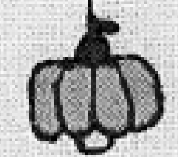
手軽にちくちく

*

はじめての刺しゅうレッスン



はじめてさんに便利な
切ってそのまま使える
実物大図案付き!

石井寛子 監修

Presented by
Hiroko Ishii
as Cahier



ナツメ社

ISBN978-4-8163-4498-5
C2077 ¥1200E

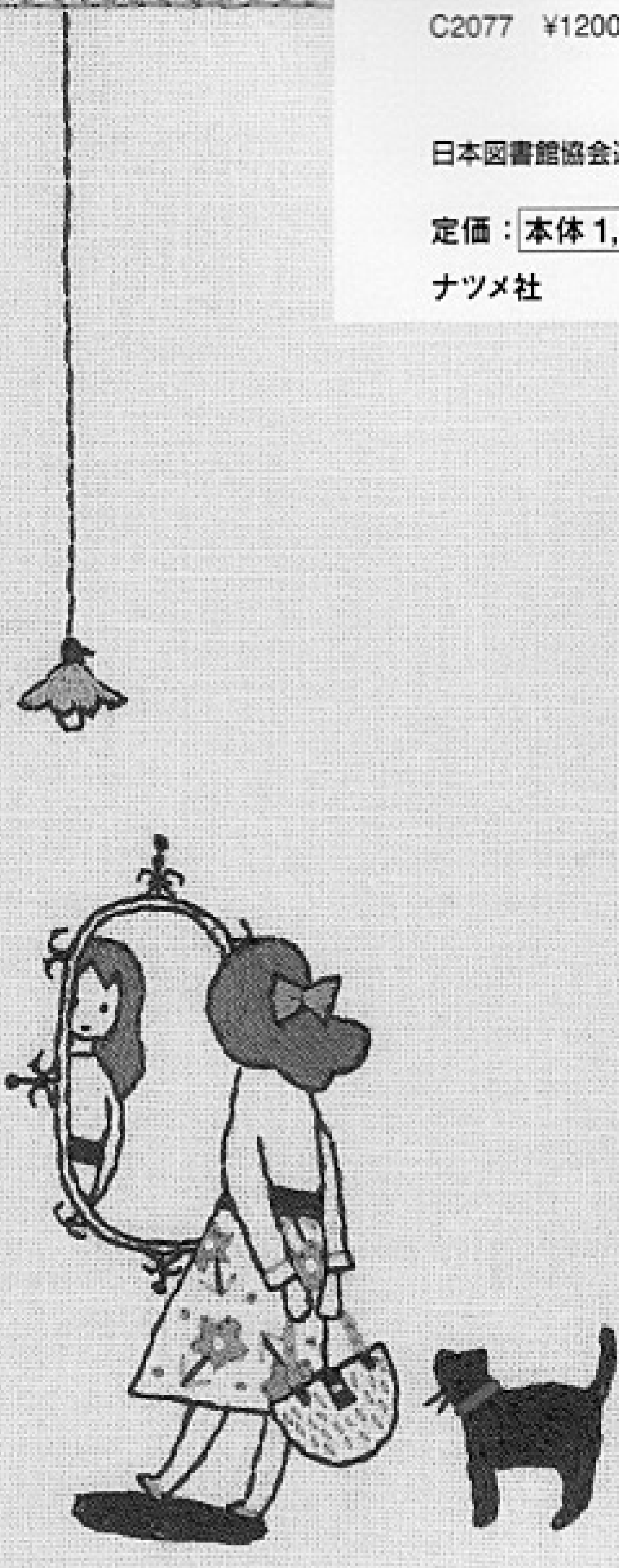
9784816344985

日本図書館協会選定図書

1922077012009

定価：本体 1,200 円＋税

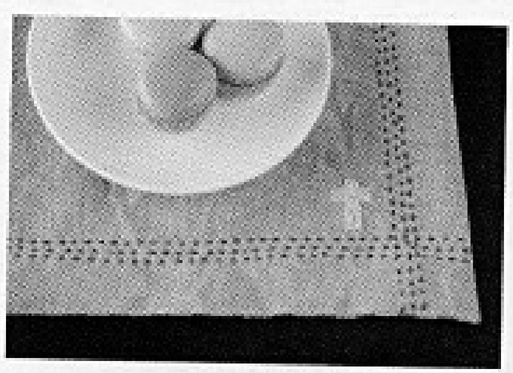
ナツメ社



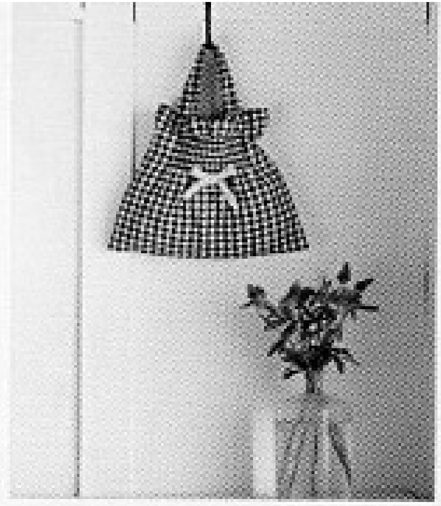
Contents もくじ







ちょっとがんばって挑戦





★★★

バリエーションいろいろ図案集---65



本書のみかた

・本文中の「S」は「ステッチ」の略です。

・刺しかたの表記は「ステッチの種類（糸の本数）色番号」の順番に並んでいます。表記のないものはすべてバックS、2本取り、2311です。（　）が省略されているものは1本取りです。

・作品にはすべてコスモ25番刺しゅう糸を使用しています。

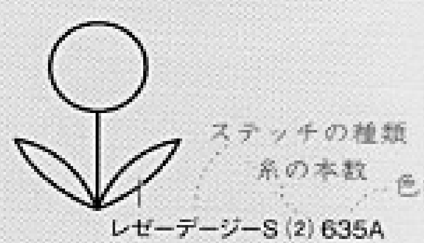
・型紙に描かれている矢印は布のタテ方向をあらわしています。

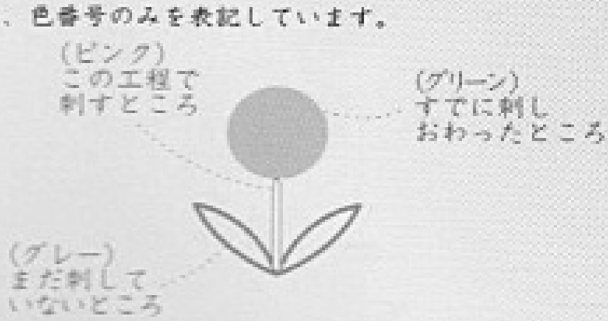
・刺しゅうをする前には必ず接着芯を付けましょう（18ページ参照）。

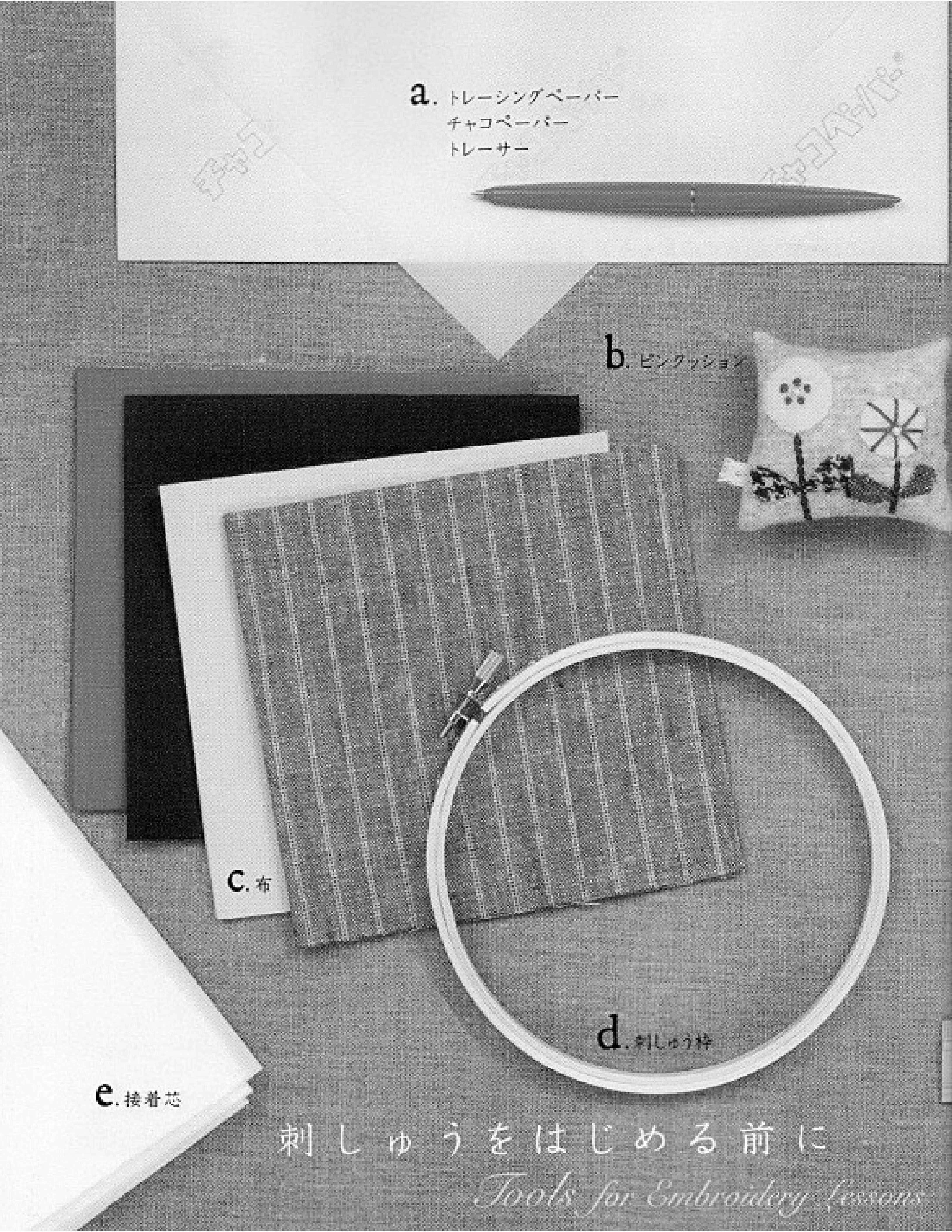
「つくりかた」のみかた

・図案はすべて原寸です。

・刺しかたを詳しく解説している図案には、色番号のみを表記しています。

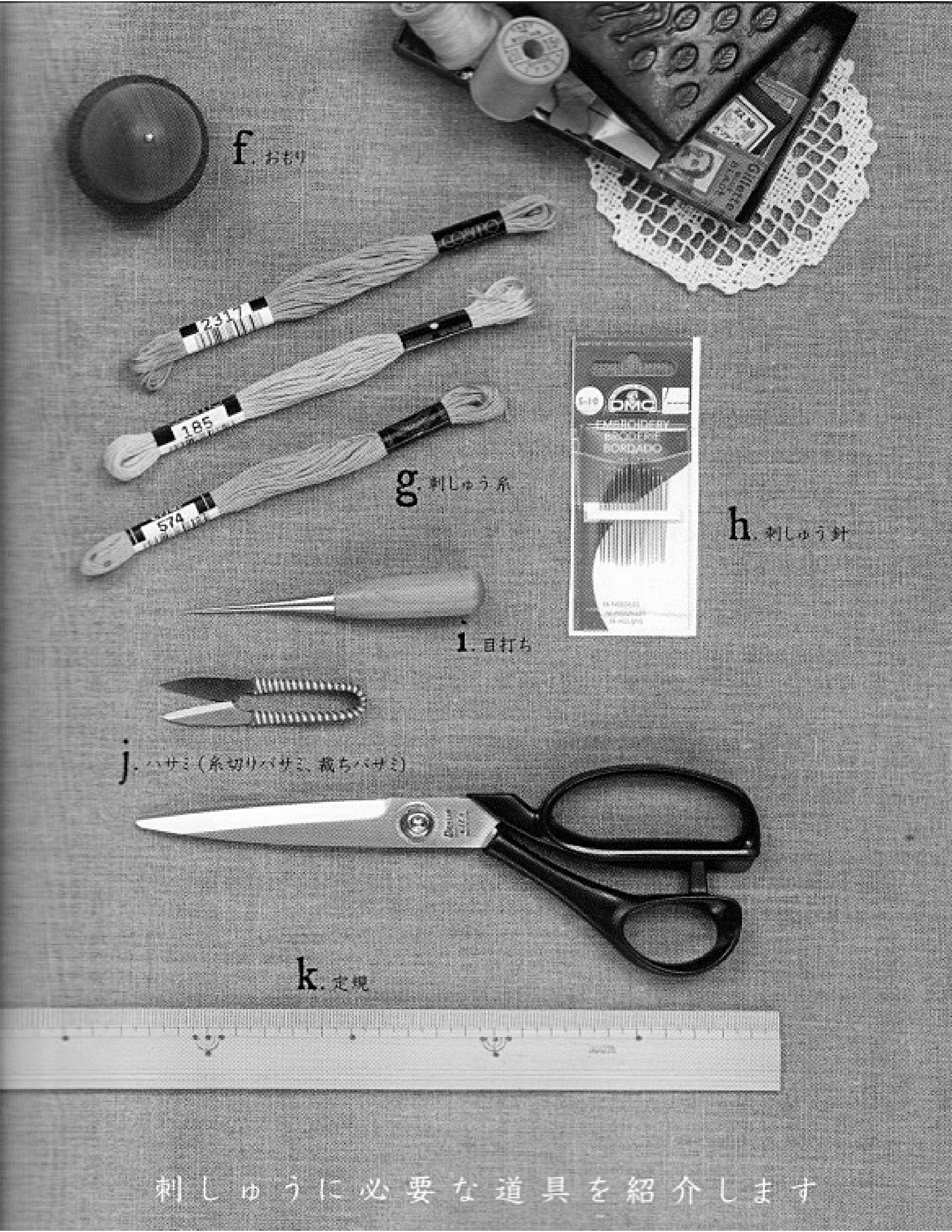






刺しゅうをはじめる前に

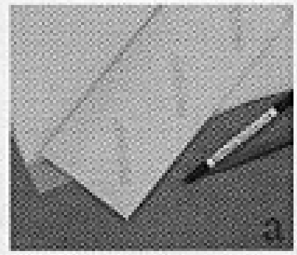
Tools for Embroidery Lessons

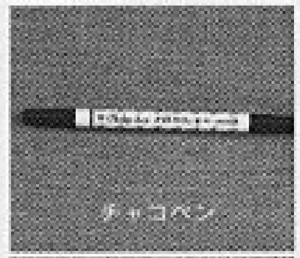

f. おもり
g. 刺しゅう糸
185
574
DMC
EMBROIDERY
BRODERIE
BORDADO
h. 刺しゅう針
i. 目打ち
j. ハサミ（糸切りバサミ、裁ちバサミ）
k. 定規
刺しゅうに必要な道具を紹介します

Tools for Embroidery Lessons

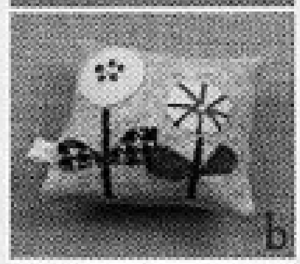
道具のかいせつ

a. トレーシングペーパー、チャコペーパー、トレーサー
図案を布に写すときに使う道具です。刺しゅうをする布の上に、チャコペーパーを載せ、その上に図案を写したトレーシングペーパーを重ねます。図案をトレーサーでなぞると、布に線が写ります。トレーサーはインクの出なくなったボールペンなどでも代用できます。図案を写す道具は、布に図案を直接描いて水で洗うと消えるペン(チャコペン) など、他にもいろいろなタイプのものがあります。

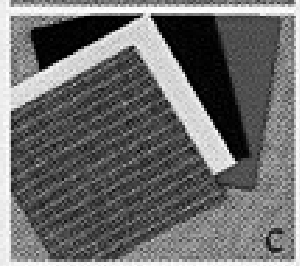




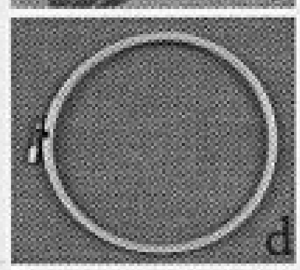
b. ピンクッション
作業中にまち針や刺しゅう針を刺しておくための道具です。綿がしっかり詰まったものが刺しやすくてよいでしょう。マグネットタイプのものは針をなくす心配がなくて便利。



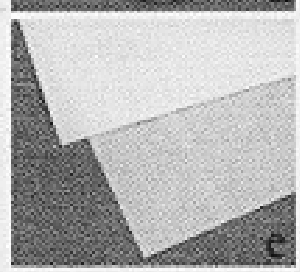
c. 布
針の通るものであれば、どんな布にも刺しゅうをすることができますが、タテ糸とヨコ糸が交互に重なる平織りの布が刺しやすいといわれています。目の数が数えやすいクロスステッチ用の布など、刺しゅう用の布もあるので、利用してみましょう。布は洗うと縮むことがあるので、刺しゅうをする前に水通し (20ページ参照) をしておきましょう。



d. 刺しゅう枠
布をぴんと張って刺しゅうをしやすくするための枠です。刺しゅうがきれいに仕上がります。木製のものやプラスチック製のものがあり、大きさもバリエーションがあります。刺す図案よりもふたまわりぐらい大きい枠を選ぶとよいでしょう。刺しゅう枠を使わなくても刺しゅうをすることはできますが、とくに大きい図案や広い面積を刺すときは、利用すると便利です。

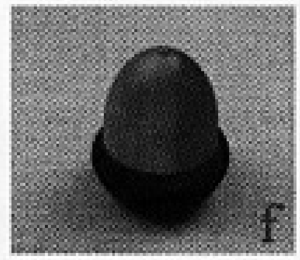


e. 接着芯
布の裏に貼って、布が刺しゅうによってゆがんだり、つっぱったりするのを防ぎます。紙に似た、薄手の不織布タイプのものを使います (使いかたは18ページ参照)。



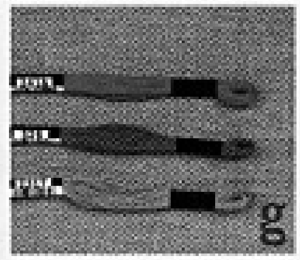
f. おもり

図案を写したり、型紙を布に写したりするときに、紙や布を固定するために使います。手芸用のものもありますが、ペーパーウェイトなどでもOKです。



g. 刺しゅう糸

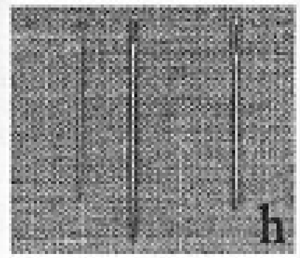
もっともよく使われるのが25番刺しゅう糸です。6本の細い糸が束になっていて、1本ずつ必要な本数を取り分け、揃えて使います。他にもいろいろな太さの糸があるので、必要に応じて使い分けるとよいでしょう。番号が小さいほど、糸の太さは太くなります。ラベルに付いている数字は色をあらわします。同じ色の糸を買い足す際に必要なので、糸と一緒に保管しましょう。



h. 刺しゅう針

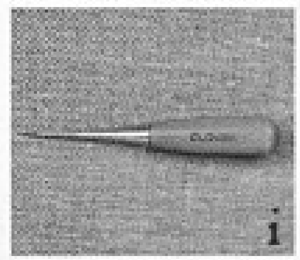
刺しゅう用の針は縫い針よりも針穴が大きく、糸を通しやすくなっています。よく使われる、先のとがったフランス刺しゅう針と、刺しゅう糸や布の繊維を割らないように先が丸くなったクロスステッチ針があります。針はいろいろな長さがあり、号数が付けられているので、糸の太さや本数に合わせて使いやすいものを選びましょう。目安は25番刺しゅう糸2本取りなら、フランス刺しゅう針で5号、クロスステッチ針で24号です。

【写真】右がクロスステッチ針24号（25番刺しゅう糸2本取り用）。真ん中はフランス刺しゅう針3号（25番刺しゅう糸6本取り用）、左はフランス刺しゅう糸9号（25番刺しゅう糸1本取り用）。



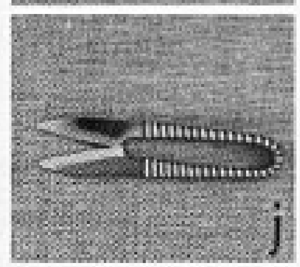
i. 目打ち

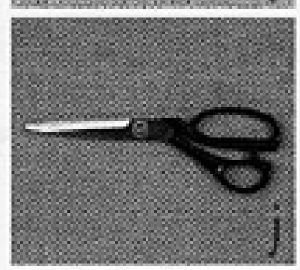
角を整える、ミシンがけの布送りの補助など、細かい作業に使います。先がすこし丸くなっているタイプは、布の繊維に引っかかる心配がなく安心です。



j. ハサミ（糸切りバサミ、裁ちバサミ）

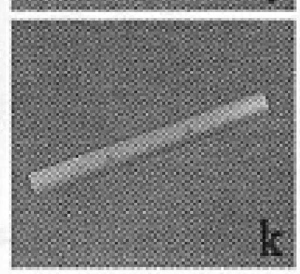
小さいハサミ（上の写真）は糸を切るときに使う糸切りバサミです。小バサミともいいます。先の細いものが使い勝手がよいでしょう。大きなハサミ（下の写真）は、布を切るための裁ちバサミです。布以外のものを切ると切れ味が悪くなってしまうので、必ず布専用のハサミを用意しましょう。どちらも手に合ったサイズのものを選びます。





k. 定規

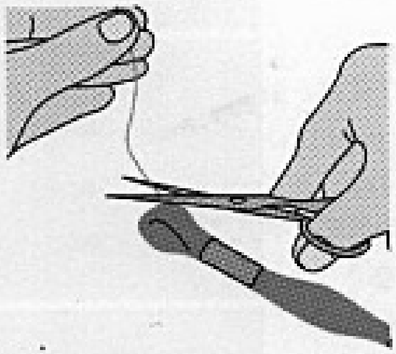
布に線を引くときなどに使います。30～50cmのものが使いやすいでしょう。



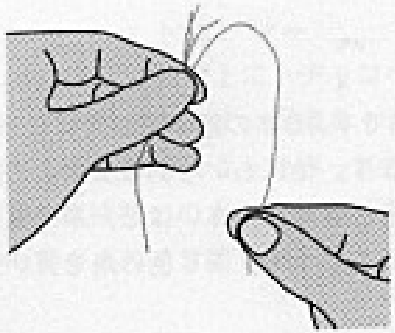
Basic Techniques

刺しゅうの基礎

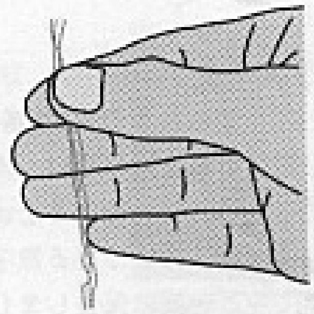
糸の取りかた



1. ラベルは付けたまま、6本束になった糸の端を60cmほど引き出して、ハサミで切ります

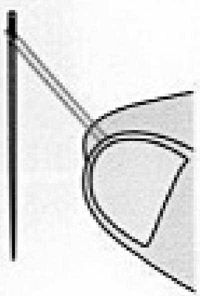


2. 切った6本の糸をほぐして、1本ずつ引き出します

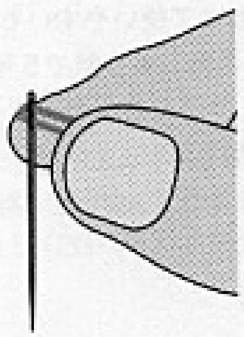


3. 必要な本数を合わせて、きれいに揃えます

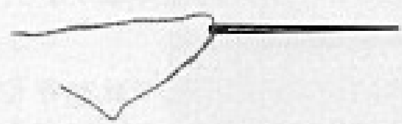
糸の通しかた



1. 糸を針のヨコに当てて2つに折り、しっかりと折り目を付けます

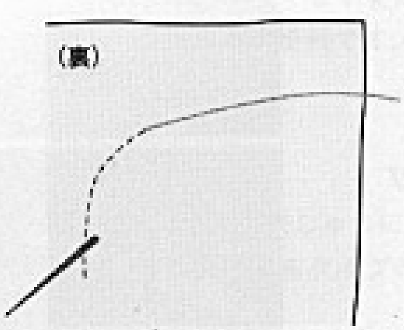


2. そのまま針を抜き、1でつくった折り目を針の穴に押し込むようにして糸を通します

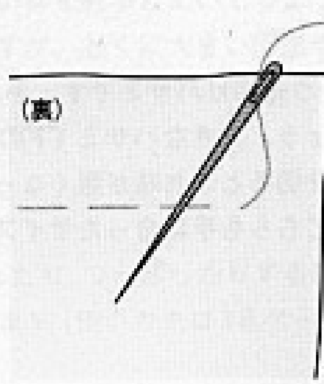


3. 糸の端は10cmぐらい出しておきます

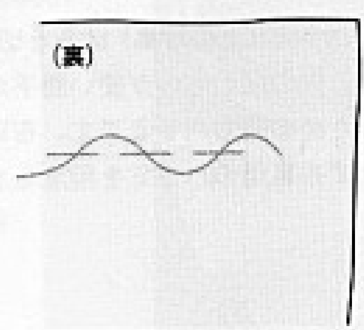
刺しはじめ、刺しおわり



1. 刺しはじめも刺しおわりも玉結びはしません。ひと針目は裏側から刺し、糸端を7cmほど残しておきます

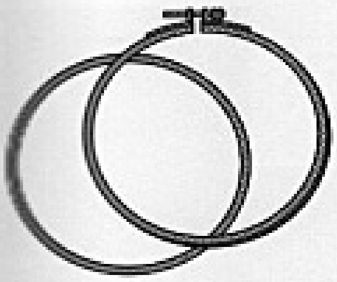


2. 5針ぐらいステッチを進めたところで、1で残した糸の端を針に通し、裏側の糸に絡ませます

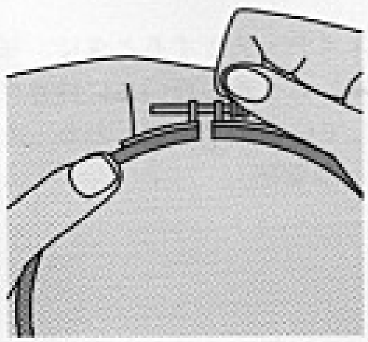


3. 余分な糸を切ります。刺しおわりも、ステッチがおわったら、そのまま裏側に渡った糸に絡ませてから切ります

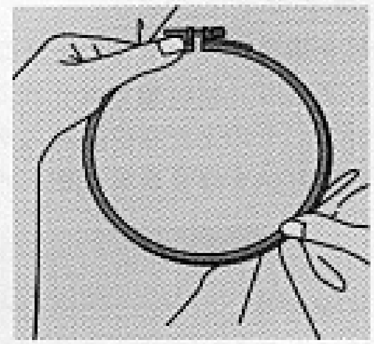
刺しゅう枠の使いかた



→



→

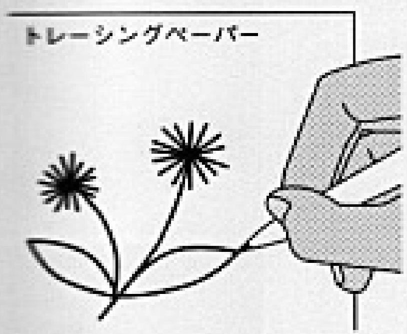


1. 外枠のネジをすこしだけゆるめて、内枠を外します

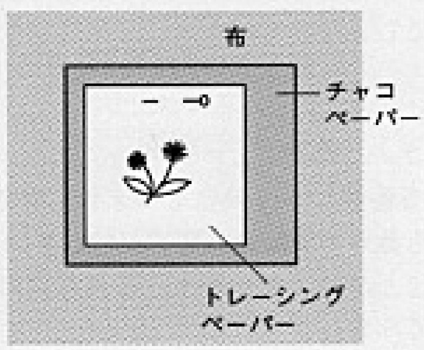
2. 刺しゅうしたい位置が中央にくるように内枠の上に布を載せ、外枠をはめてネジを締めます

3. 布の張りがゆるい場合は布目に合わせて布を下に引いて調節します。引っぱりすぎると布が伸びてしまうので注意

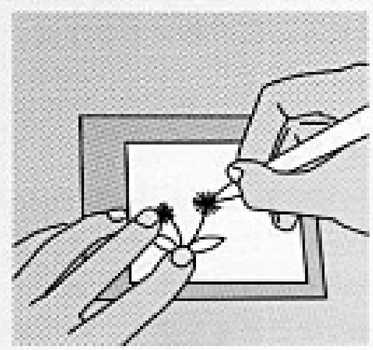
図案の写しかた



→



→

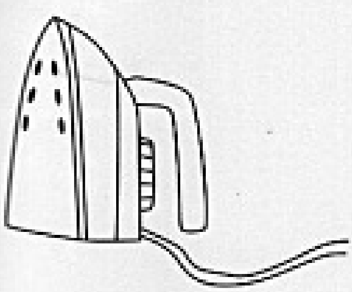


1. トレーシングペーパーに図案を写します

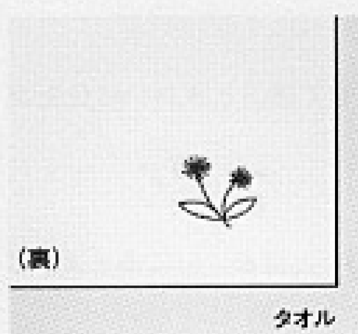
2. 布の表を上にして置き、その上にチャコペーパー、1のトレーシングペーパーの順に重ねて、まち針で固定します

3. 上からトレーサーで図案をなぞります。上にセロハンを重ねるとすべりがよくなりますが、なくてもできます

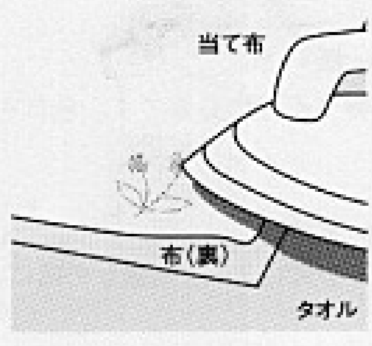
仕上げアイロン



→



→



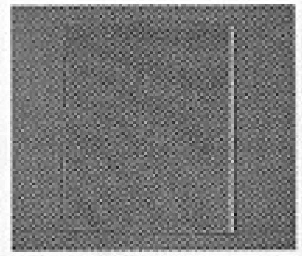
1. 布の素材に合わせてアイロンの温度をセットします

2. タオルなどの柔らかい布の上に刺しゅうした面を下にして置きます

3. 当て布をしてアイロンをかけます。布を布目に沿って軽く引っぱりながら、やさしくかけるようにします

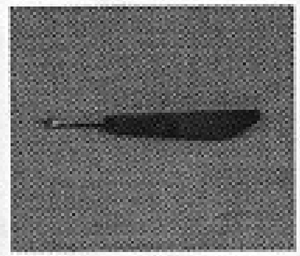
Tools for Embroidery Lessons

あったら便利な道具



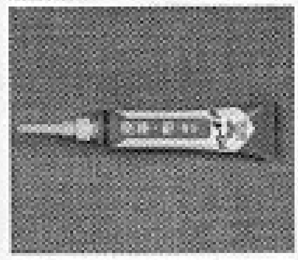
◆ 抜きキャンバス

布の目が数えにくい布やウールなどにクロスステッチをするときに、補助的に使う布です。メッシュ状に粗く織られています。刺しゅうをしたい布に抜きキャンバスを縫い付けて、その上からクロスステッチを刺していきます。刺しおわったら抜きキャンバスの織り糸を抜きます（使いかたは25ページ参照）。



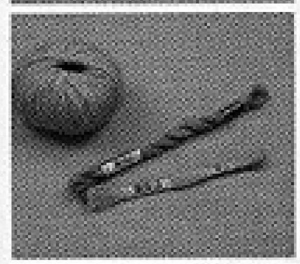
◆ リッパー

縫い損じたミシンの縫い目をほどいたり、ボタン穴をあけるときに使います。Y字になっている刃先の長い方を糸の下や布に差し込んで、糸を切ります。



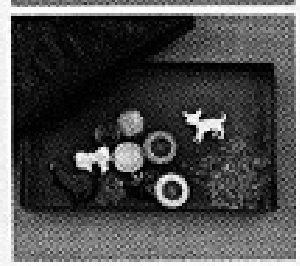
◆ クラフト用ボンド

手芸用の接着剤です。乾くと透明になるものを選ぶと、少々はみだしたりしても目立ちません。口の細いものが使いやすいでしょう。



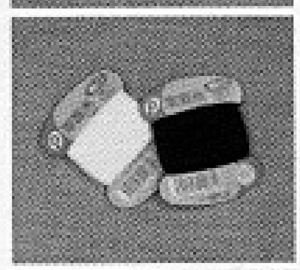
◆ 5番刺しゅう糸、リネン糸（麻糸）、毛糸

定番の25番刺しゅう糸以外の糸です。5番刺しゅう糸はそのまま1本で使います。リネン糸は素朴な風合いが人気です。色番号の前にLの文字が付いています。毛糸はいろいろな種類があり、温かみのある仕上がりになります。これら以外にもラメ入りのものなどがあります。いろいろ試してみましょう。



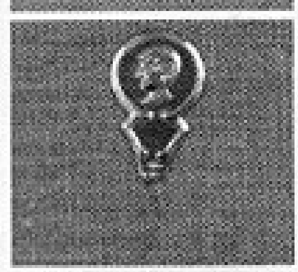
◆ ビーズやボタン

種類が豊富で、糸に通してワンポイントにしたり、ヒモの先に付けたりと、かわいらしい飾りになります。ボタンは着なくなった洋服のものを使ってもよいでしょう。



◆ 縫い糸

小物づくりに必要です。色は布の色に合わせて選ぶときれいに仕上がります。



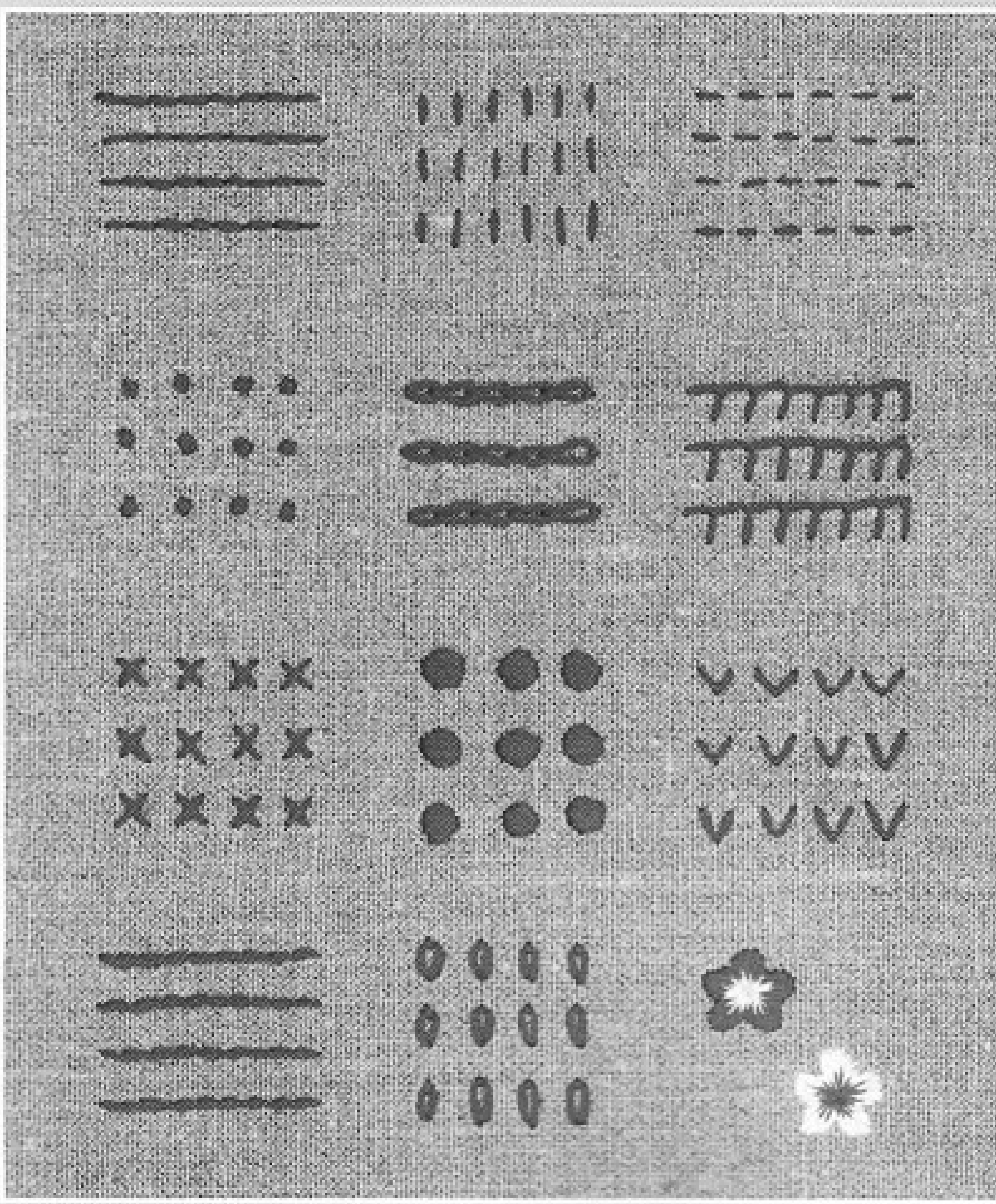
◆ 糸通し

先を針穴に入れ、糸通しの輪に糸を入れて引くと簡単に針に糸を通すことができます。

これだけ覚える基本のステッチ

本書に掲載している図案はこの12のパターンのステッチで
すべて刺せるようになっています。

Basic stitches
for Embroidery Lessons

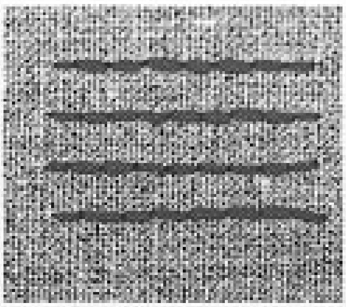


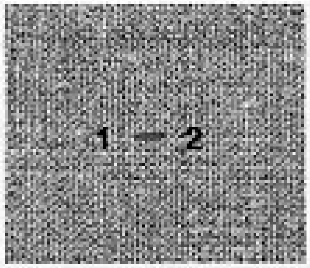
How to stitch

ステッチの刺しかた

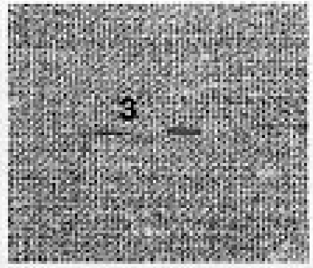
糸の流れをわかりやすくするために、
コスモ25番刺しゅう糸241Aを4本取りで使用しています

バックステッチ

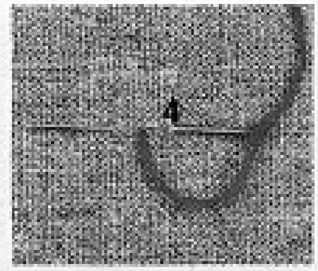




A．1から針を出し、2に刺します

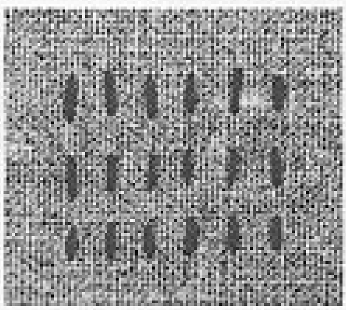


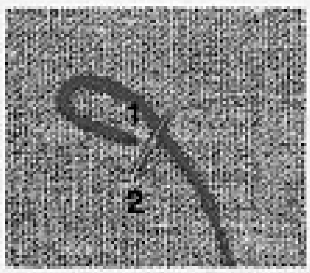
B．1から2と同じ幅をあけて3に針を出します



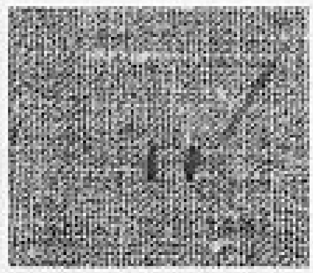
C．4は1と同じ場所へ針を入れます。これを等間隔でくりかえします

ストレートステッチ



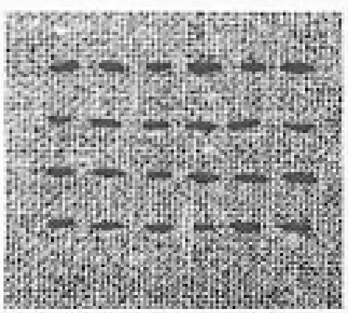


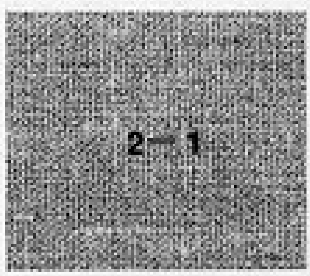
A．1から針を出し、2に刺します



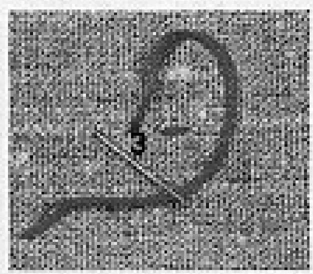
B．ふた針以上刺すときはこれをくりかえします

ランニングステッチ



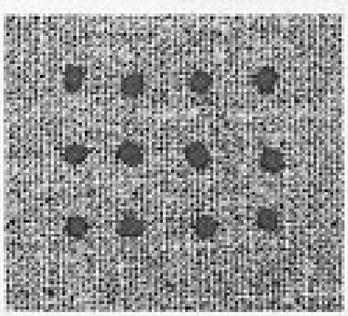


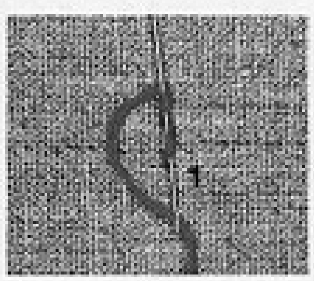
A．1から針を出し、2に刺します



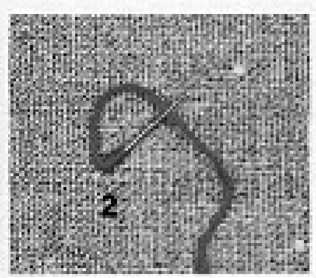
B．1から2と同じ幅をあけて3から針を出します。これをくりかえします

フレンチノットステッチ

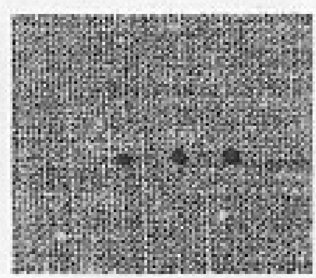




A．点を表現するステッチです。1から針を出し、針に糸を1~3回巻き付けます

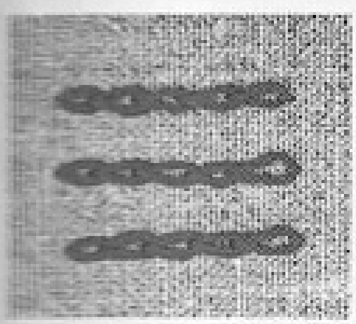


B．1のすぐ隣に2を刺し、巻いた部分を押さえながらゆっくり針を引きます

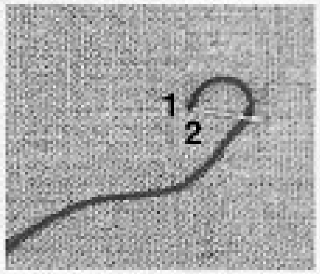


C．巻き付ける回数が多いほど大きい点になります。左から、1回巻き、2回巻き、3回巻きです

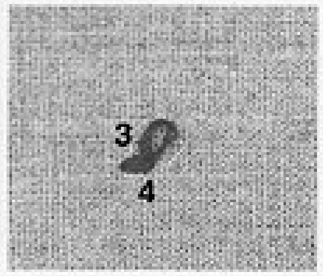
チェーンステッチ



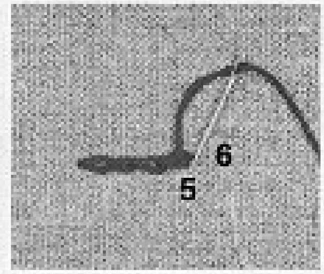
（ポイントは45ページ参照）



A．1から針を出し、輪をつくって、2は1と同じところへ入れます

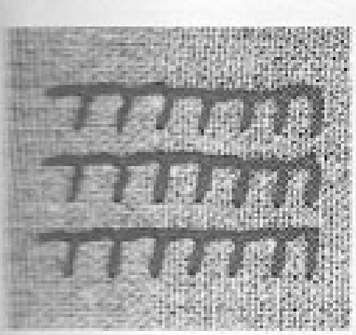


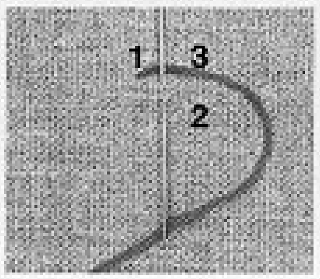
B．ひと針目の輪の中央の3から針を出し、同じように輪をつくって、4を3と同じところへ入れます



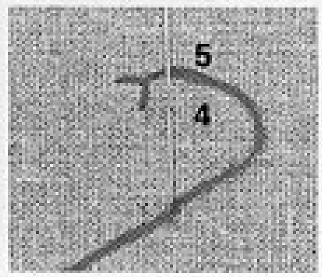
C．最後は5から針を出し、糸を引っ掛けて5のすぐ横に6を刺してとめます

ブランケットステッチ



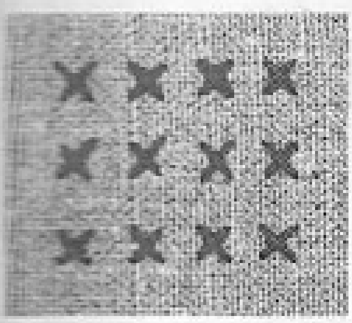


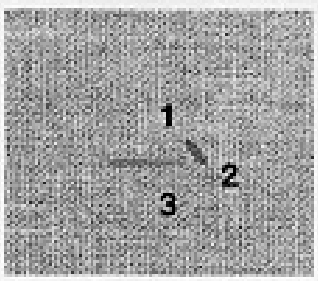
A．1から針を出し、2に入れて3から出します



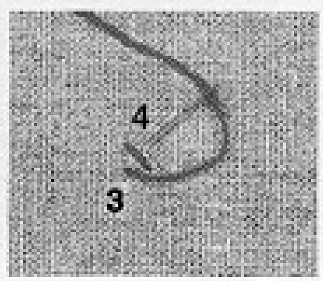
B．糸を引っ掛けて、1と2の等間隔に4を入れ5から出します。これをくりかえします

クロスステッチ

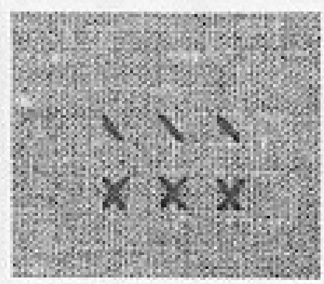




A．1から針を出し、2に入れて1の真下に3を出します

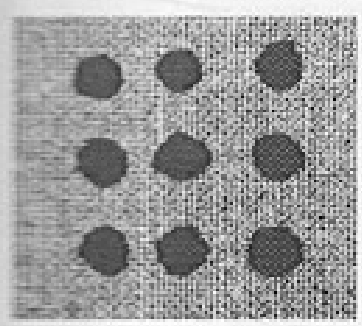


B．2の真上に4を刺します

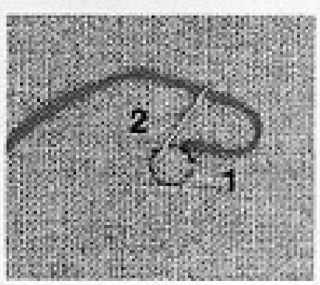


C．連続して刺す場合は糸の重なる方向を揃えます。先に一方向に刺して（上段）から、もう一方向に戻りながら刺して（下段）もOK

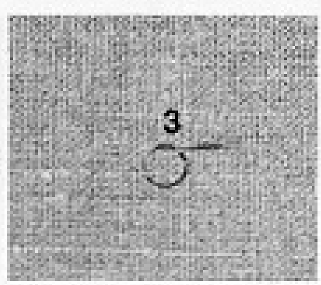
サテンステッチ



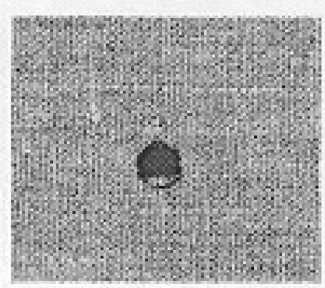
（ポイントは24、41ページ参照）



A．面を埋めるステッチです。図案の輪郭上の1から針を出し、同じく輪郭上に2を刺します



B．輪郭の上に3の針を刺します



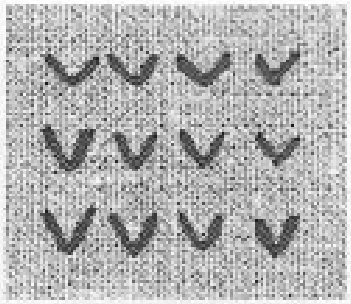
C．これを端からくりかえしていきます

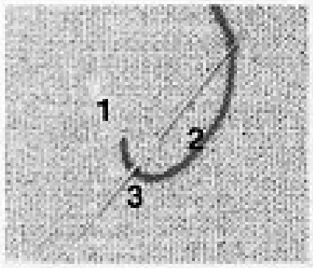
※わかりやすいように図案の輪郭を黒で描いています

How to stitch

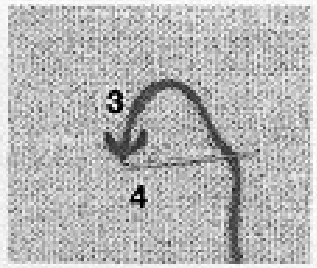
ステッチの刺しかた

フライステッチ





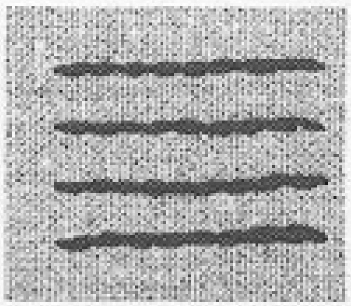
➔

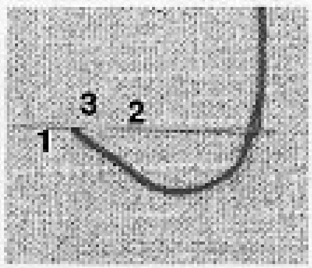


A．1から針を出し、2に入れて3へ出します

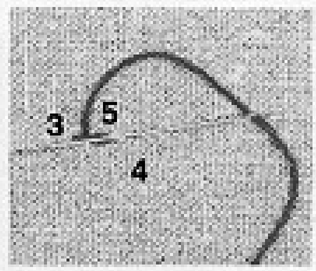
B．V字形に糸をたるませて3のすぐ下に4を刺します

アウトラインステッチ





➔

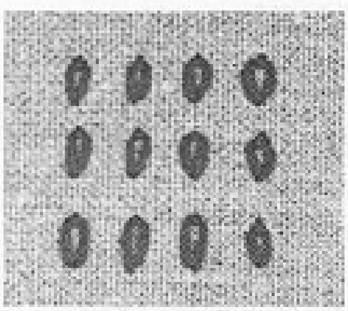


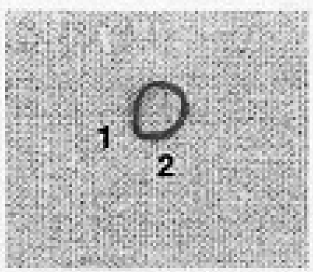
A．左から右へ刺します。1から針を出し、2に刺して、1と2の中間点から3を出します

B．1から2と同じ幅をあけて4を刺し、5は2と同じ場所に出します。これをくりかえします

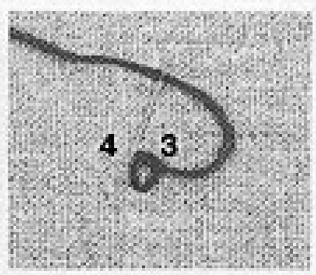
レゼーデージーステッチ

（ポイントは45ページ参照）





➔

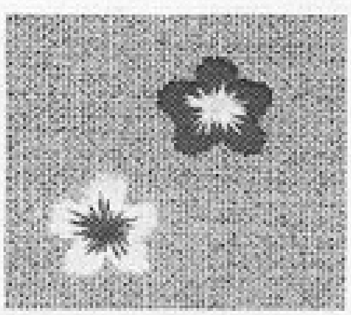


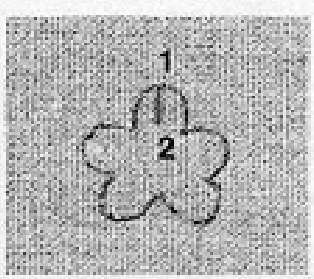
A．1から針を出し、輪をつくって、2は1と同じところへ入れます

B．1と2の輪の中心の3から針を出し、輪の外側の4に入れてとめます

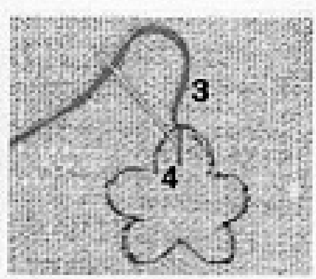
ロング＆ショートステッチ

（ポイントは24、41ページ参照）

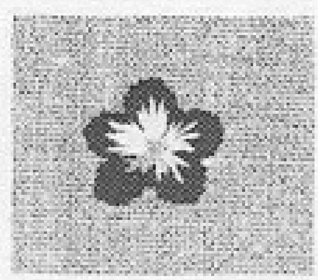




➔



➔



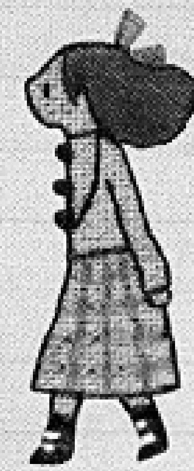
A．面を埋めるステッチです。サテンステッチよりも広い面を埋めるのに向いています。1から針を出し、2に刺します

B．1のすぐ隣に3を出し、2より短い位置に4を刺します

C．これをくりかえします。2段目（白い部分）以降は1段目の間を埋めるように刺していきます

※糸は2本取り、白い糸は1000番を使用しています。わかりやすいように図案の輪郭を黒で描いています

Let's enjoy
Embroidery & Sawing



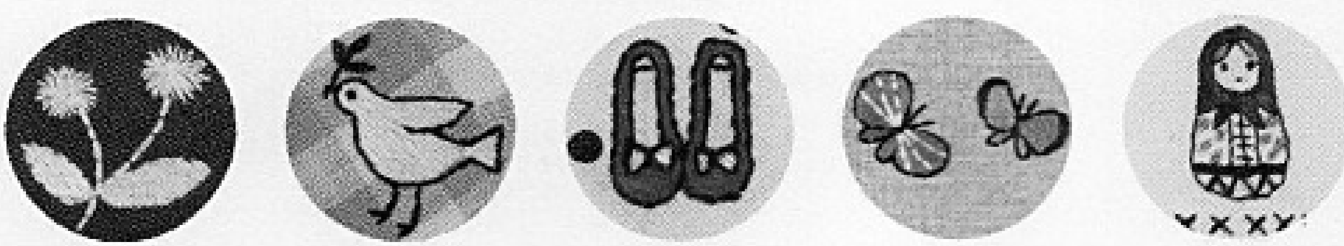
絵を描くみたいに
刺しゅうをしよう

No. 01 Handkerchief ハンカチ

TEXT > p.18, p.19

毎日持ち歩くハンカチにはお気に入りのモチーフを刺しゅうして。ひんぱんに洗うものなので、糸の始末はしっかりと。裏面もきれいに仕上げることがポイントです。





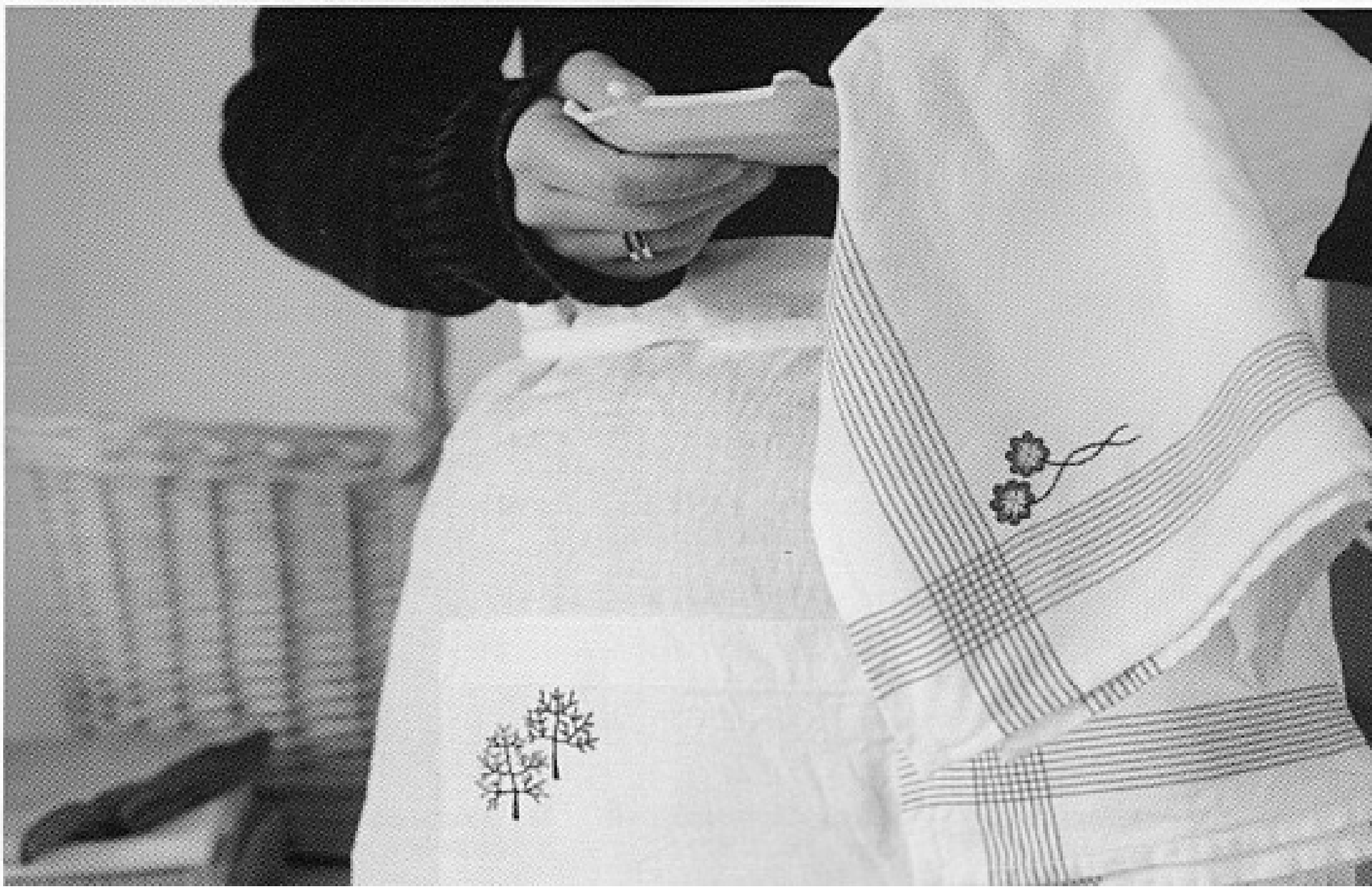




No.02 Apron & Kitchen Cloth

エプロン、キッチンクロス

シンプルなエプロンにちょこっと刺しゅうを入れるだけで家事が楽しくなるかも。
ワンポイントを入れたキッチンクロスはただ置いておくだけでも絵になります。 TEXT > p.20, p.21



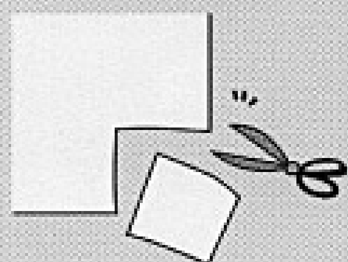
No.01 Handkerchief
ハンカチ

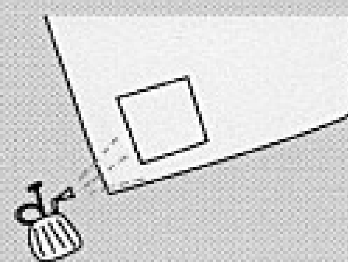
［糸］

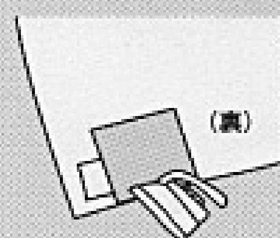
お花	トリ	クツ	チョウ	マトリョーシカ
(1000)	(320)	(241A)	(566)	(318)
	(1000)	(1000)	(703)	(703)
	(2311)	(2311)	(1000)	(2241)
			(2311)	(2311)

［使用ステッチ］
- ✦ バックS
- ✦ ストレートS
- ✦ フレンチノットS
- ✦ サテンS
- ✦ レゼーデージーS
- ✦ ロング＆ショートS

接着芯の貼りかた





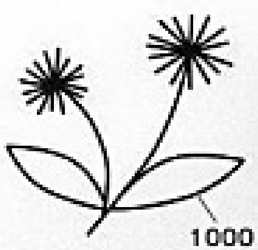


1. 図案よりひとまわり大きく接着芯をカットします。アイロンは140～160度程度に温めます。

2. 布の表面にゴミや糸くずがないのを確認して、刺しゅうしたい面の裏に接着芯を置きます。その上から霧吹きですこし湿らせます。

3. 接着芯に当て布をしてアイロンをかけます。5秒ほど押さえてから離します。熱が冷めたら裏返して表に図案を写す作業に入りましょう。

つくりかた



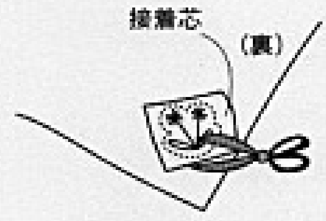


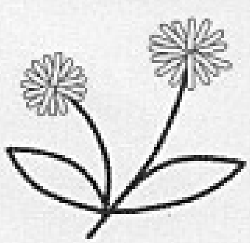
お花

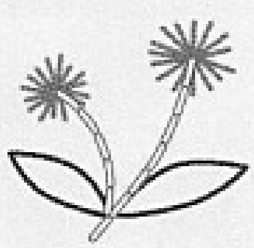
Point

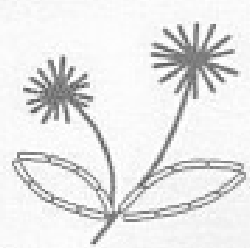
接着芯の始末

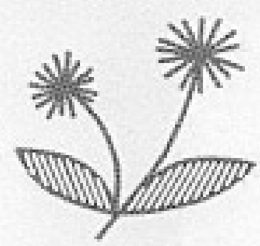
ハンカチは裏がみえるので、接着芯をきれいにカットして美しく仕上げましょう。刺しゅうが終わったら、指で接着芯をめくり、刺しゅうから3mmほど外側の位置で切ります。糸を切らないように注意しましょう。









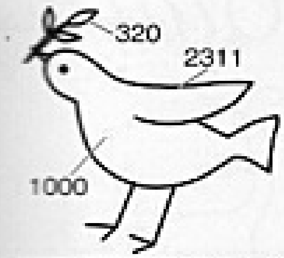


1. 花びらを1本取りストレートSで刺します

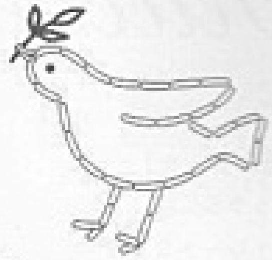
2. 茎を2本取りバックSで刺します

3. 葉の輪郭を2本取りバックSで刺します

4. 葉の中を1本取りサテンSで刺します



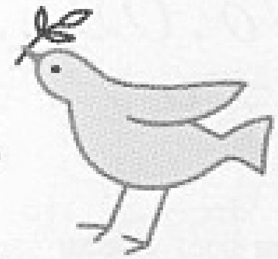
トリ



1. トリの輪郭を２本取りバックＳで刺します



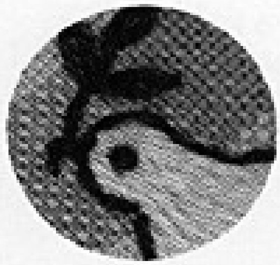
2. トリの中を１本取りロング&ショートＳで刺します



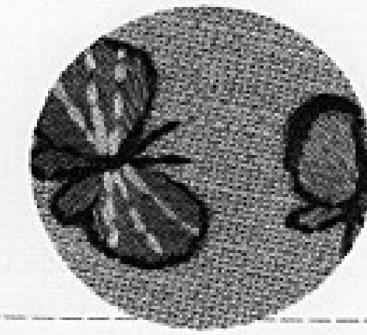
3. 目を２本取りフレンチノットＳで刺します

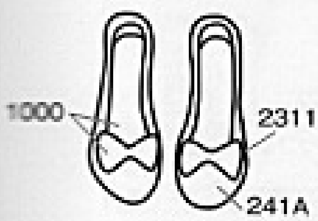


4. 葉を２本取りレゼーデージーＳで、茎を１本取りバックＳで刺します

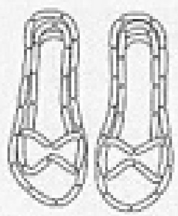




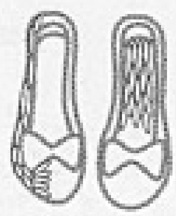




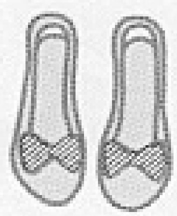
クツ



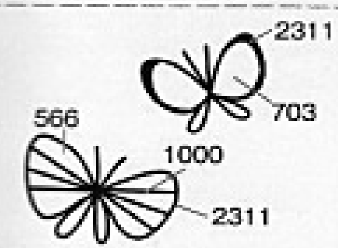
1. クツとリボンの輪郭を２本取りバックＳで刺します



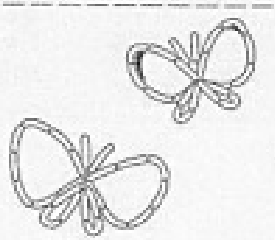
2. クツの中を１本取りロング&ショートＳで刺します



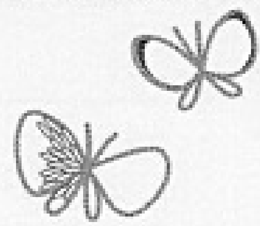
3. リボンの中を１本取りサテンＳで刺します



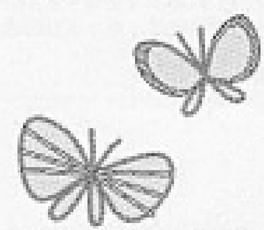
チョウ



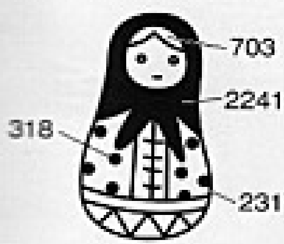
1. チョウの輪郭を２本取りバックＳで刺します



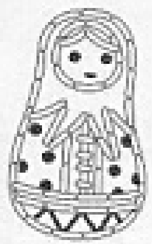
2. 羽の中を１本取りロング&ショートＳで刺します



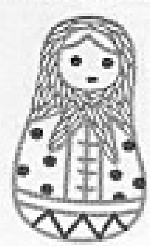
3. 羽の模様を１本取りサテンＳで、ラインを２本取りバックＳで刺します



マトリョーシカ

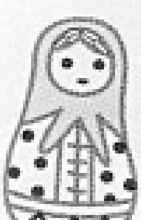


1. マトリョーシカの輪郭を２本取りバックＳで刺します

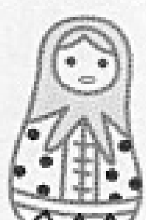


2. ずきんを１本取りロング&ショートＳで刺します





3. 髪を１本取りロング&ショートＳで刺します



4. 目を２本取りフレンチノットＳで、口を１本取りストレートＳで刺します



5. 服の水玉模様を２本取りフレンチノットＳで刺します



6. スカートを２本取りストレートＳで刺します

No.02 Apron & Kitchen Cloth

エプロン、キッチンクロス

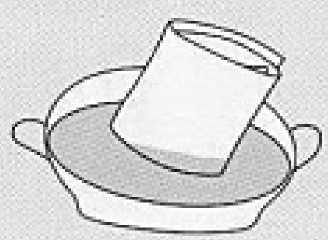
[糸]

ネコ	クローバー	木
(800)	(536)	(318)
(1000)	(1000)	(2311)
(2311)	(2311)	(2319)

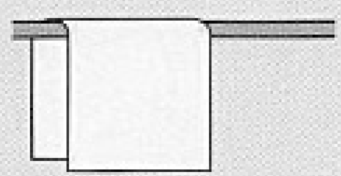
[使用ステッチ]

- ✦ バックS
- ✦ ストレートS
- ✦ フレンチノットS
- ✦ サテンS
- ✦ アウトラインS
- ✦ レゼーデージーS
- ✦ ロング&ショートS

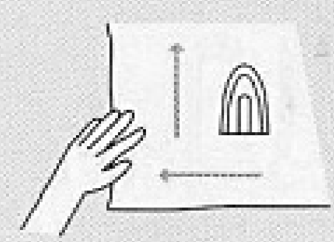
水通しのしかた



1. 洗濯後の縮みを防ぐために、裁縫前に水通しをします。使用する布を1～3時間ほど、たっぷりの水にひたします。

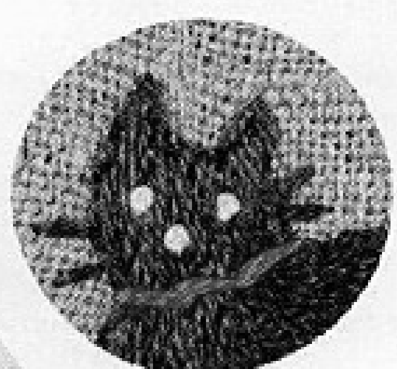


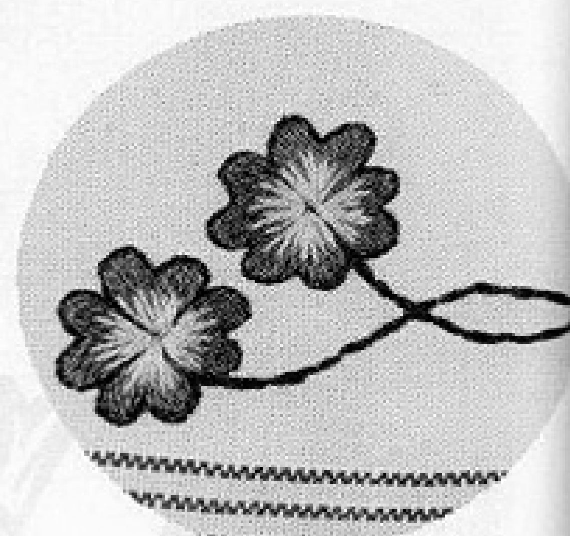
2. 軽く絞って水気を切り、手でシワを伸ばして日陰に干します。



3. 生乾きの状態で、布目がまっすぐになるようにアイロンを当てて乾かします。布をタテヨコに引っぱりながら、中～高温でかけましょう。

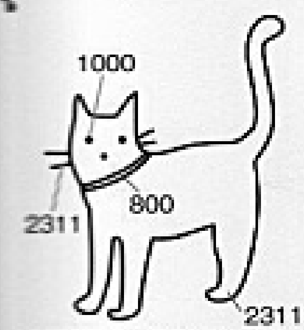




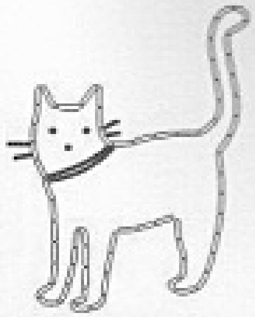




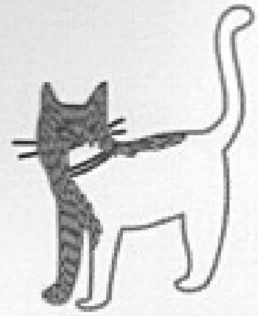
つくりかた



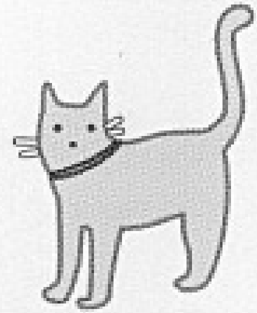
ネコ



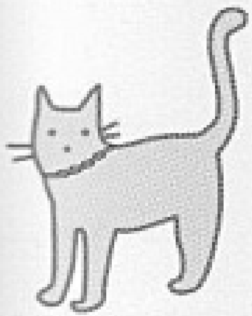
1. ネコの輪郭を2本取りバックSで刺します



2. ネコの中を1本取りロング&ショートSで刺します



3. 目と鼻を2本取りフレンチノットSで、ヒゲを2本取りストレートSで刺します

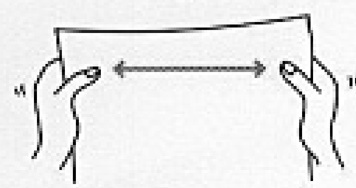


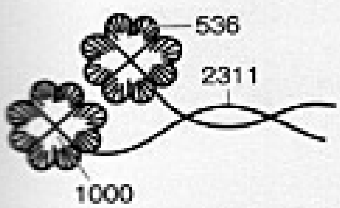
4. 首輪を2本取りアウトラインSで刺します

Point

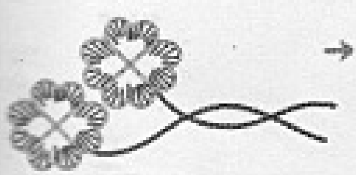
布のタテとヨコ

布はタテ糸とヨコ糸が織り合わさって出来ています。布を両手で引っぱってみて、よく伸びるほうがヨコです。型紙に描かれている矢印は布のタテ方向をあらわしています。制作に入る前に布目をまっすぐに整えて、布の方向を確認しておくと、仕上がり後の伸びや縮みを防ぐことができます。

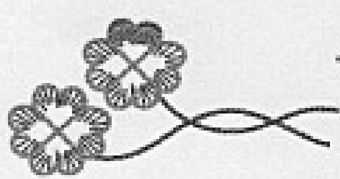




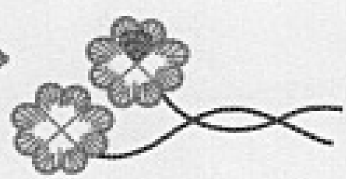
クローバー



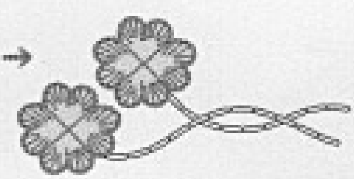
1. 葉の輪郭を2本取りバックSで刺します



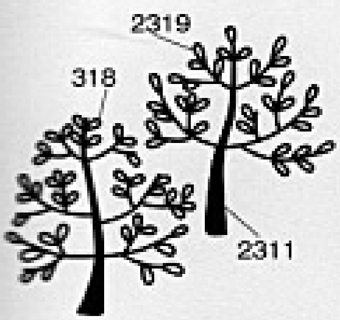
2. 葉の緑色の部分を1本取りロング&ショートSで刺します



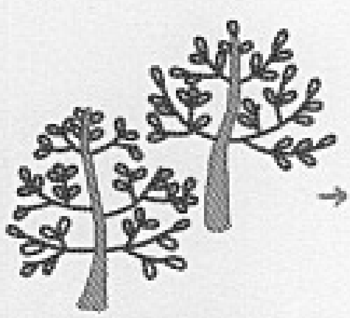
3. 葉の白い部分を1本取りロング&ショートSで緑色の部分にかぶせるように刺します



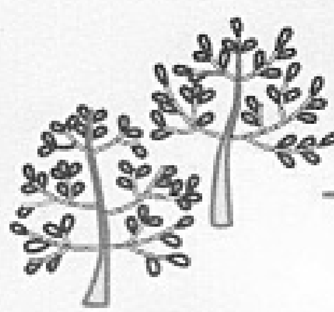
4. 茎を2本取りバックSで刺します



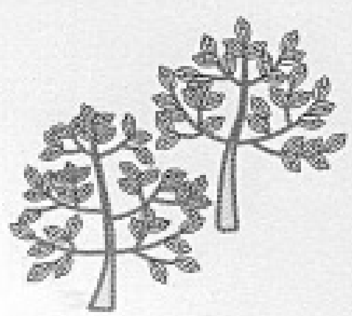
木



1. 木の幹を2本取りサテンSで刺します



2. 枝を3本取りバックSで刺します



3. 葉を2本取りレゼーデージーSで刺します



No.03 Bedroom Slippers

ルームシューズ

名前がわりに好きなモチーフを刺して。
図案を入れる位置で印象が変わります。
親子でお揃いの図案を入れてもかわいいかも。 TEXT > p.24



No.04 Baby Goods

肌着、スタイ、ハンドタオル

小さな小さな小物たちにはワンポイント刺しゅうがぴったり。明るい色の糸を使うのが、かわいさアップのポイントです。 TEXT > p.25 > p.26

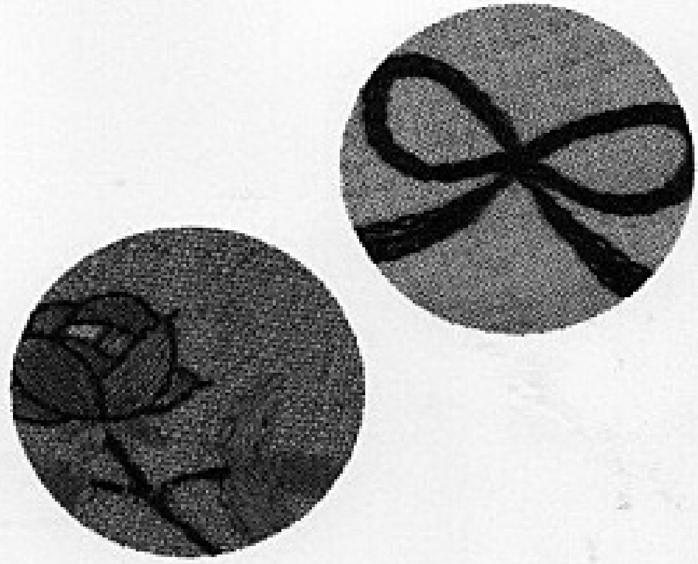


No.03 Bedroom Slippers
ルームシューズ

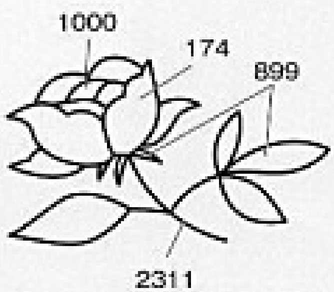
[糸]

バラ	リボン
(174)	(2311)
(899)	
(1000)	
(2311)	

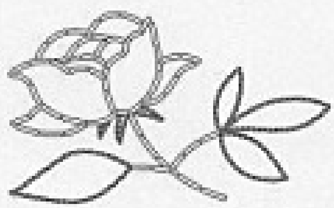
[使用ステッチ]
- ✦バックS
- ✦チェーンS
- ✦レゼーデージーS
- ✦ロング&ショートS



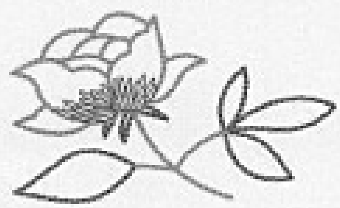
つくりかた



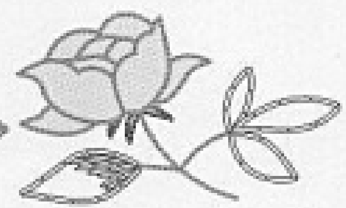
バラ



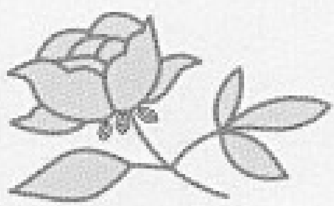
1. 花びらの輪郭と茎を2本取りバックSで刺します



2. 花びらの中を1本取りロング&ショートSで刺します



3. 花びらと同様に、葉の輪郭を2本取りバックS、中を1本取りロング&ショートSで刺します

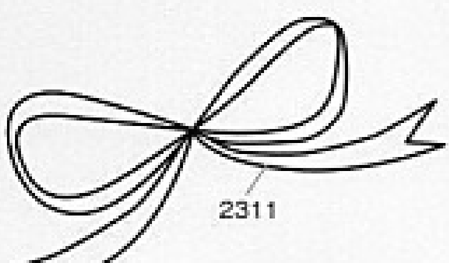


4. がくを1本取りレゼーデージーSで刺します

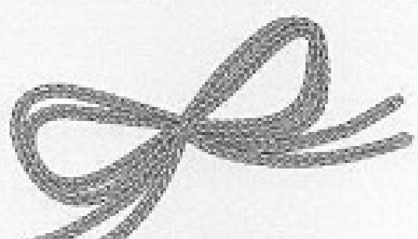
Point
花びらの刺しかた

花びらの面をサテンSやロング&ショートSで埋めていく場合、花びらの重なっているお花のときは、花びらの開く方向にステッチを刺していきましょう。こうすることで実際のお花のような、ふっくらとした立体感が出ます。

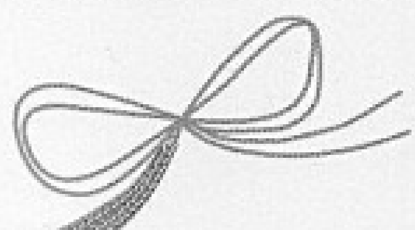




リボン



1. リボンの輪郭を2本取りチェーンSで刺します



2. リボンの太い部分を2本取りチェーンSで刺します

No.04 Baby Goods

肌着、スタイ、ハンドタオル

[糸]

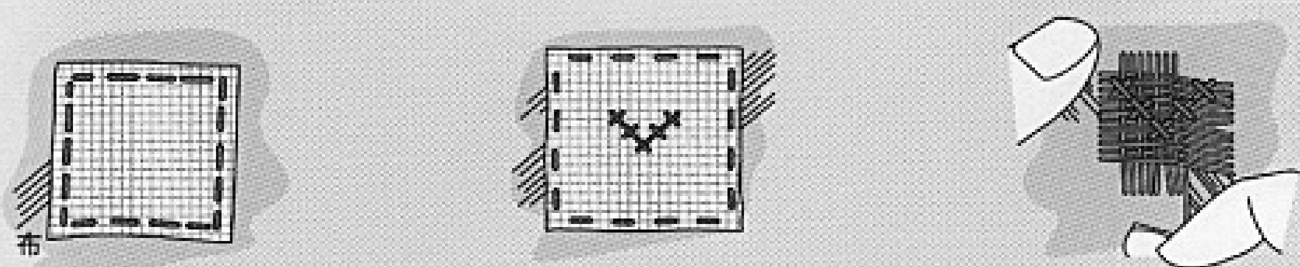
てんとう虫	木馬	ハチ
(800)	(309)	(144A)
(2311)	(566)	(2311)
	(2311)	

[使用ステッチ]

- バックS
- ストレートS
- ランニングS
- フレンチノットS
- サテンS
- ロング&ショートS

抜きキャンバスの使いかた

布目を数えにくい布にクロスステッチをするときは、抜きキャンバスを使いましょう。



1. 図案よりもひとまわり大きく抜きキャンバスを切り、しつけ糸でとめます。
2. 図案に沿ってクロスステッチをし、完成したらしつけ糸を取ります。
3. 抜きキャンバスの糸を1本ずつゆっくりと引き抜きます。ステッチをした部分は丁寧に、糸の方向にまっすぐに引き抜きましょう。

つくりかた

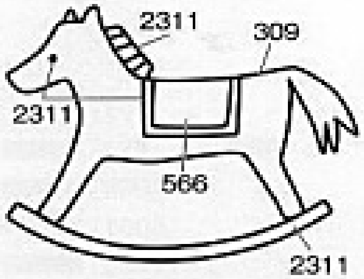


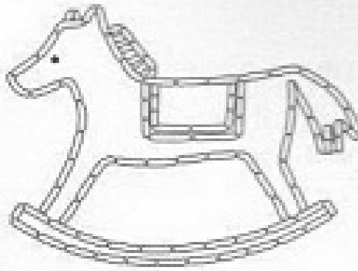


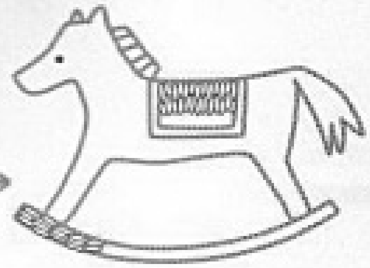
てんとう虫

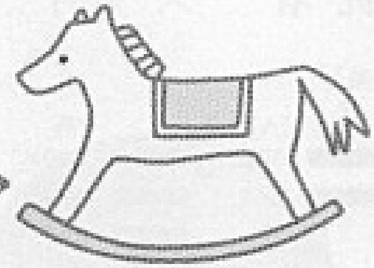
1. てんとう虫の輪郭を2本取りバックSで刺します
2. 頭を2本取りサテンSで、羽全体を1本取りロング&ショートSで刺します
3. ホシを2本取りサテンSで刺します

つくりかた







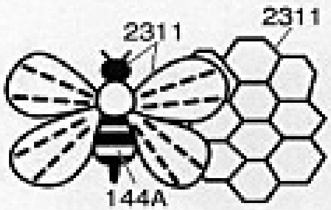


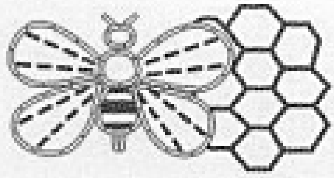
木馬

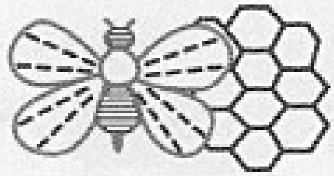
1. 木馬の輪郭を2本取りバックSで刺します

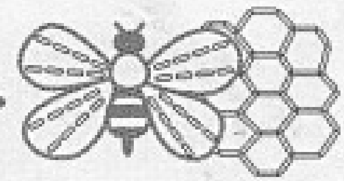
2. 背中と足元を1本取りロング&ショートSで刺します

3. 目を2本取りフレンチノットSで刺します







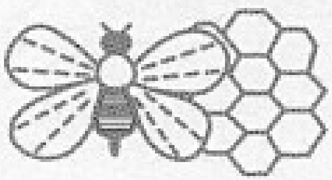


ハチ

1. ハチの輪郭を2本取りバックSで刺します

2. 頭と腹の黒い部分を1本取りサテンSで刺します

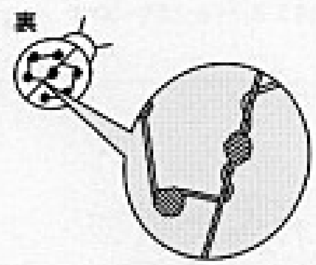
3. 巣を2本取りストレートSで、羽のラインを1本取りランニングSで刺します



4. 腹の黄色い部分を1本取りサテンSで刺します

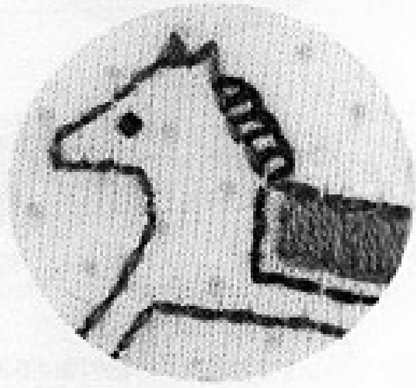
Point

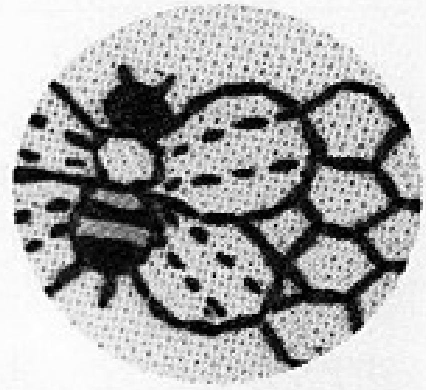
離れたところを続けて刺すとき



糸の色と本数が同じところは、その都度糸を切らずに続けて刺したいもの。たとえば、てんとう虫のホシは糸を切らずにそのまま刺していきましょう。その際、裏は近くの糸に絡めながら次に進むときれいに仕上がります。糸を引っぱりすぎると仕上がりがつっぱってしまうことがあるので注意しましょう。





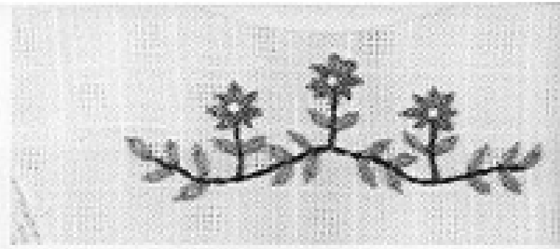




No.05 Headband

ヘアバンド

耳元にちらりとのぞくワンポイント。おとぎ話の主人公気分で髪を飾りましょう。
色の数を抑えてシンプルにまとめると子どもっぽくなりません。 TEXT > p.50





No.06 One-piece

ワンピース

子ども用は胸元に、大人用はバックに刺しました。白地のワンピースなら小さな刺しゅうでもアクセントになります。袖口や襟元に入れてもかわいい。

TEXT > p.30 > p.31



No.07 Camisole

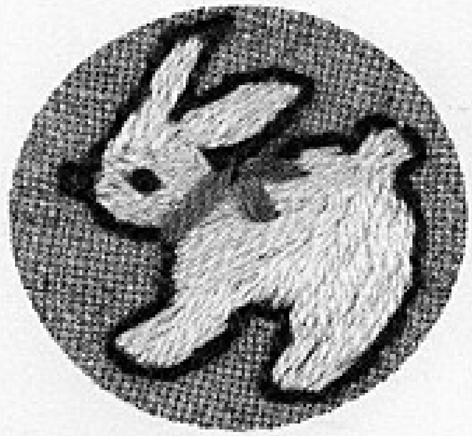
キャミソール

パステルカラーの糸を使って明るい印象に仕上げたお花。花びらをステッチで埋めないことで軽さが出ます。

TEXT > p.31



No.05 Headband
ヘアバンド

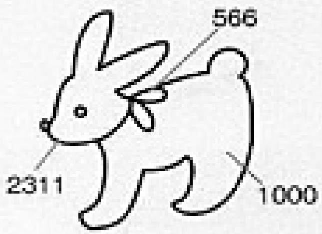


（つくりかた）

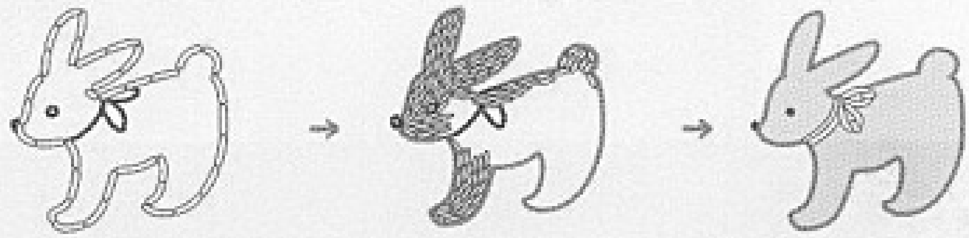
[糸]

ウサギ
- (566)
- (1000)
- (2311)

[使用ステッチ]
- ✦バックS
- ✦ストレートS
- ✦フレンチノットS
- ✦レゼーデージーS
- ✦ロング&ショートS



ウサギ

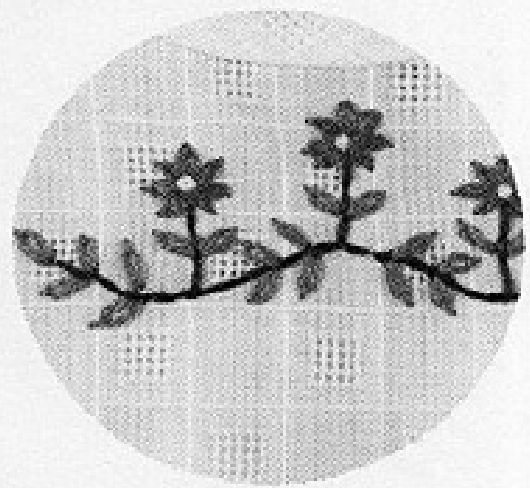


1. ウサギの輪郭を2本取りバックSで刺します

2. ウサギの中を1本取りロング&ショートSで刺します

3. 目と鼻を2本取りフレンチノットSで、リボンを2本取りストレートSとレゼーデージーSで刺します

No.06 One-piece
ワンピース

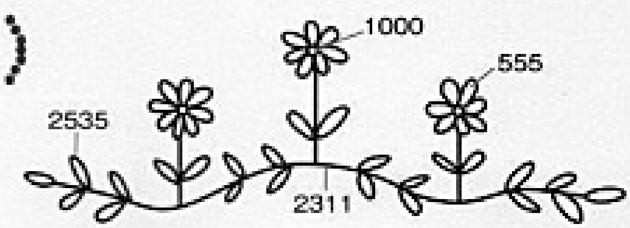


[糸]

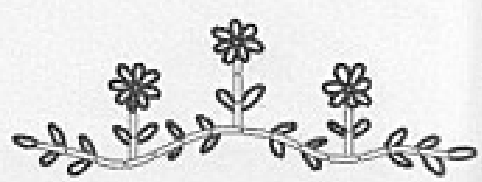
お花	ツバメ
(555)	(800)
(1000)	(1000)
(2311)	(2311)
(2535)	

[使用ステッチ]
- ✦バックS
- ✦フレンチノットS
- ✦サテンS
- ✦レゼーデージーS
- ✦ロング&ショートS

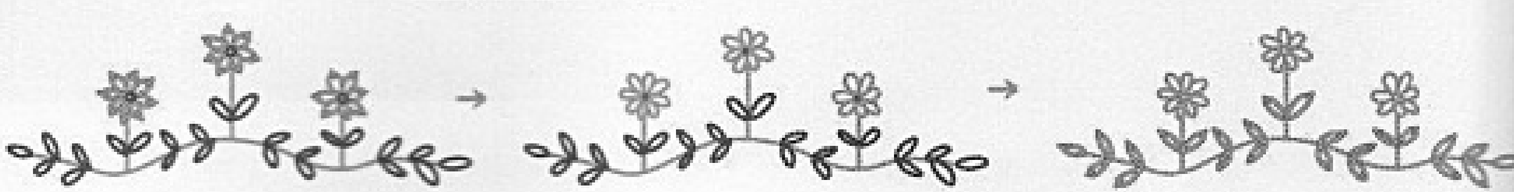
（つくりかた）



お花



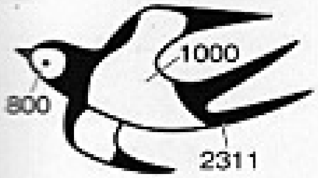
1. 茎を2本取りバックSで刺します

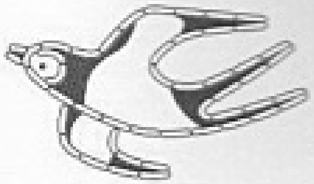


2. 花びらを2本取りレゼーデージーSで刺します

3. 花芯を2本取りフレンチノットSで刺します

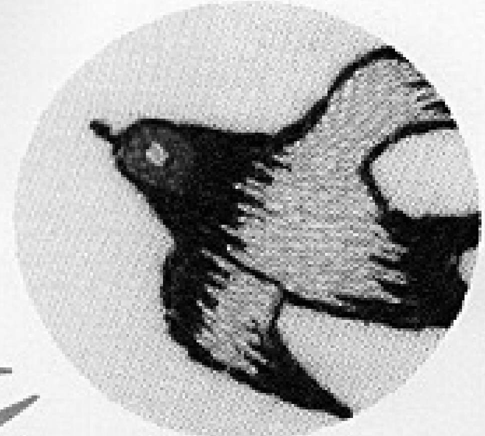
4. 花びらと同様に、葉を2本取りレゼーデージーSで刺します

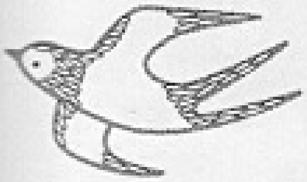




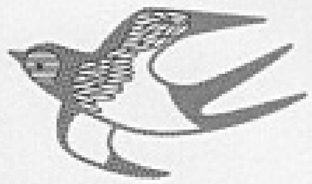
ツバメ

1. ツバメの輪郭を1本取りバックSで刺します

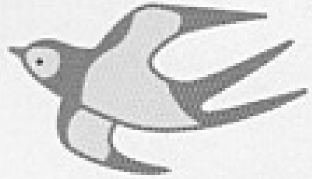




→



→



2. 体の黒い部分を1本取りロング&ショートSで刺します

3. 体の白い部分を1本取りロング&ショートSで、顔をサテンSで刺します

4. 目を2本取りフレンチノットSで刺します

No.07 Camisole

キャミソール

［糸］

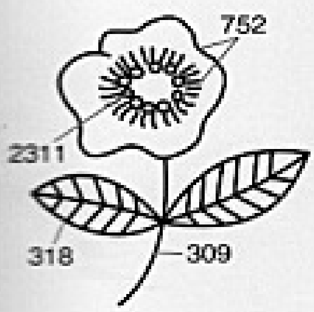
花

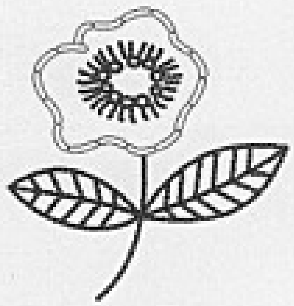
- (309)
- (318)
- (752)
- (2311)

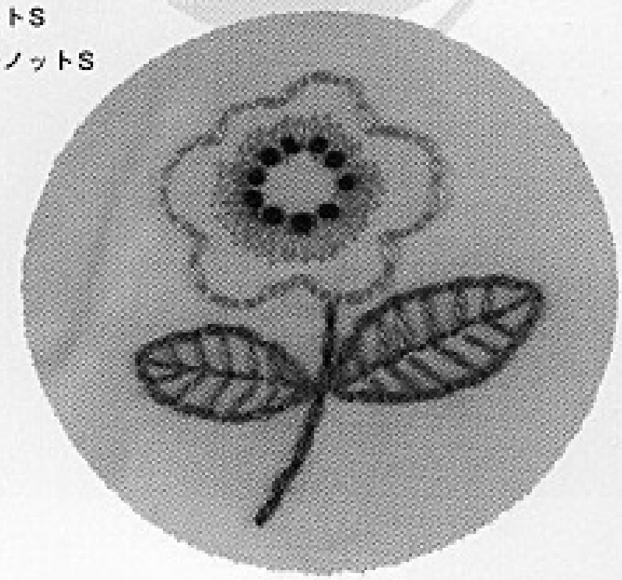
［使用ステッチ］

- ✦ バックS
- ✦ ストレートS
- ✦ フレンチノットS

（つくりかた）

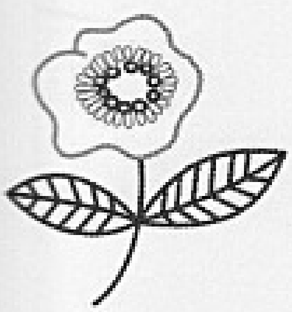




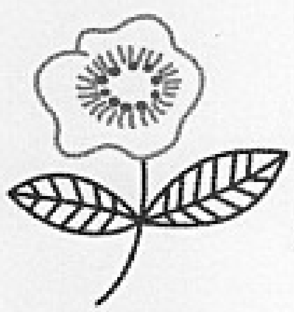


お花

1. 花びらの輪郭を2本取りバックSで刺します



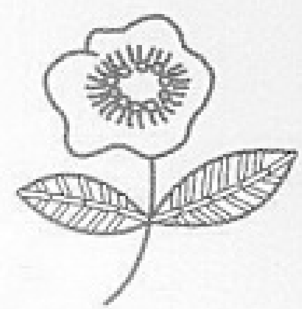
→



→



→



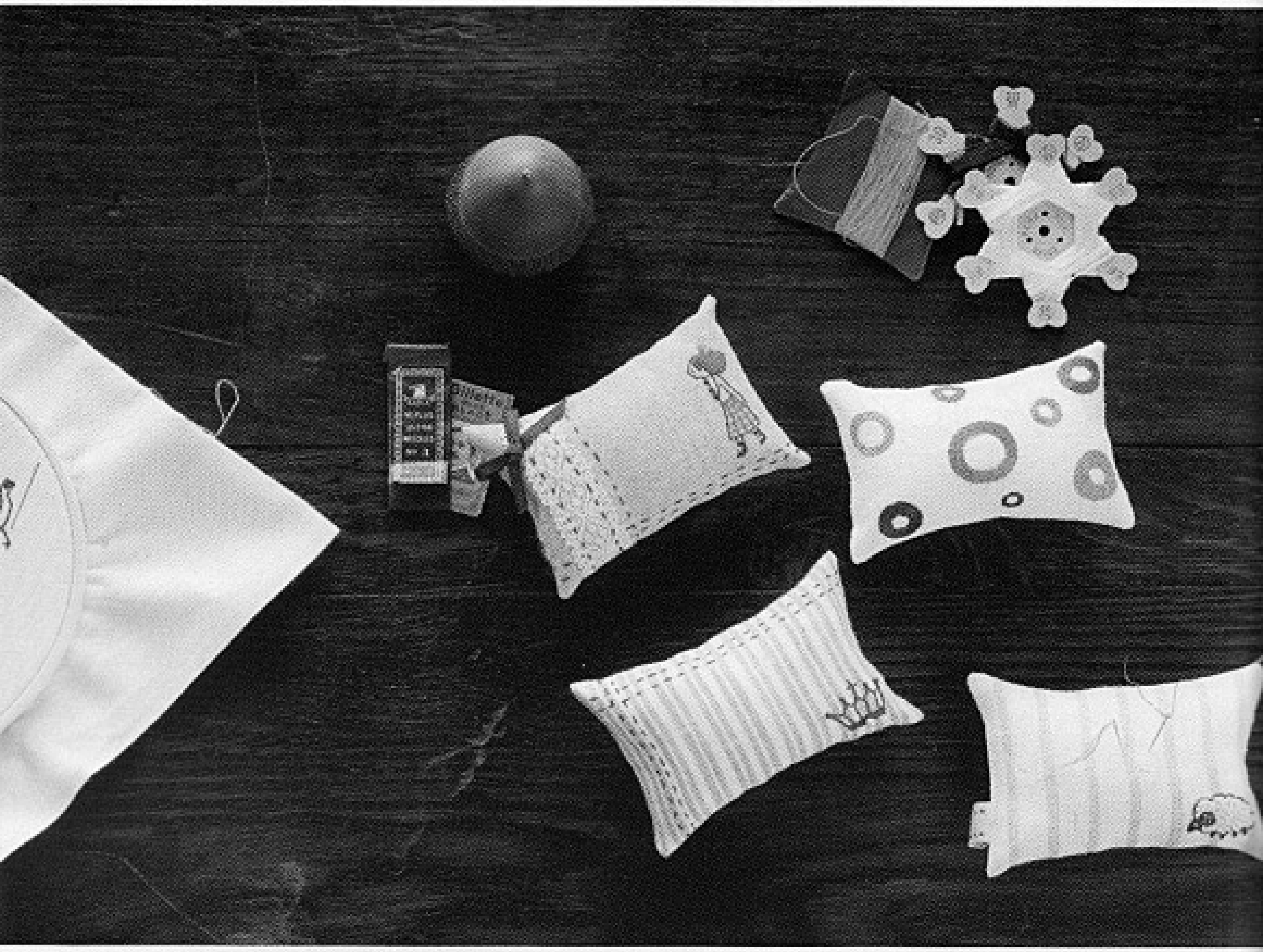
2. 花びらの模様を1本取りストレートSで刺します

3. 花びらの中心を2本取りフレンチノットSで刺します

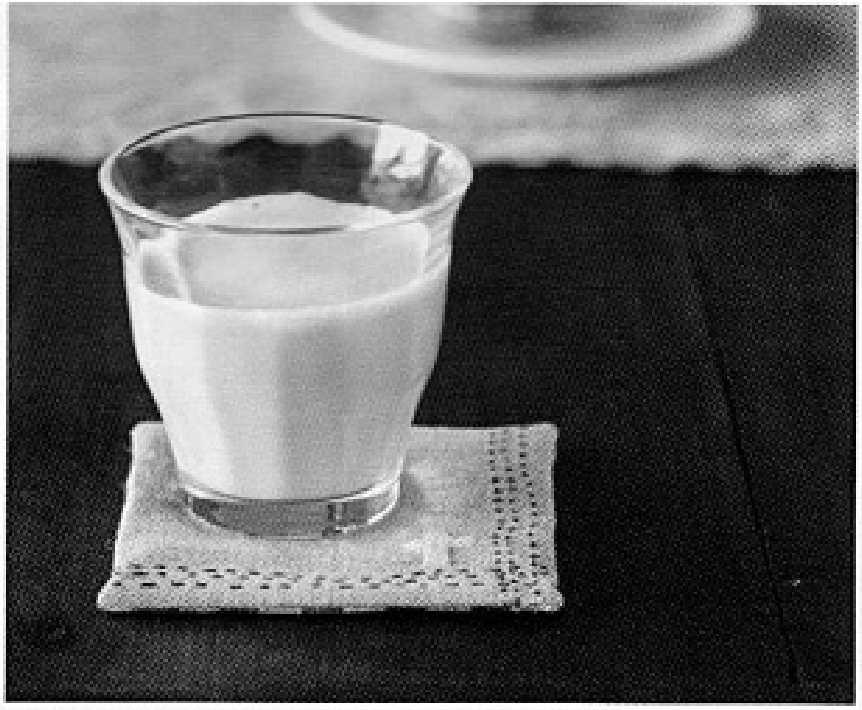
4. 茎と葉の輪郭を2本取りバックSで刺します

5. 葉の葉脈を、中心線は2本取りバックSで、それ以外は2本取りストレートSで刺します

No.08 Pincushion
ピンクッション



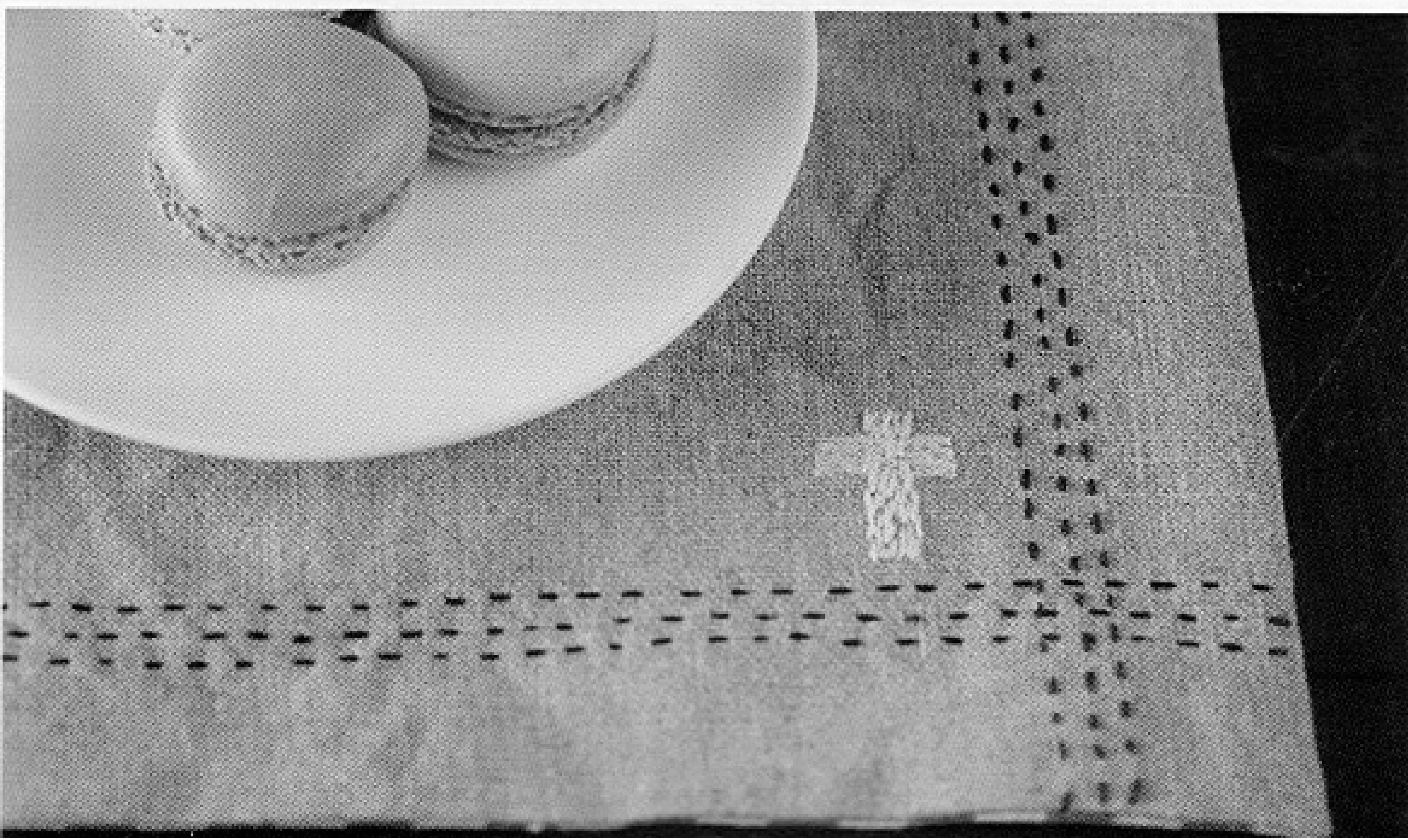
針を刺すのがもったいなくなるようなピンクッション。レースやビーズを使って
飾るとアクセントになります。綿をたっぷり詰めると使いやすさもアップ。 TEXT > p.34, p.35



No.09 Placemat & Coaster

ランチョンマット＆コースター

無地のランチョンマットに飽きたら、隅にちょこっと刺しゅうをしてみては？
ランチョンマットはつくりかたがかんたんなので、コースターとお揃いで手づくりしてみましょう。TEXT > p.36



No.08 Pincushion

ピンクッション

[材料]

- ✦15×11cmの麻布
- ✦15×11cmの接着芯（薄手のもの）
- ✦リボン、パールビーズ（飾り用）
- ✦綿　適量

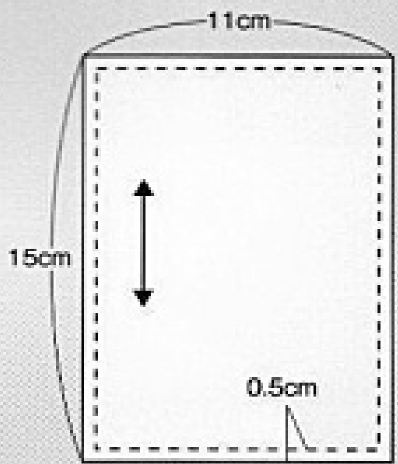
[糸]

女の子	サークル		ヒツジ
(566)	(342)	(2241)	(1000)
(706)	(703)	(2311)	(2311)
(1000)	(525)		
(2311)	(537)	クラウン	
	(566)	(2241)	
	(706)		

[使用ステッチ]

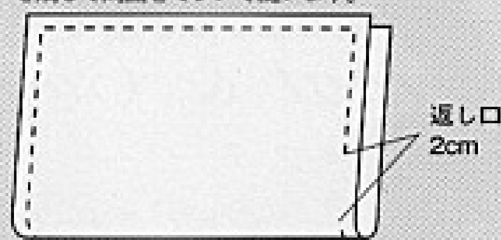
- ✦バックS
- ✦ストレートS
- ✦フレンチノットS
- ✦チェーンS
- ✦サテンS
- ✦ロング&ショートS

ピンクッションのつくりかた

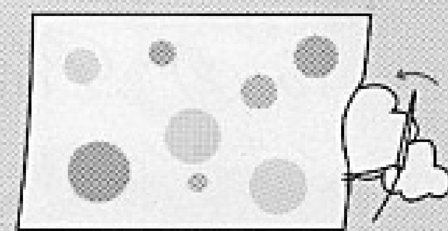


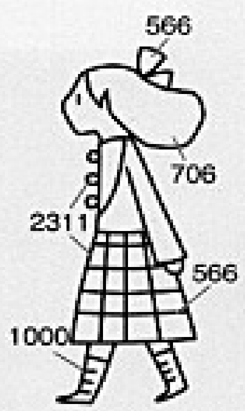
1. 布を裏側にして、周囲に0.5cmの縫い代を付けて布を裁断します。裏に接着芯を付けて表側に刺しゅうをします。

2. 中表にして、裏返すための返し口を残して周囲をミシンで縫います。



3. 表にひっくり返して綿を入れ、返し口をまつり縫いで閉じます。





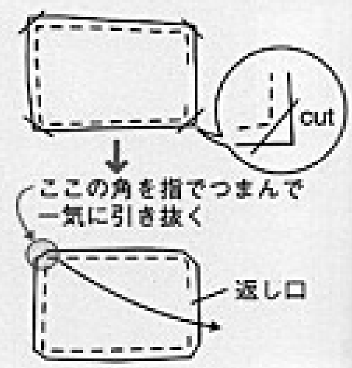


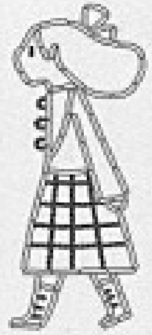
女の子

Point

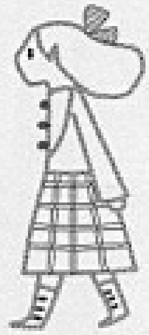
中表に縫って、きれいにひっくり返すには

中表に縫って、返し口からひっくり返して仕上げる小物の場合、まずは四隅をハサミでナナメにカットします。返し口から指を入れていちばん遠い隅をつまんで一気に引き抜くと、スムーズにひっくり返すことができます。ひっくり返したら目打ちを使って角を出しましょう。

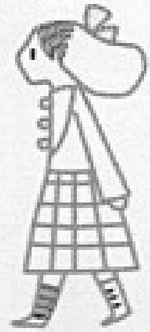




1. 女の子の輪郭を1本取りバックSで刺します



2. リボンを1本取りサテンSで、ボタンを2本取りフレンチノットSで、スカートの模様を2本取りバックSで刺します

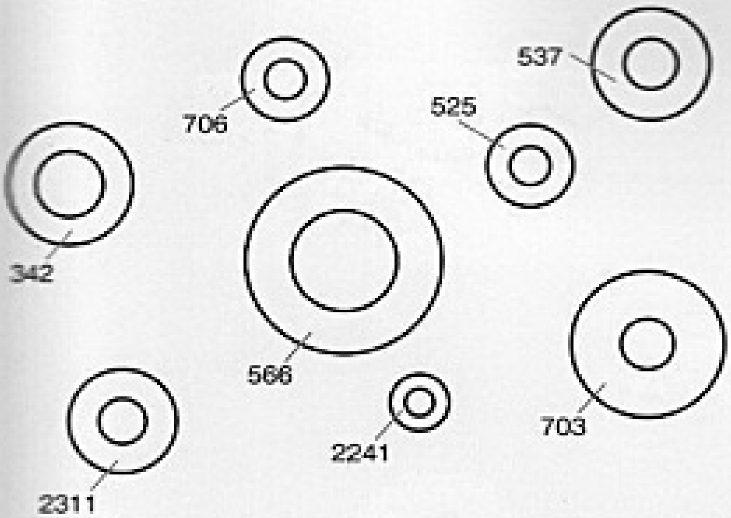


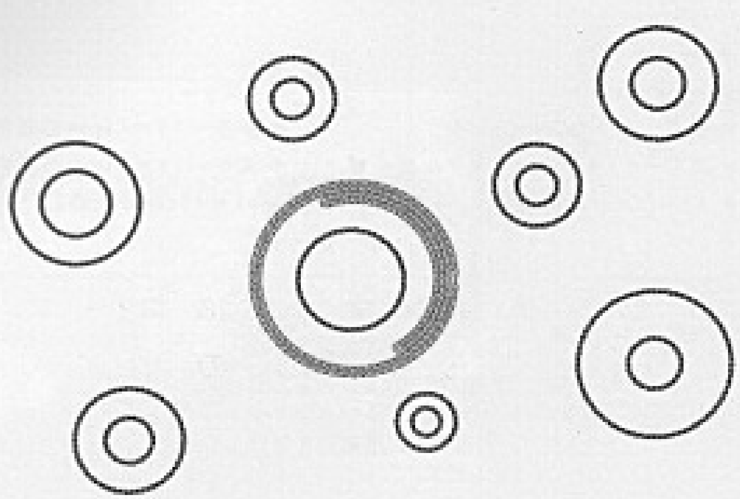
3. 髪とブーツを1本取りロング&ショートSで刺します



4. 目を2本取りストレートSで、ブーツのヒモを2本取りストレートSで刺します

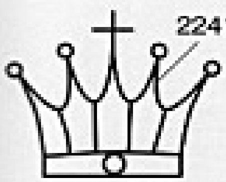
つくりかた



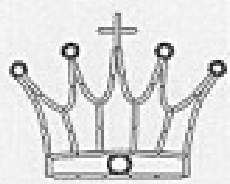


サークル

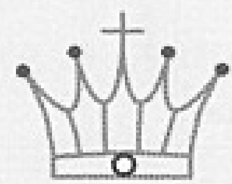
1. 外側の輪郭線から内側に向けて円状に２本取りチェーンＳで刺します



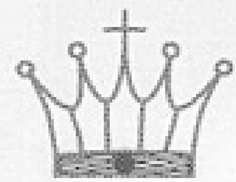
クラウン



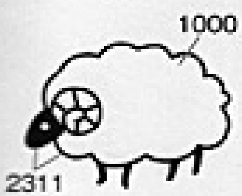
1. クラウンの輪郭を２本取りバックＳで刺します



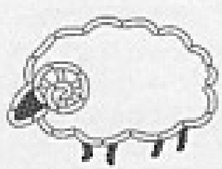
2. 先の飾りを３本取りフレンチノットＳで刺します



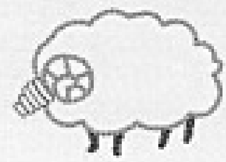
3. 下の部分を１本取りロング&ショートＳで刺し、中央にパールビーズを縫い付けます



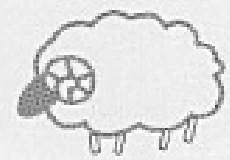
ヒツジ



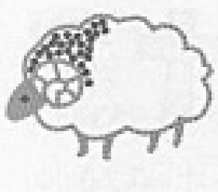
1. ヒツジの輪郭を２本取りバックＳで刺します



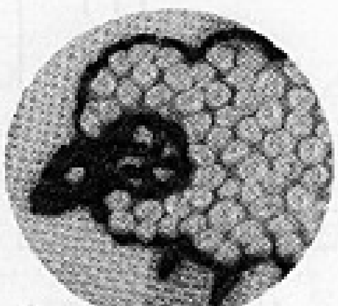
2. 顔を１本取りサテンＳで刺します

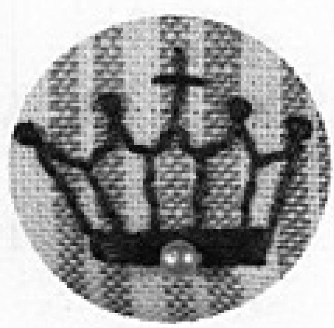


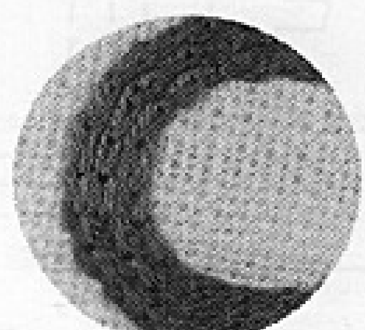
3. 足を２本取りストレートＳで刺します



4. 体を３本取りフレンチノットＳで埋めます。目は２本取りフレンチノットＳで刺します







No. 09 Placemat & Coaster

ランチョンマット ＆ コースター

[材料]

ランチョンマット

- ✦ 表布—43×30cmの麻布
- ✦ 裏布—43×30cmのダブルガーゼ
- ✦ 43×30cmの接着芯

コースター

- ✦ 表布—11×11cmの麻布
- ✦ 裏布—11×11cmの綿布
- ✦ 11×11cmの接着芯

[糸]

クロス

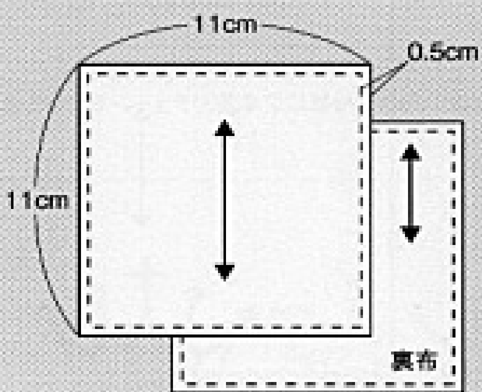
- (1000)
- (2311)

[使用ステッチ]

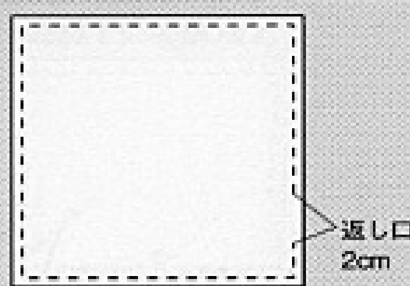
- ✦ ストレートS
- ✦ ランニングS

ランチョンマット＆コースターのつくりかた

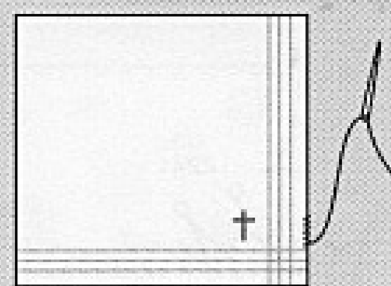
1. 表布、裏布に縫い代を付けて裁断します（縫い代の幅はランチョンマットも同じ）。表布の裏に接着芯を付けて刺しゅうをします。



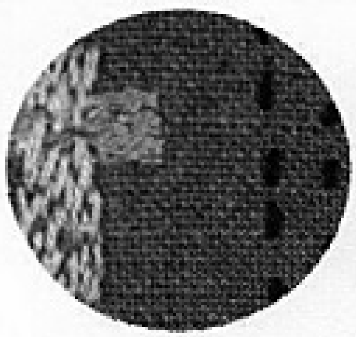
2. 中表にして、返し口を残してミシンで縫います。



3. 表にひっくり返して、返し口をまつり縫いで閉じます。



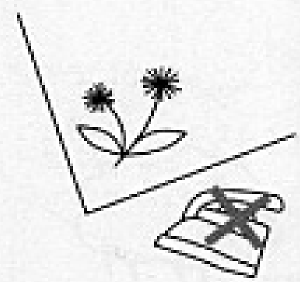
(つ く り か た)

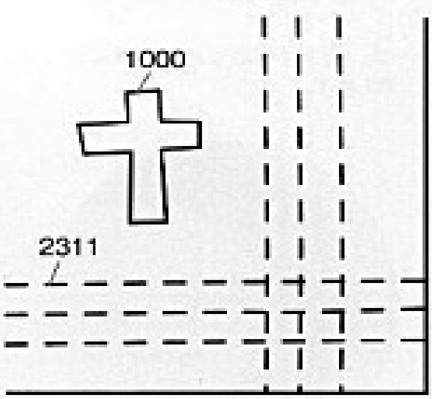


Point

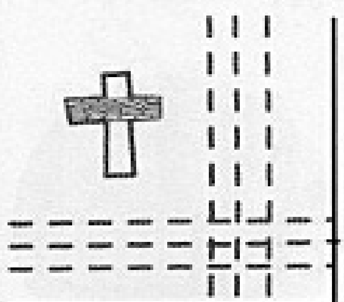
途中でアイロンをかけてもいい?

刺していくうちに、布にシワが寄ってきたりしてアイロンをかけたくなることがあります。でもちょっと待って。水で消える性質のチャコペーパーやチャコペンの線は、熱を加えると化学反応を起こして、あとで水をつけても消えなくなってしまいます。アイロンは必ず図案を写す前にかけ、シワは刺しゅう枠を使うなどして防止しましょう。

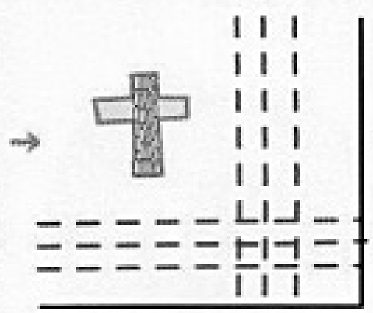




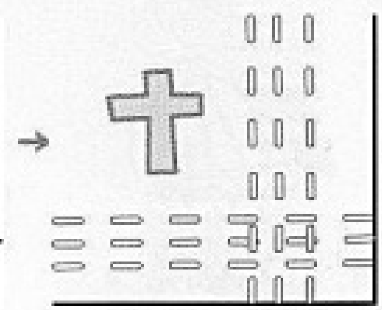
クロス



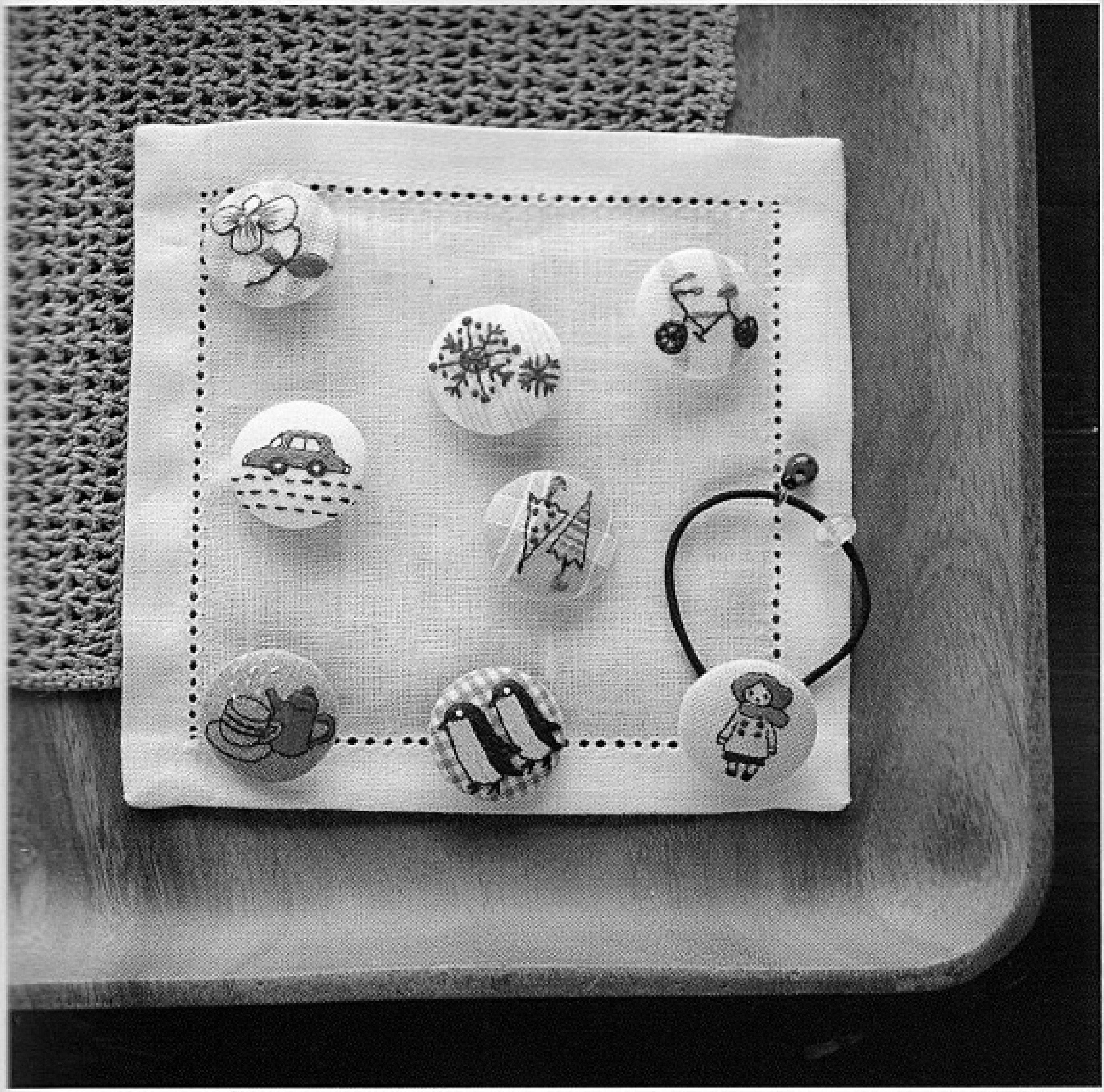
1. ヨコを2本取りストレートSで刺します。すこし隙間があるほうがかわいらしく仕上がります



2. 1と同様にタテを刺します



3. ラインを3本取りランニングSで刺します



No.10 Covered Button Hair Elastic

くるみボタンのヘアゴム

ころんとした形がかわいいヘアゴムはうしろ姿のアクセントになります。
一見むずかしそうですが、市販のくるみボタンキットを使えばつくるのもかんたんです。 TEXT > p.38-41

No.10 Covered Button Hair Elastic
くるみボタンのヘアゴム

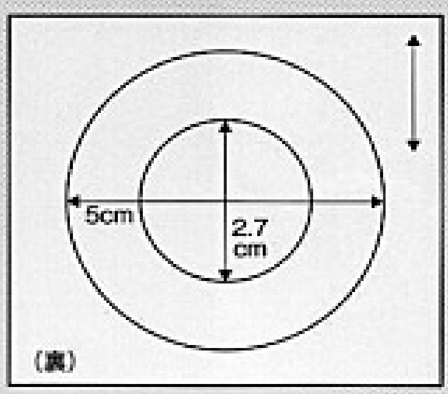
[材料]
- ✦市販のくるみボタンキット（2.7cmのタイプ）
- ✦6×6cmの麻布
- ✦6×6cmの接着芯
- ✦トンボ玉などの好みのチャーム

[糸]

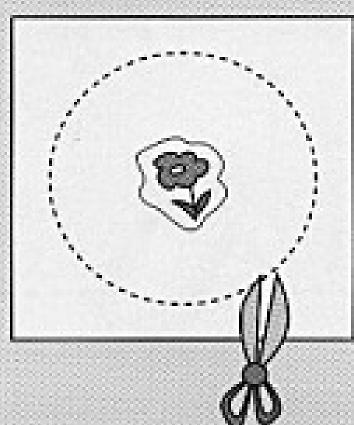
雪の結晶	車	女の子	ペンギン	自転車	パンジー	カサ	ティーセット
(2241)	(526)	(309)	(1000)	(309)	(143)	(309)	(703)
	(2311)	(566)	(2311)	(899)	(536)	(566)	(800)
		(2311)		(2311)	(555)	(2311)	(1000)
					(1000)		(2311)
					(2311)		

[使用ステッチ]
- ✦バックS
- ✦ストレートS
- ✦ランニングS
- ✦フレンチノットS
- ✦チェーンS
- ✦サテンS
- ✦ロング＆ショートS

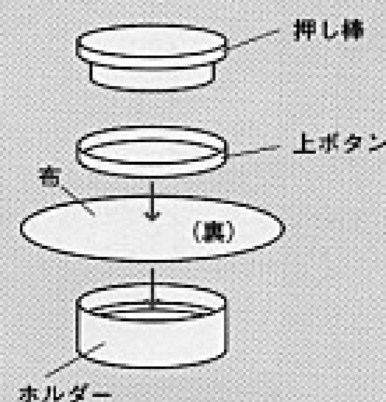
くるみボタンのヘアゴムのつくりかた



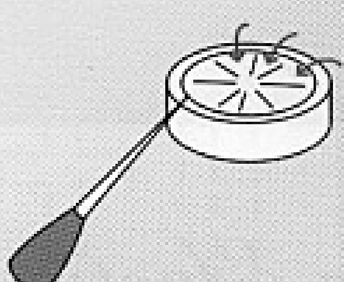
1. 市販のくるみボタンキット（2.7cmのタイプ）を使ってつくります。刺しゅうをする布の裏に接着芯を付け、直径5cmの円を描きます。その内側に直径2.7cmの円を描いて、その中に刺しゅうをします。



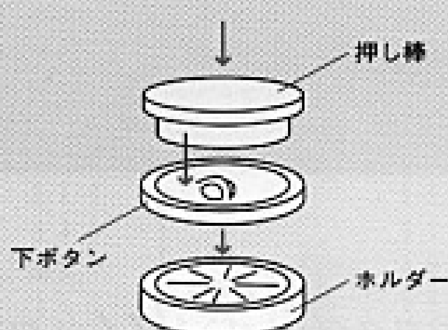
2. 刺しゅうをしおわったら、5cmの円の線で布を裁断します。裏の接着芯はボタンに巻き込むときに邪魔になるので余分なところを切り取っておきます（18ページ参照）。



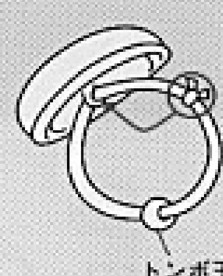
3. ホルダーの上に、布、上ボタンを重ねて押し棒で上から押し込みます。刺しゅう部分がボタンの中央にくるように注意しましょう。



4. ホルダーからはみ出した布をシワにならないように目打ちで内側にたおします。

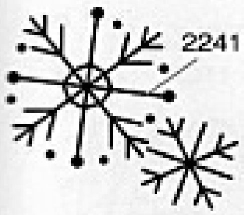


5. ホルダーの上に下ボタンを載せて、3と同様に上から押し棒で押し込みます。ホルダーから取り出せば、くるみボタンの完成です。

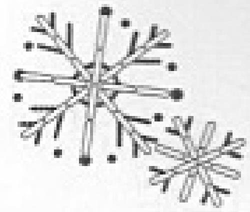


6. ボタンの穴にゴムを通して結びます。結び目はボタンの穴に入れ込みましょう。トンボ玉など好きなパーツを通して楽しんでも。

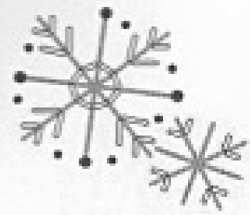
つくりかた



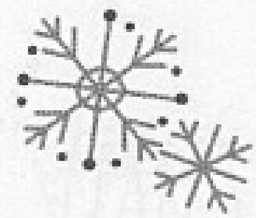
雪の結晶



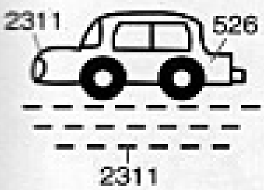
1. ラインを2本取りバックSで刺します



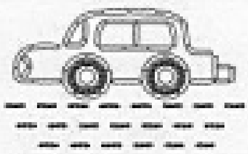
2. 短い部分を2本取りストレートSで刺します



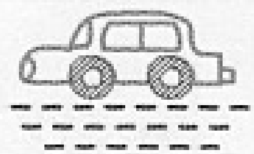
3. 先の部分を2本取りフレンチノットSで刺します



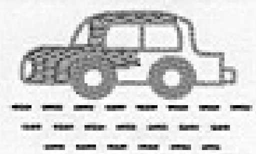
車



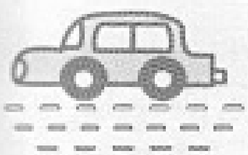
1. 輪郭を1本取りバックSで刺します



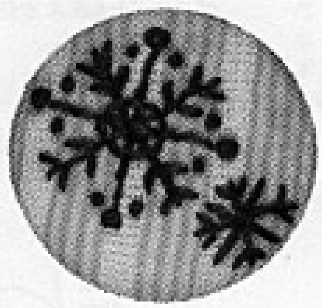
2. タイヤの中を1本取りサテンSで刺します



3. 車の中を1本取りロング&ショートSで刺します



4. 道のラインを2本取りランニングSで刺します





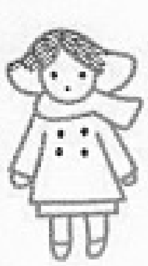




女の子



1. 輪郭を1本取りバックSで刺します



2. 髪の中を1本取りロング&ショートSで刺します

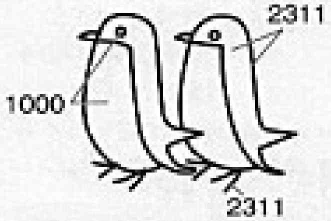


3. マフラーとスカートを1本取りロング&ショートSで、クツを1本取りサテンSで刺します

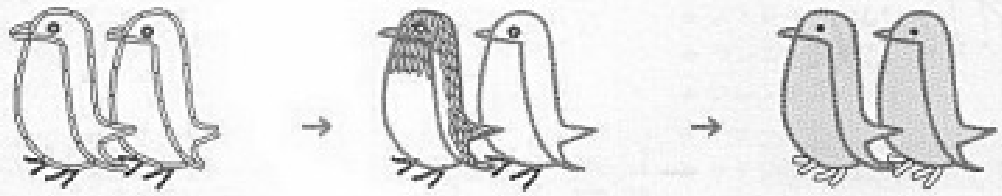


4. 目と口を1本取り、ボタンを2本取りフレンチノットSで刺します

つくりかた



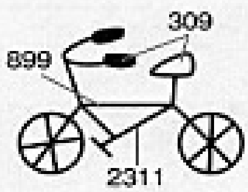
ペンギン



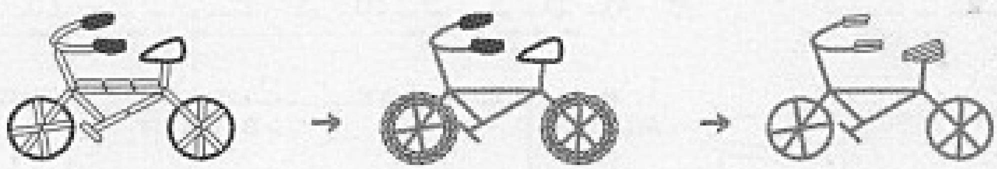
1. 輪郭を1本取りバックSで刺します

2. 体の中を1本取りロング&ショートSで刺します

3. 目を2本取りフレンチノットSで、足を2本取りストレートSで刺します



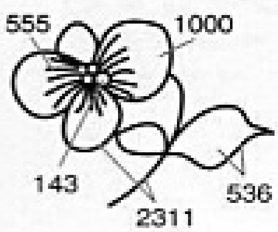
自転車



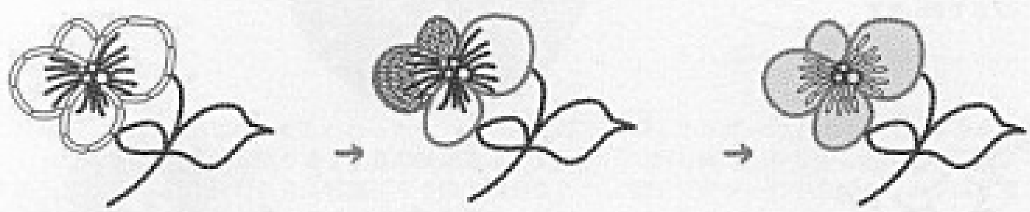
1. 輪郭を2本取りバックSで刺します

2. タイヤを2本取りチェーンSで刺します

3. サドルとハンドルを1本取りサテンSで刺します



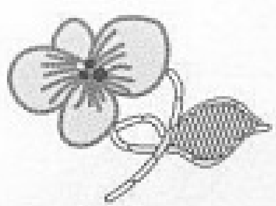
パンジー



1. 花びらの輪郭を1本取りバックSで刺します

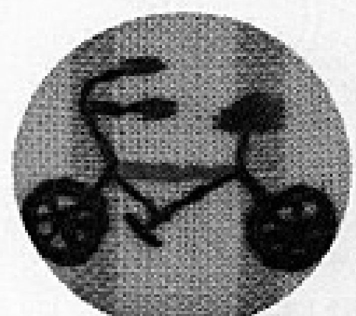
2. 花びらの外側を1本取りロング&ショートSで刺します

3. 花びらの中心から、外側のステッチにかぶるように1本取りロング&ショートSで刺します

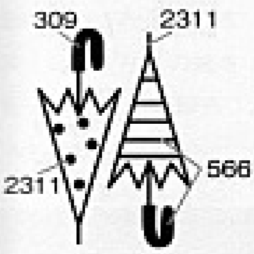


4. 花の中心を2本取りフレンチノットSで、茎と葉の輪郭を2本取りバックSで、葉の中をサテンSで刺します

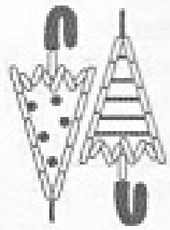




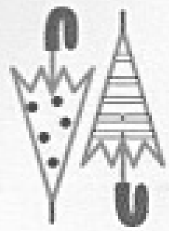
つくりかた



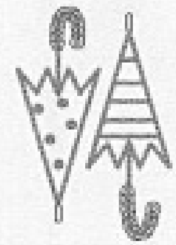
カサ



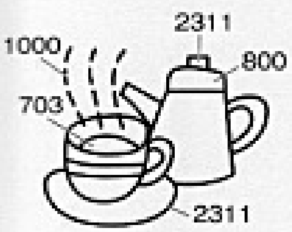
1. 輪郭を１本取りバックＳで刺します



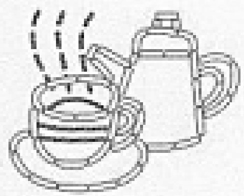
2. 模様を２本取りフレンチノットＳと２本取りバックＳで刺します



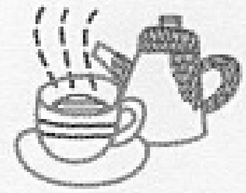
3. カサの先を２本取りストレートＳで、柄を２本取りチェーンＳで刺します



ティーセット



1. 輪郭を１本取りバックＳで刺します



2. ティーとポットのつまみを１本取りサテンＳで、ポットを１本取りロング&ショートＳで刺します

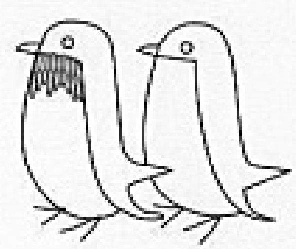


3. カップの模様を２本取りバックＳで、湯気を２本取りランニングＳで刺します

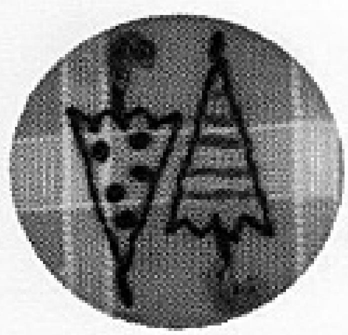
Point

面を埋めるステッチ

サテンＳやロング＆ショートＳなど、面を埋めるステッチはなるべく糸と糸の間に隙間が出来ないほうが美しく仕上がります。輪郭線があるものを刺す場合は、輪郭線のギリギリから針を出すようにすると隙間が出来にくくなります。
ロング＆ショートＳの場合は前の段の糸の間を割るようにして刺していくと面がきっちりと埋まります。









No.11 Bag
お魚とお花のバッグ

[材料／両方共通]
- 表地ー17×17cmの麻布　2枚
- 中袋ー17×17cmの綿布　2枚
- 口布ー17×6cmの麻布　2枚
- 17×17cmの接着芯
- 革ヒモ（0.5cm幅）45cm　2本
- 目打ち
- パールビーズ（お魚のみ）

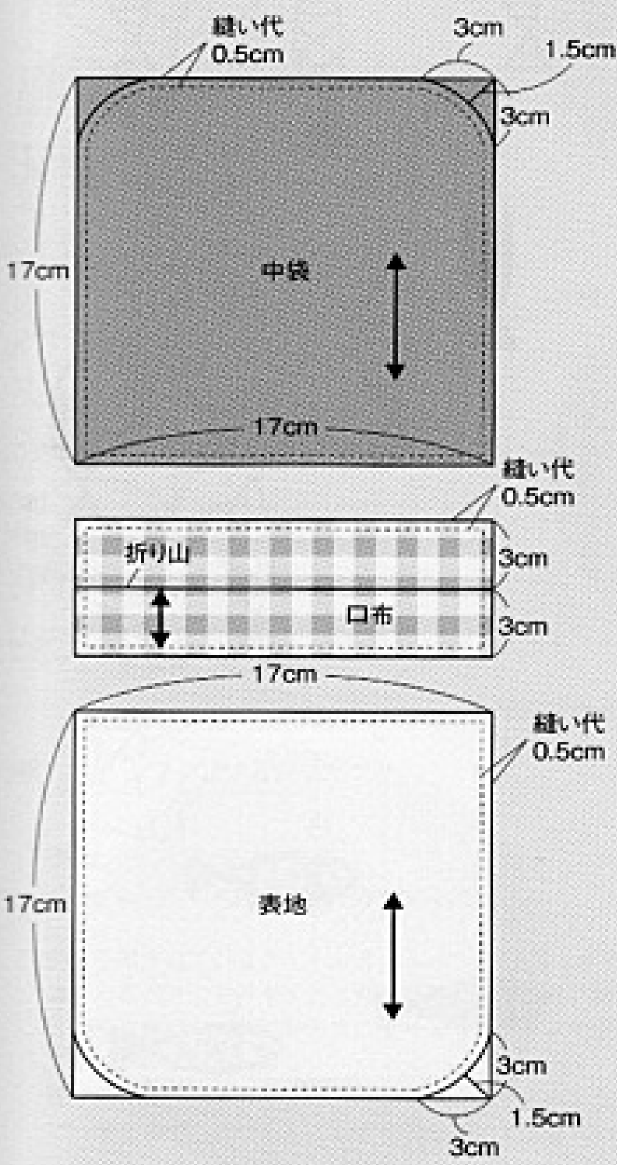
[糸]

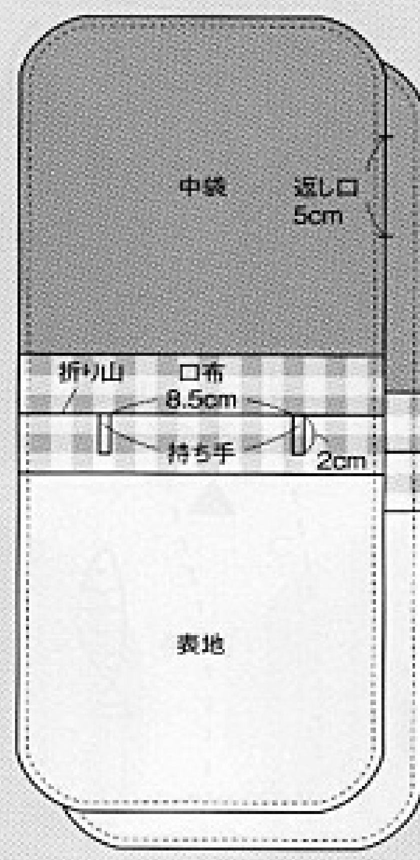
お魚	お花
(376)	(106)
(526)	(318)
(1000)	(2311)
(2311)	
(2563)	

[使用ステッチ]
- バックS
- ストレートS
- ランニングS
- フレンチノットS
- チェーンS
- サテンS
- ロング＆ショートS

バッグのつくりかた

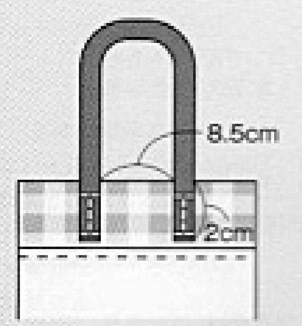
1. 裏に接着芯を付けて裁断した表地の前側1枚に刺しゅうをし、表地、口布、中袋をミシンで縫ってつなげたものを2枚つくります。お花のバッグは、好みで口布に2本取りランニングSを刺します。





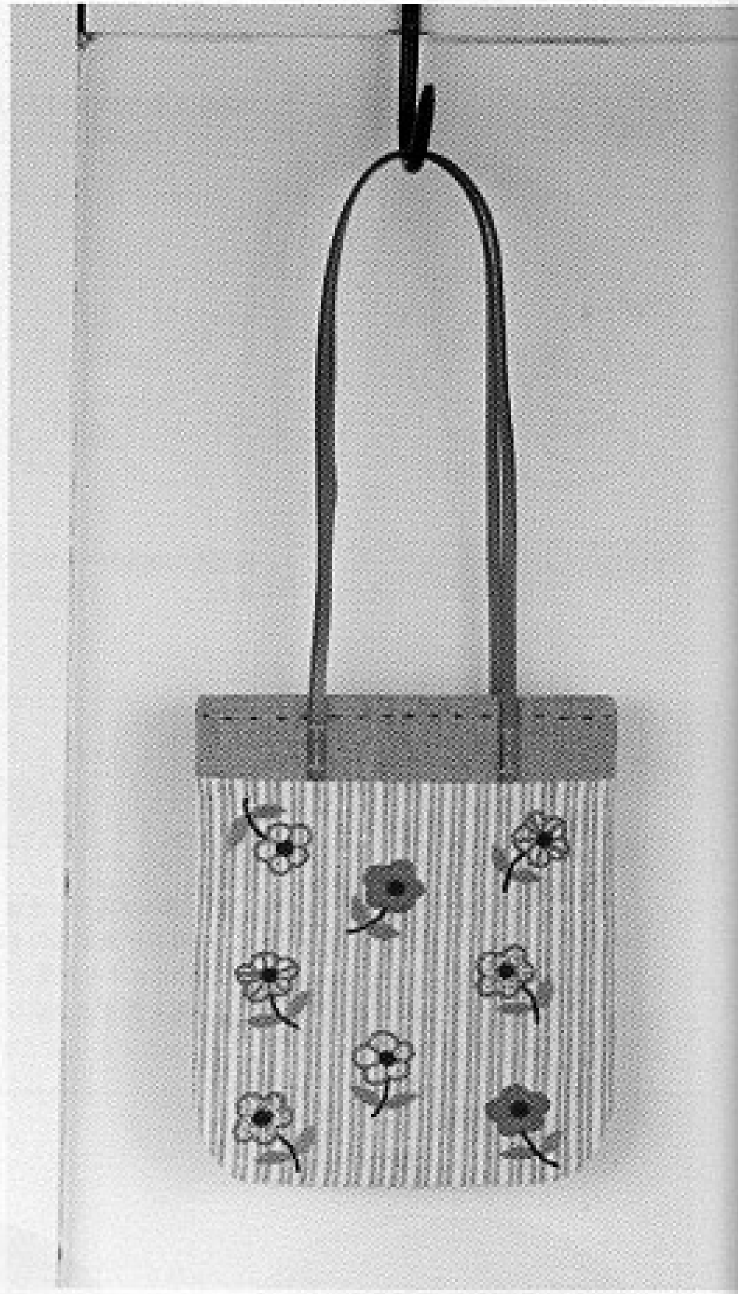


2. 中表にして、0.5cm内側をミシンで縫います。中袋の部分に返し口を5cmとっておき、そこからひっくり返して返し口をまつり縫いします。



3. 中袋を本体の中に押し込みます。革ヒモに目打ちで穴をあけて口布に縫い付け、持ち手にします。



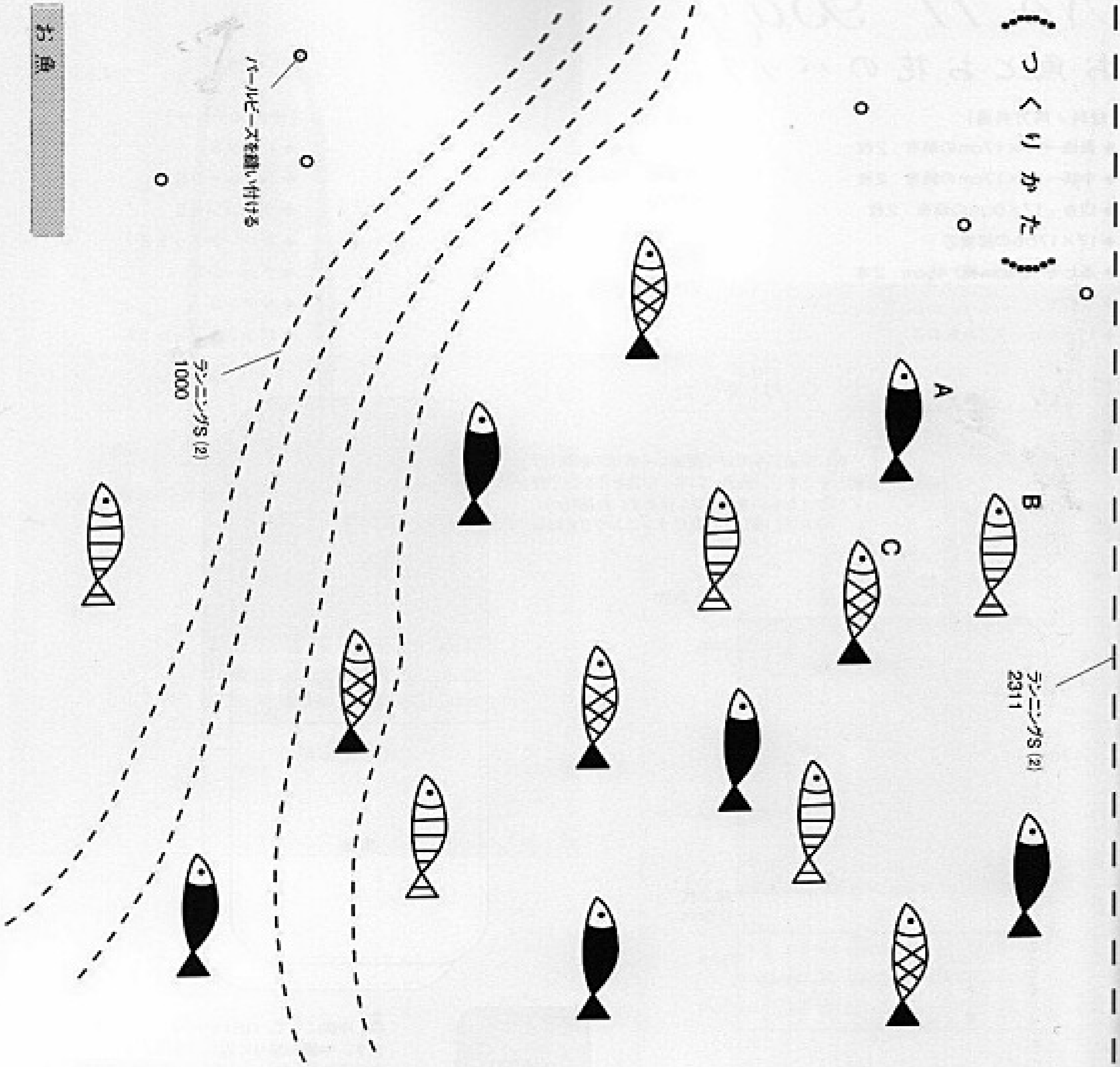


No.11 Bag

お魚とお花のバッグ

小さな手提げバッグを持って、ちょっとそこまでおでかけ。
持ち手を短くすれば子ども用にもピッタリの大きさです。

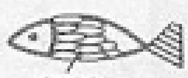
TEXT > p.43-45





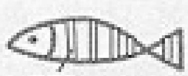
お魚（すべて共通）

輪郭を２本取りバックＳで、目を２本取りフレンチノットＳで刺します



お魚 A

体を１本取りロング&ショートＳで、しっぽを１本取りサテンＳで刺します



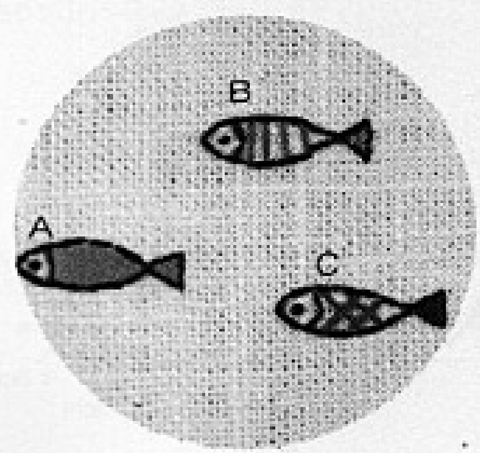
お魚 B

体としっぽの模様を２本取りストレートＳで刺します



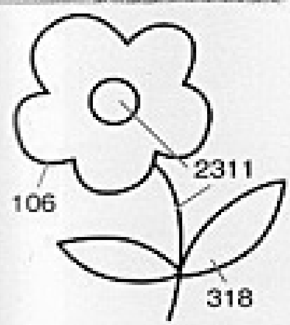
お魚 C

体の模様を２本取りバックＳで、しっぽを１本取りサテンＳで刺します

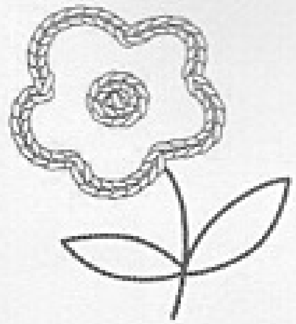


つくりかた

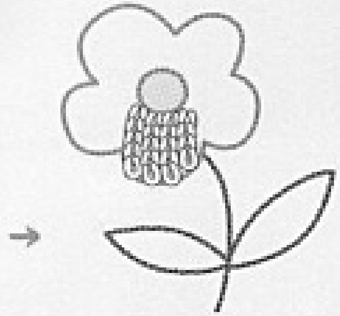
お花



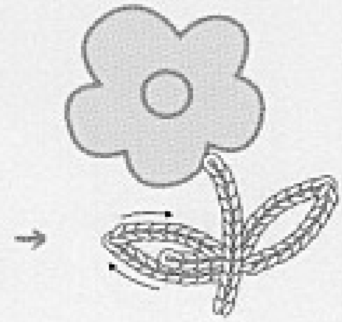
お花 A



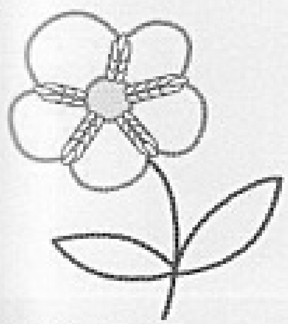
1. 花びらの輪郭と花芯を２本取りチェーンＳで刺します



2. 花びらの中を２本取りチェーンＳで放射状に刺し、埋めます

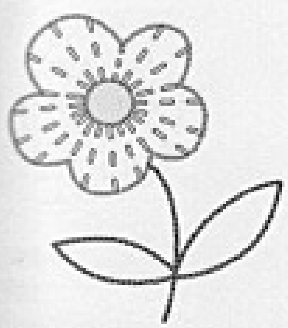


3. 茎と葉を２本取りチェーンＳで刺します。葉は外側から輪郭に沿わせて刺していきます



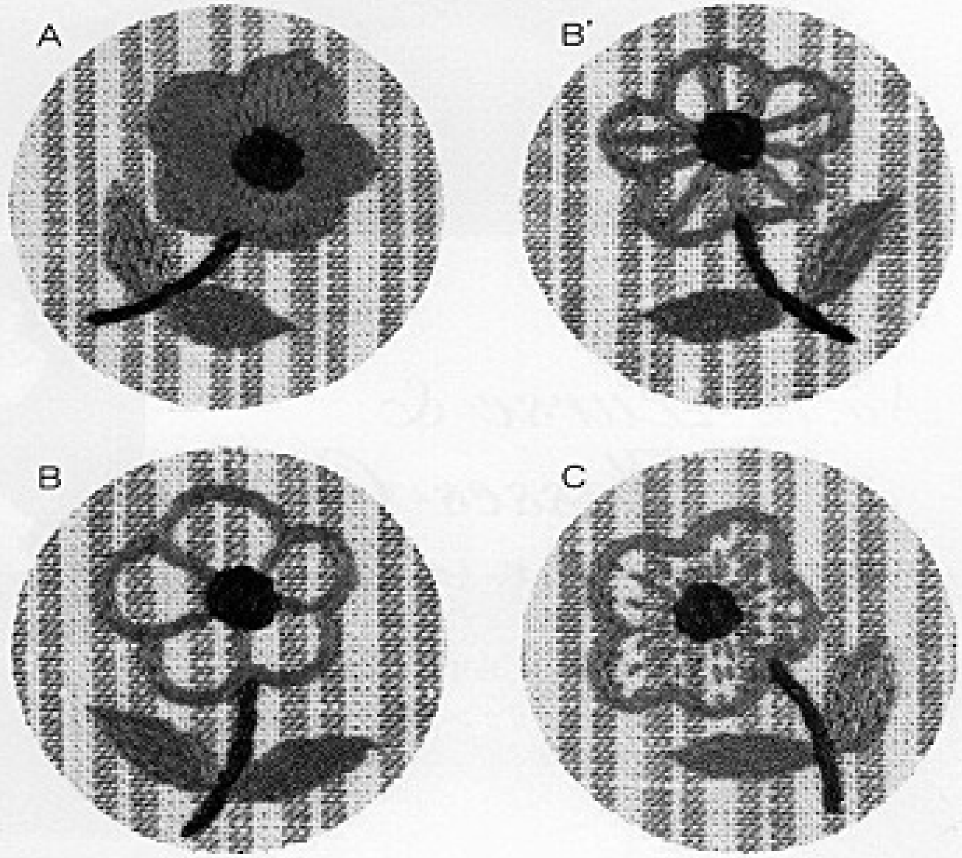
お花 B、B'

（１と３はＡと同様）花びらの中に２本取りチェーンＳでラインを５本（B' は１０本）刺します



お花 C

（１と３はＡと同様）花びらの中を２本取りランニングＳで放射状に刺します

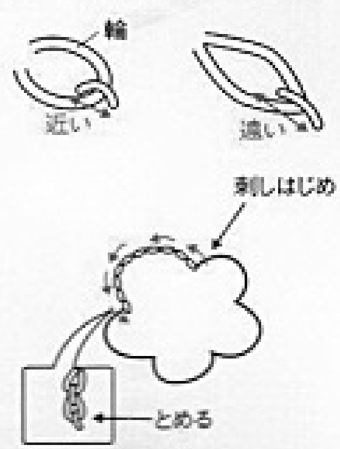


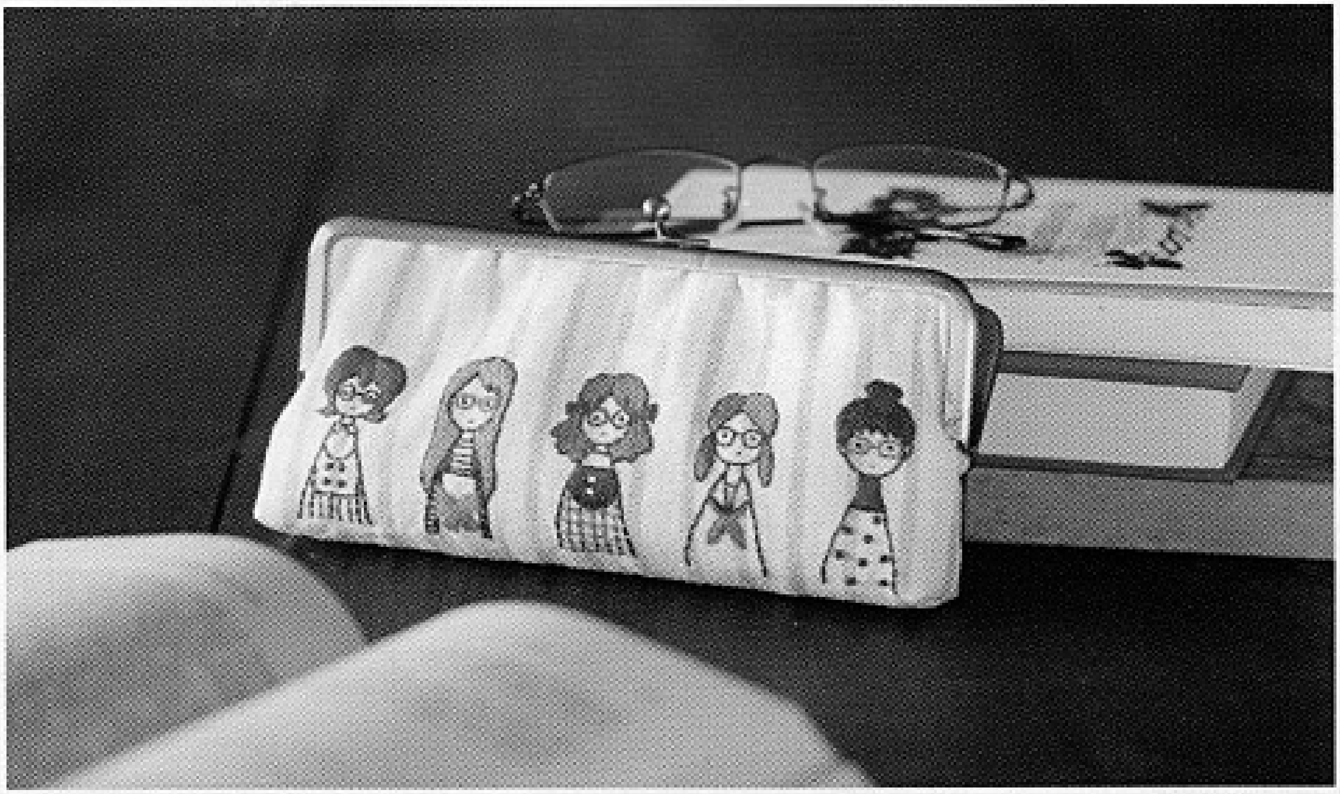
Point

チェーンステッチと レゼーデージーステッチ

刺す手順が似ているチェーンＳとレゼーデージーＳですが、とめの部分の長さで違った雰囲気になります。とめる位置が近いと丸い雰囲気に。とめる位置が遠いと細く先端がとがった雰囲気になります。ラインや植物の葉など、図案に合わせて使い分けてみましょう。

花びらの輪郭のように、角のあるラインをチェーンＳで刺す場合には、角の部分で一度とめて、花びらを１枚ずつ刺していくときれいに仕上がります。



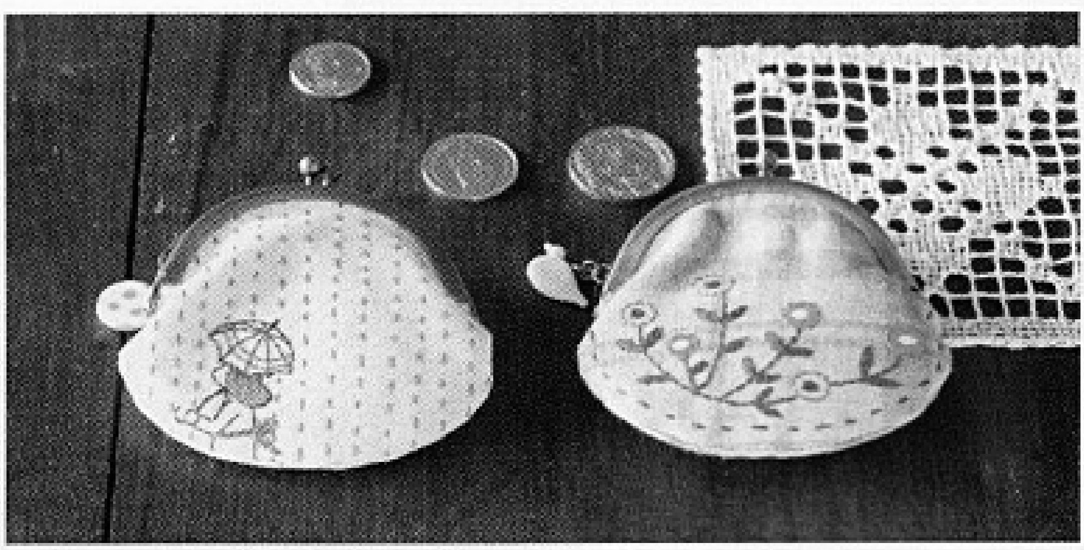


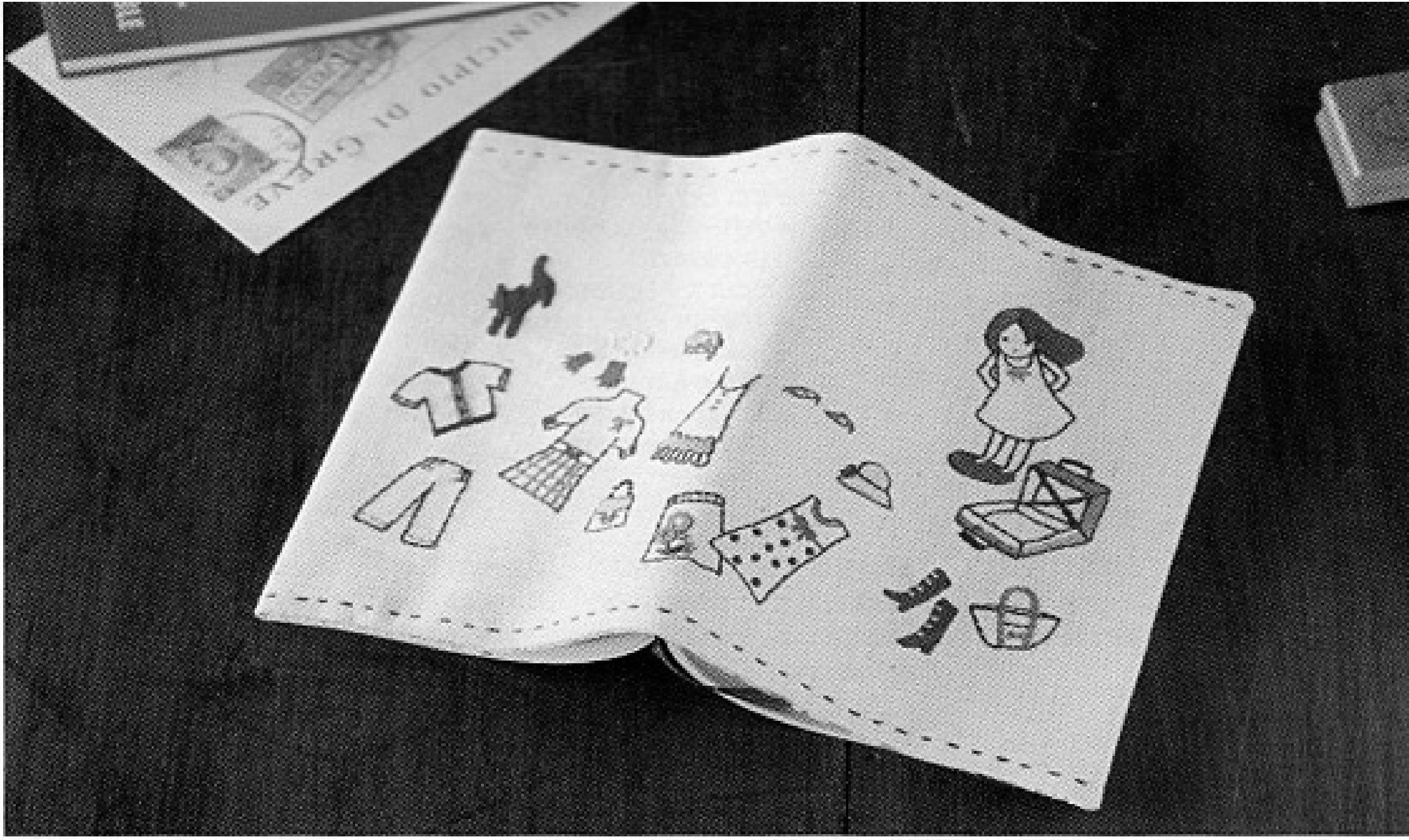


No.12 Purse & Glasses Case

がまロの小物入れ（大、小）
メガネケース

がま口の付いた小物入れは、ふんわりとした形に
仕上げるのがコツ。チャームやリボンを付けて、
オリジナルな小物入れをつくりましょう。 TEXT > p.48-p.53

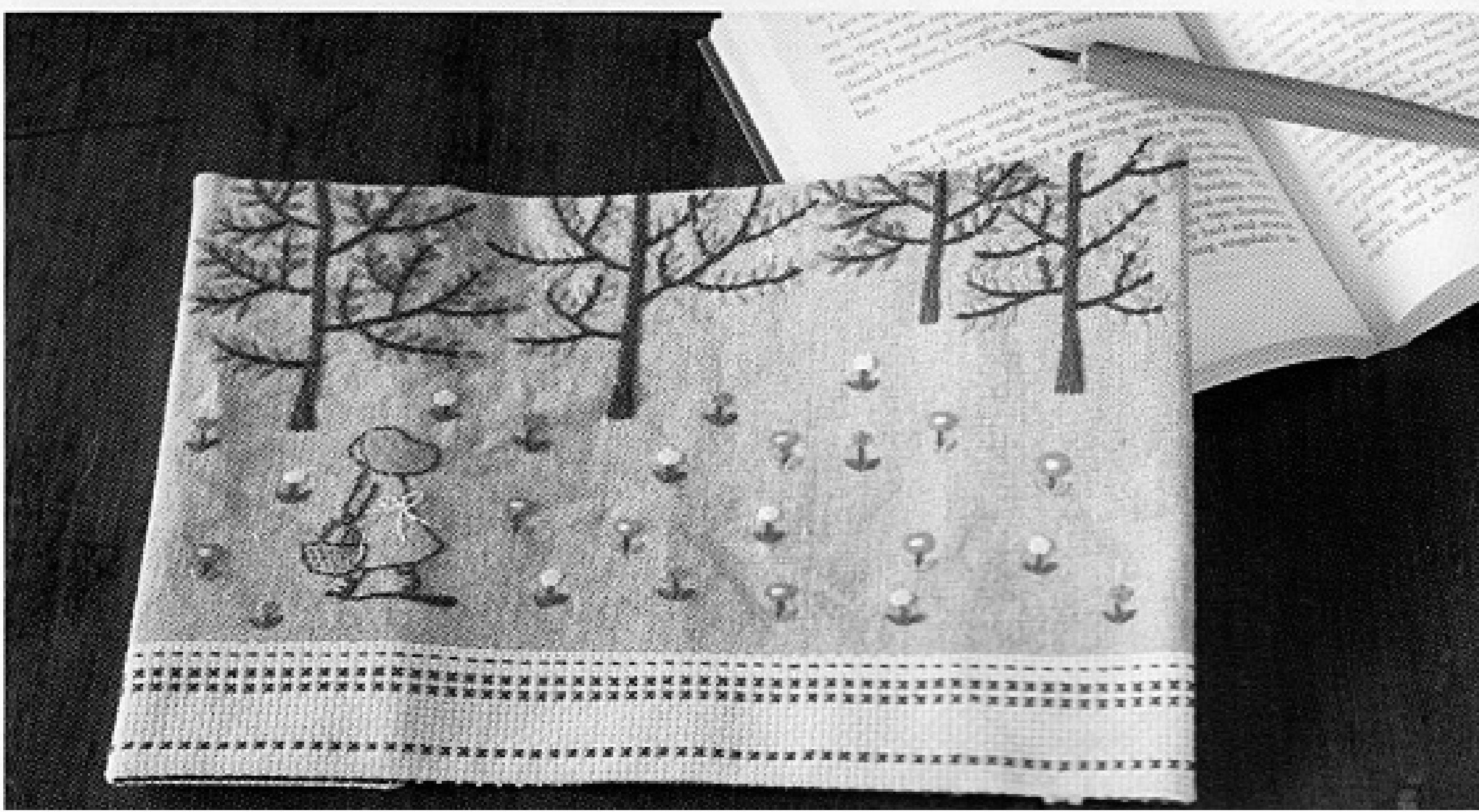




No.13 Book Jacket

ブックカバー

大切な本にはこんな特別なブックカバーをかけて。
ワンポイントもいいけれど、1枚の絵のような図案にも挑戦してみましょう。 TEXT > p.54-p.57



No.12 Purse and Glasses Case

がま口の小物入れ(大、小)、メガネケース

[材料]
- 目打ち
- 手芸用ボンド
- 紙ヒモ（それぞれの口金に合わせてカットする）
- ペンチ
- 当て布

がま口（小、共通）
- 表布ー10×20cmの麻布
- 中布ー10×20cmの綿布
- 10×20cmの接着芯（薄手のもの）
- 7×5.5cmの口金

がま口（大）
- 表布ー21×20cmの麻布、19×8cmのクロスステッチ用布
- 中布ー21×24cmの麻布
- 23×25cmの接着芯（薄手のもの）
- 23×25cmのキルト芯
- 16.6×8.5cmの口金

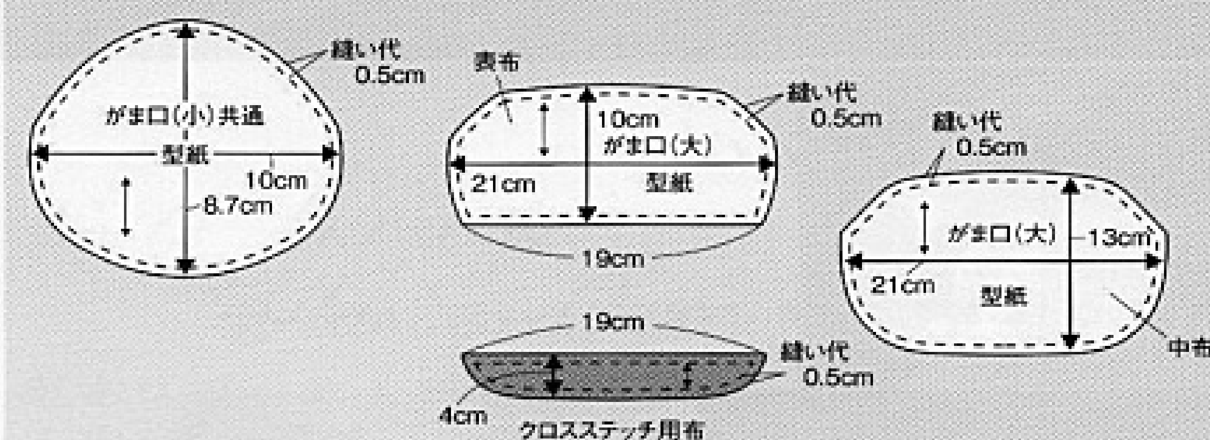
メガネケース
- 表布ー19×19cmの麻布
- 中布ー19×19cmの綿布
- 19×19cmの接着芯（薄手のもの）
- 19×19cmのキルト芯
- 16.6×8.5cmの口金

[使用ステッチ]
- バックS
- ストレートS
- ランニングS
- フレンチノットS
- チェーンS
- クロスS
- サテンS
- レゼーデージーS
- ロング&ショートS

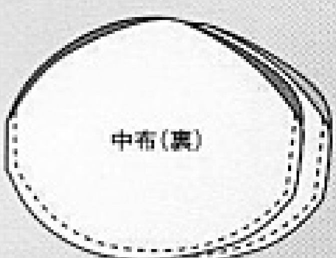
[糸]

がま口（小・蘭）	がま口（小・お花）	がま口（大）		メガネケース		
(106)	(106)	(241A)	(577)	(188)	(706)	(2241)
(309)	(1000)	(318)	(902)	(376)	(902)	(2343)
(566)	(2311)	(342)	(1000)	(577)	(1000)	(2535)
(2311)		(566)	(2311)	(703)	(2311)	

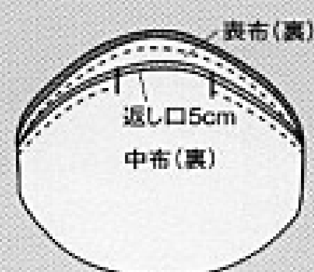
がま口の小物入れ（大、小）のつくりかた



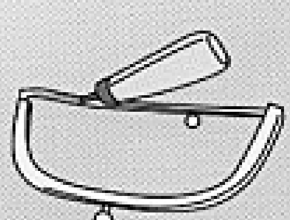
1. 表布の裏に接着芯を貼り、型紙に合わせて、表布2枚、中布2枚を裁断します。がま口（大）の場合は、クロスステッチ用の布も2枚裁断し、中布の裏にアイロンでキルト芯を付けておきます。



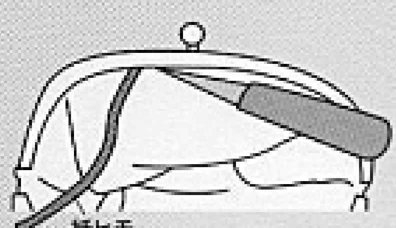
2. 表布の前側に刺しゅうをします。表布同士、中布同士をそれぞれ中表に合わせて縫います。がま口（大）の場合はクロスステッチ用布にも刺しゅうした後、表布と縫い合わせて、同じように中表にして縫います。



3. さらに、返し口を残して表布と中布の袋口を中表に縫い合わせます。ひっくり返したら、返し口をまつり縫いで閉じます。中布の部分を本体の中に押し込みます。



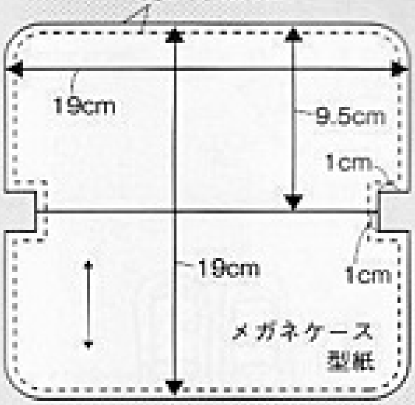
4. 口金の溝にボンドを入れます。入れにくい場合はつまようじなどの細い棒の先に付けてボンドをぬりましょう。

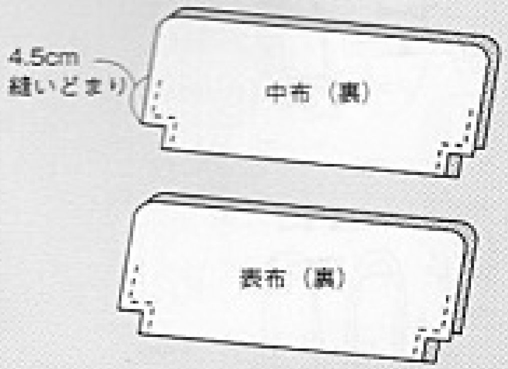


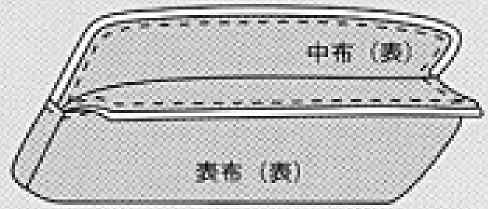
5. 袋口と口金を合わせ、目打ちで布を口金の溝に押し込んでいきます。さらに、口金の溝に紙ヒモを目打ちで押し込むと、しっかりと固定されます。

6. 口金の両端をペンチで閉じます。傷が付かないように当て布をしてから作業しましょう。

メガネケースのつくりかた





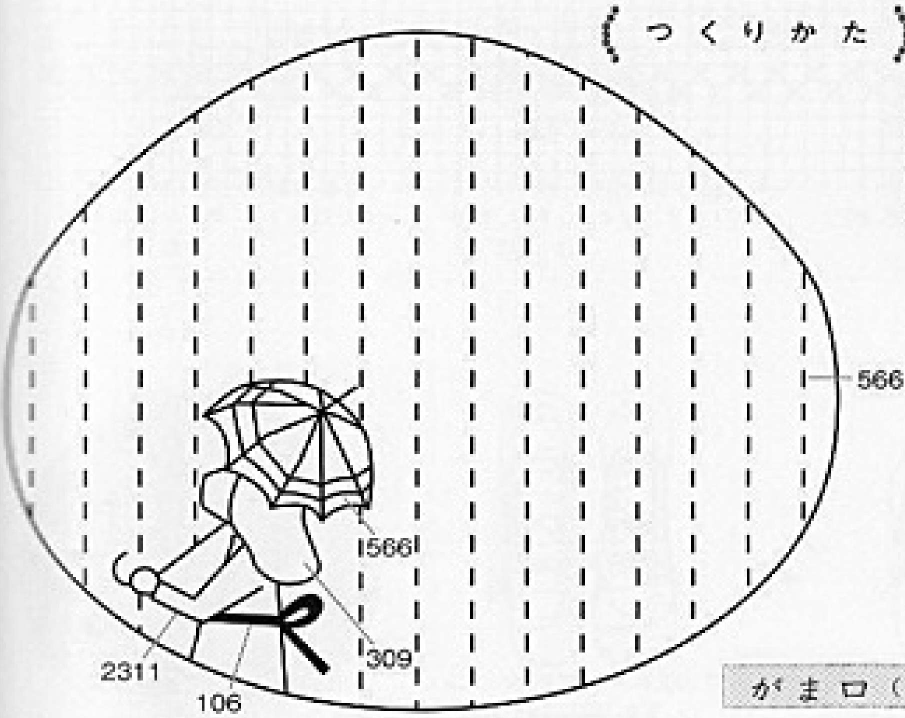


1. 表布の裏に接着芯を貼り、型紙に合わせて、表布と中布を裁断します。中布の裏にはアイロンでキルト芯を付けておきます。

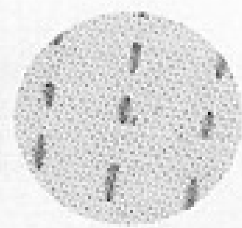
2. 表布の前側に刺しゅうをします。表布と中布をそれぞれ中表に合わせて縫います。

3. さらに、返し口を残して表布と中布の袋口を中表に縫い合わせます。ひっくり返したら、返し口をまつり縫いで閉じ、中布の部分を本体の中に押し込みます（以降はがま口の4〜6と同様です）。

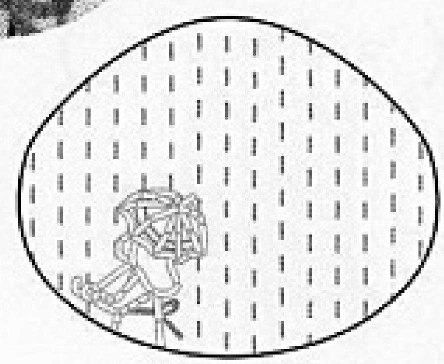
（つくりかた）



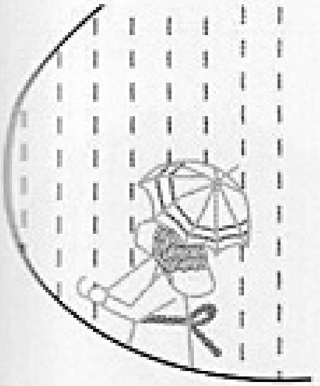




がま口（小・雨）

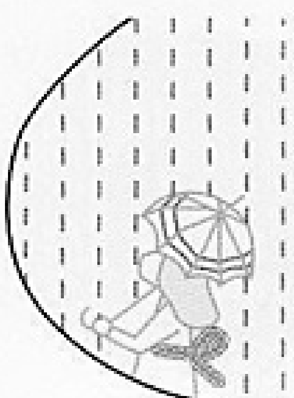


1. 女の子とカサの輪郭を2本取りバックSで刺します



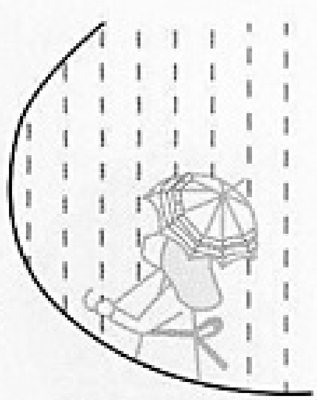
2. 髪の毛を1本取りロング&ショートSで刺します

→



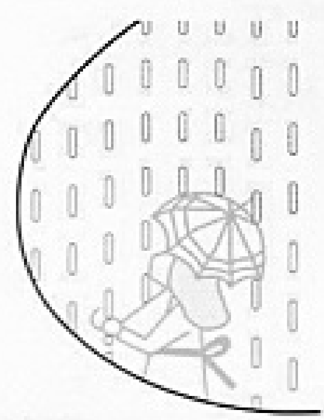
3. リボンを2本取りチェーンSで刺します

→

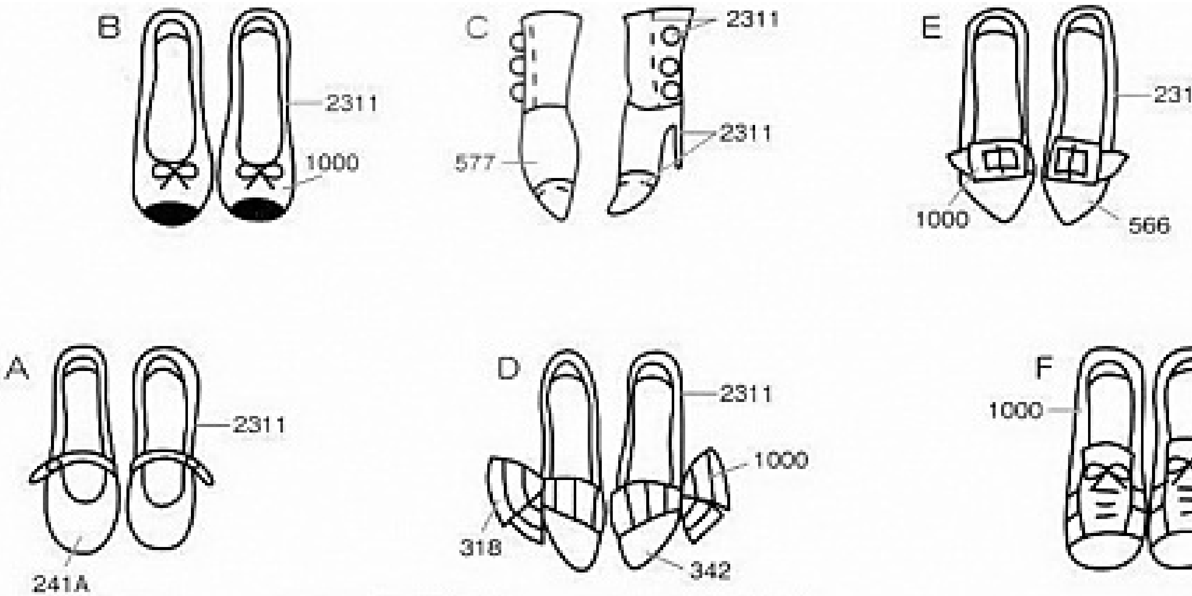


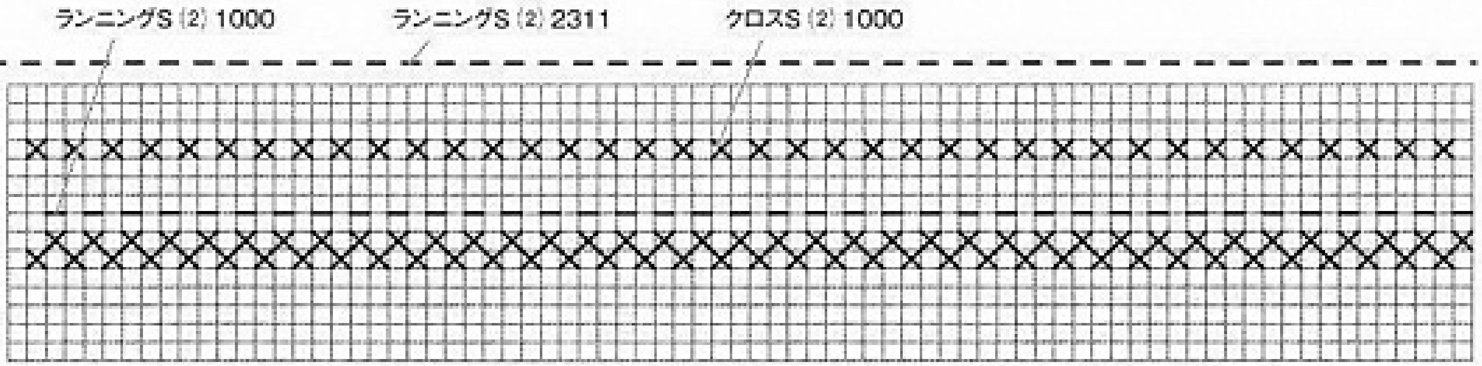
4. カサのラインを2本取りバックSで刺します

→



5. 雨を2本取りランニングSで刺します





がま口（大）

つくりかた

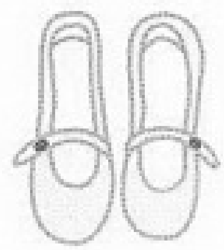
クツA



1. 輪郭を２本取りバックSで刺します

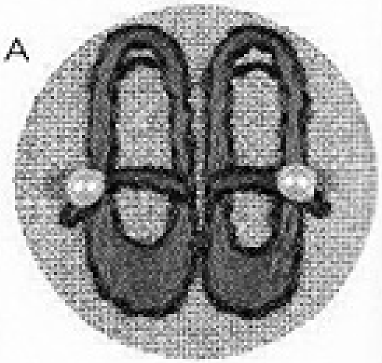


2. クツの中を１本取りロング&ショートSで刺します

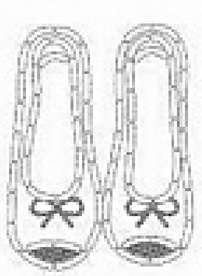


3. パールビーズを縫い付けます

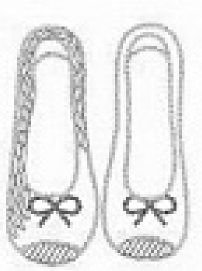
A



クツB



1. 輪郭を１本取りバックSで刺します

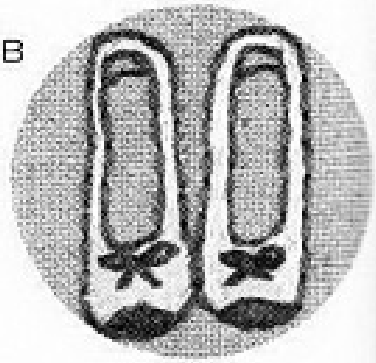


2. クツの中を１本取りロング&ショートSで、つま先を１本取りサテンSで刺します



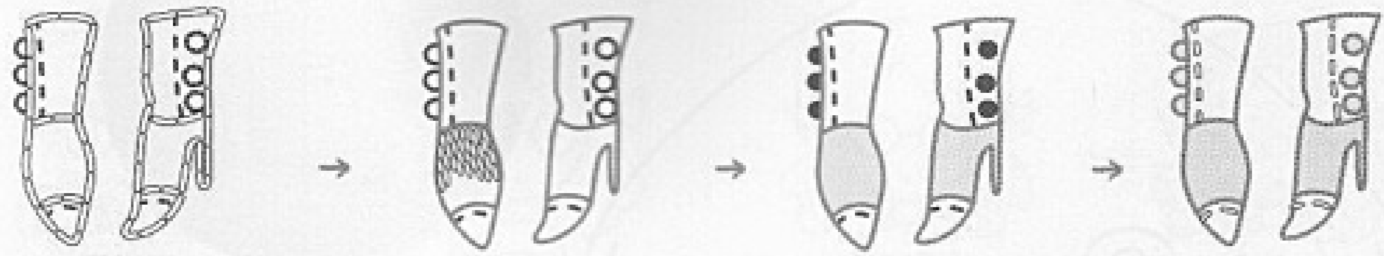
3. リボンを２本取りレゼーデージーSとストレートSで刺します

B



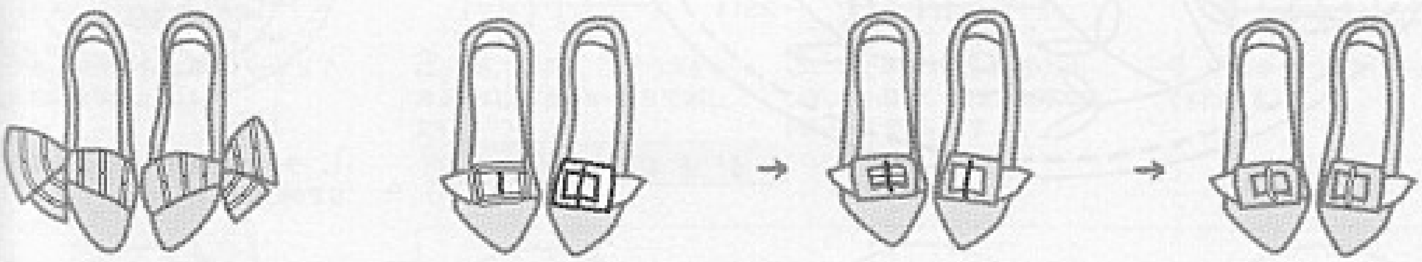
つくりかた

クツC



1. 輪郭を2本取りバックSで刺します
2. クツの中を1本取りロング&ショートSで刺します
3. ボタンを2本取りフレンチノットSで刺します
4. ラインを1本取りランニングSで刺します

クツD　　クツE



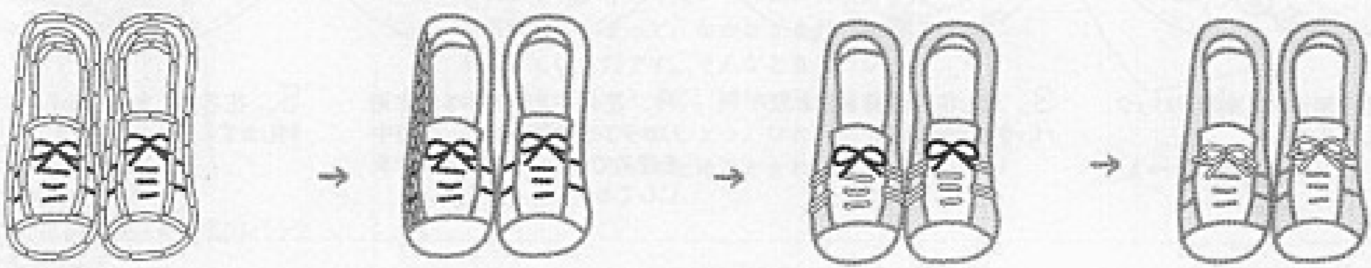
クツD

1. (クツA1、2と同様に輪郭、中を刺し) ボーダーを1本取りバックSで刺します

クツE

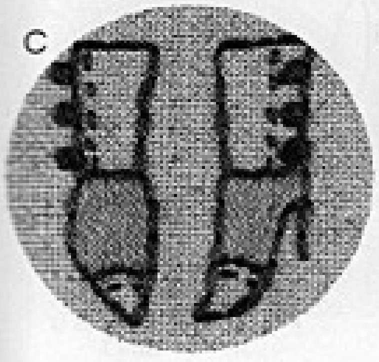
1. (クツA1、2と同様に輪郭、中を刺し) バックルを1本取りバックSで刺します
2. ベルトを1本取りサテンSで刺します
3. 金具を2本取りストレートSで刺します

クツF

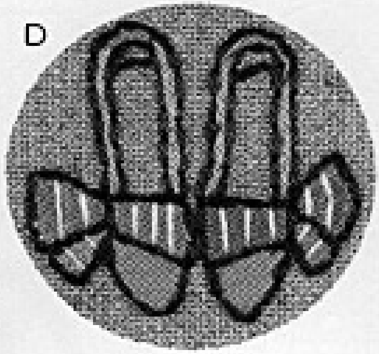


1. 輪郭を2本取りバックSで刺します
2. クツの中を1本取りロング&ショートSで刺します
3. ヒモとラインの部分を2本取りストレートSで刺します
4. クツBの3と同様にリボンを刺します

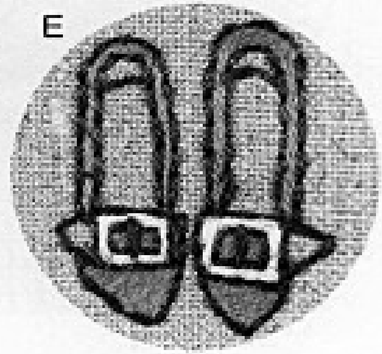
C



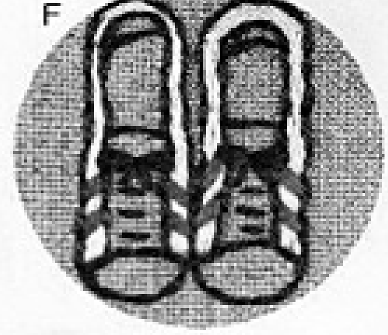
D



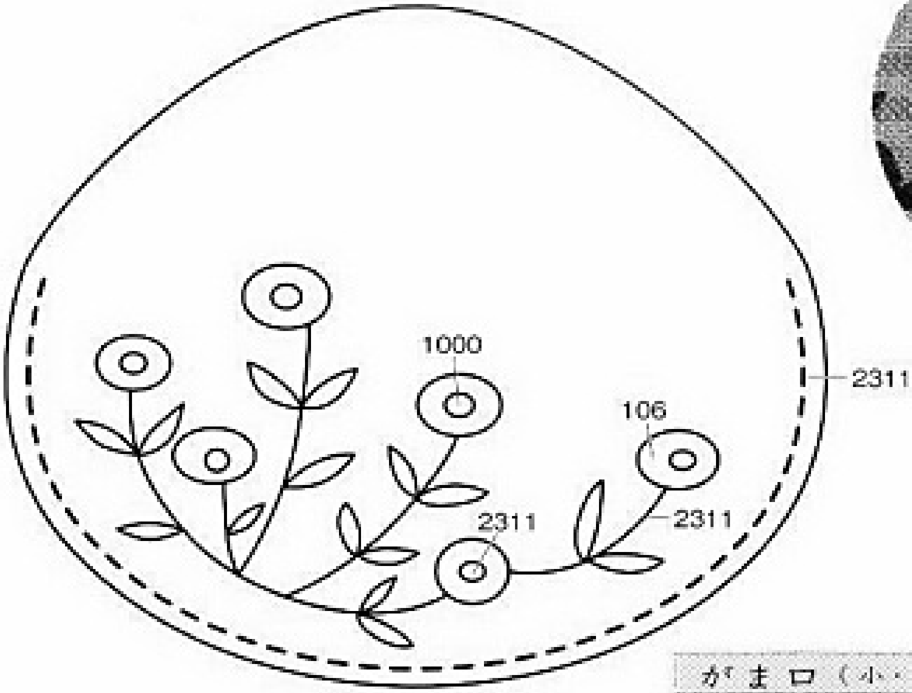
E

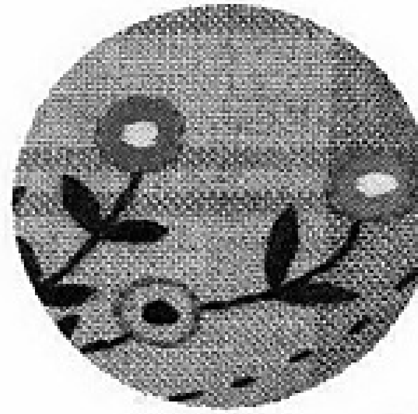


F



つくりかた

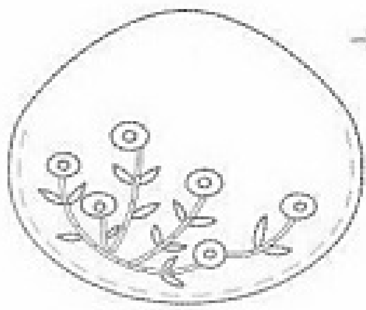




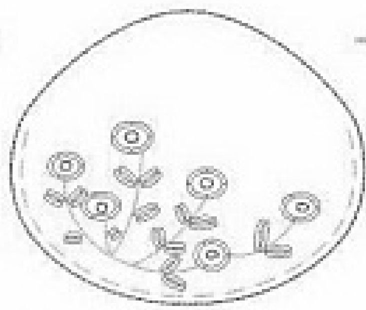


がま口（小・お花）

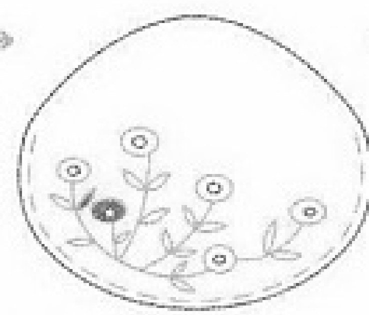
1. ラインを２本取りランニングSで刺します



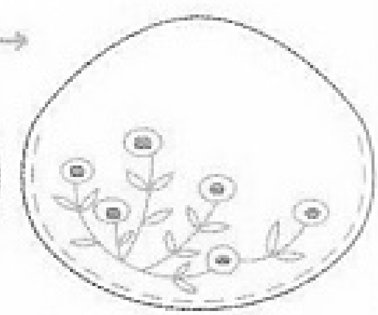
2. 茎の部分を２本取りバックSで刺します



3. 葉と花の輪郭を２本取りバックSで刺します

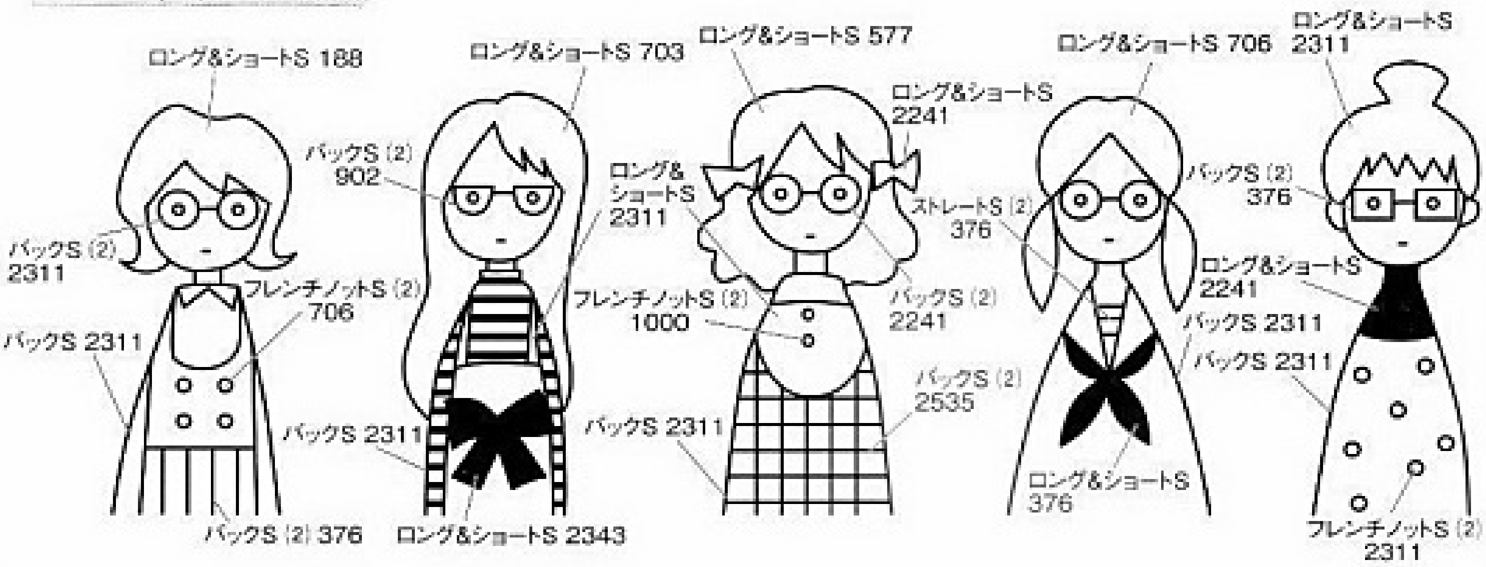


4. 花の中と葉の中を１本取りサテンSで刺します。花の中を埋めていないものはそのままにしておきます



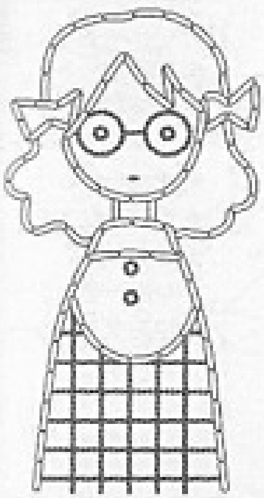
5. 花芯を２本取りサテンSで刺します

メガネケース

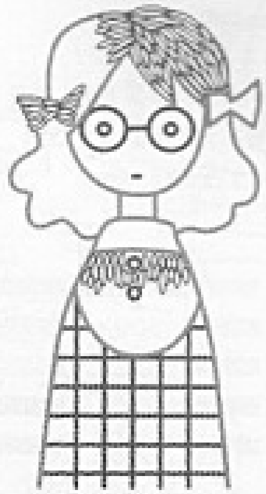


つくりかた

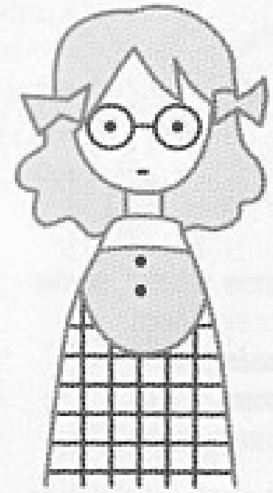
女の子　見本として中央の女の子の手順を記します。



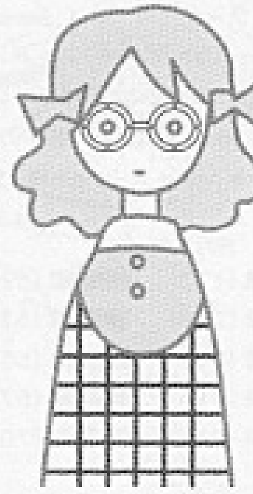
1. 輪郭を２本取りバックＳで刺します



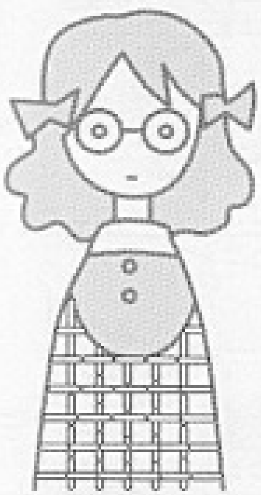
2. 髪、リボン、ブラウスを１本取りロング&ショートＳで刺します



3. 目とボタンを２本取りフレンチノットＳで、口を2本取りストレートＳで刺します



4. メガネを２本取りバックＳで刺します

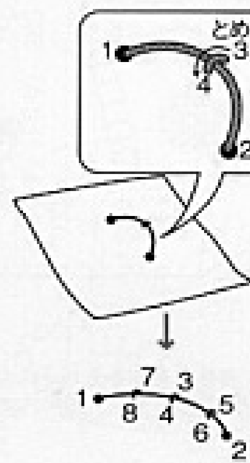


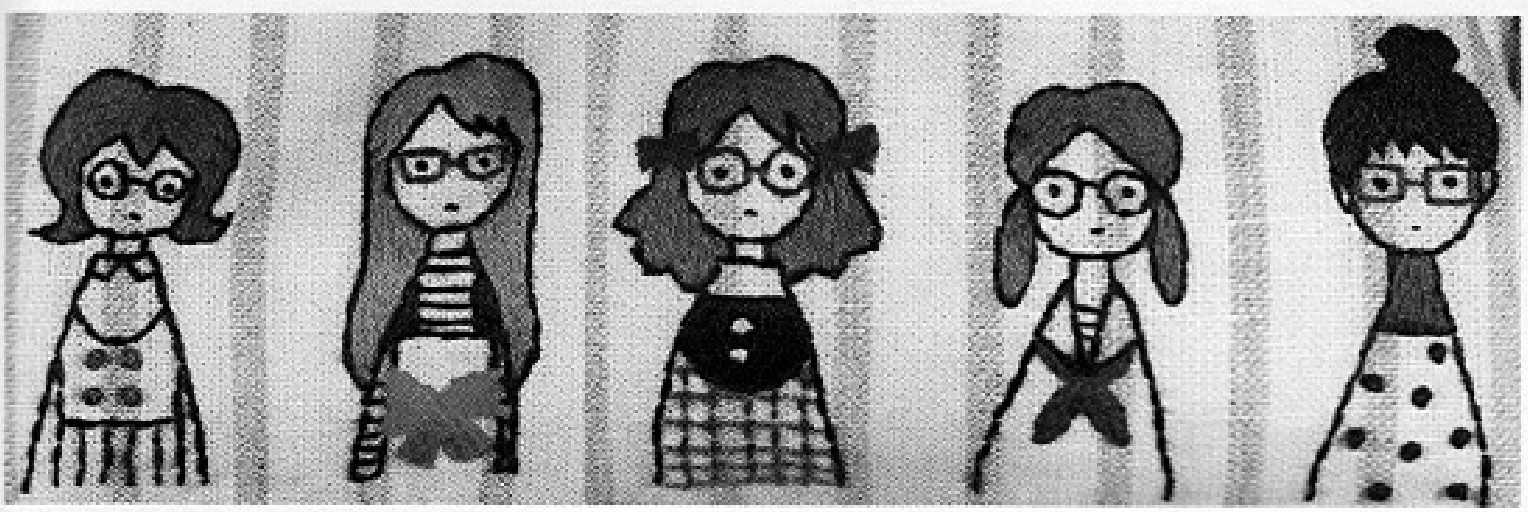
5. 洋服の柄を２本取りバックＳで刺します

Point

小さくて丸い部分を刺すとき

メガネなど小さくて丸いものはステッチがカクカクしてしまって、なかなかきれいな円に刺しにくいものです。そんなときは、ひとステッチを大きくとって、続けて何ヵ所かとめるように刺してみましょう。ひとステッチにつき３ヵ所ぐらいをとめるときれいに丸が出来ますよ。





No.13 Book Jacket
ブックカバー

［材料］

旅行トランク
- ✦表布ー18×36cmのコットン地
- ✦裏布ー18×36cmの綿プリント地
- ✦18×36cmの接着芯（薄手のもの）
- ✦コットンレース（1cm幅）18cm

森と女の子
- ✦表布ー14×36cmの麻布、5×36cmのクロスステッチ用布
- ✦裏布ー18×36cmの綿プリント地
- ✦14×36cmの接着芯（薄手のもの）
- ✦コットンレース（1cm幅）18cm

［使用ステッチ］
- ✦バックS
- ✦ストレートS
- ✦ランニングS
- ✦フレンチノットS
- ✦チェーンS
- ✦クロスS
- ✦サテンS
- ✦レゼーデージーS
- ✦ロング＆ショートS

［糸］

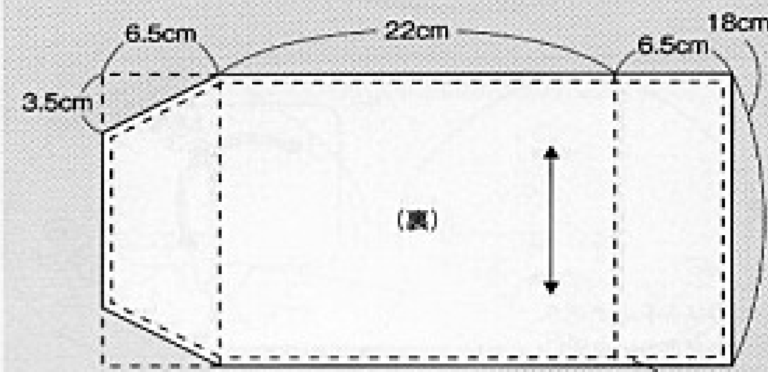
旅行トランク

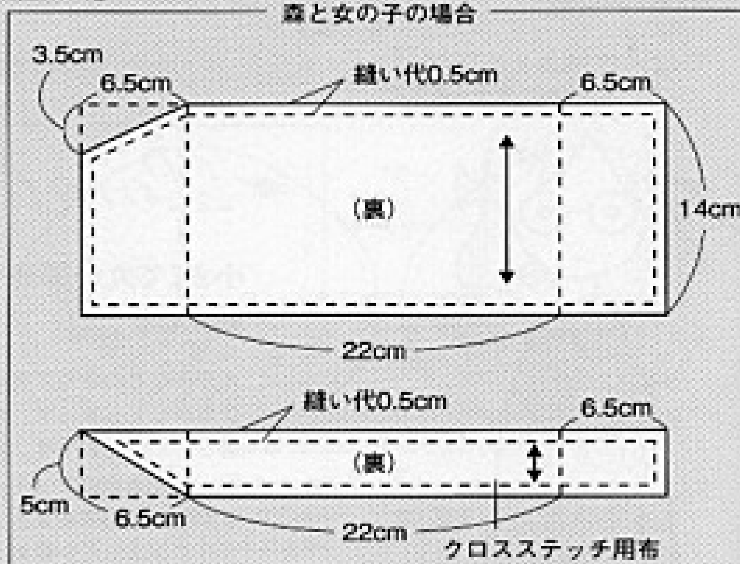
(173) (283) (309) (318) (342) (526) (536) (564) (577) (701) (800) (1000) (2311) (2319) (2343) (2702)

森と女の子

(174) (309) (318) (536) (566) (635A) (703) (1000) (2311) (2317)

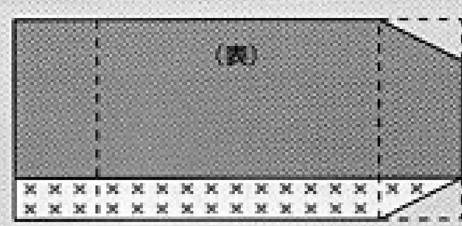
ブックカバーのつくりかた

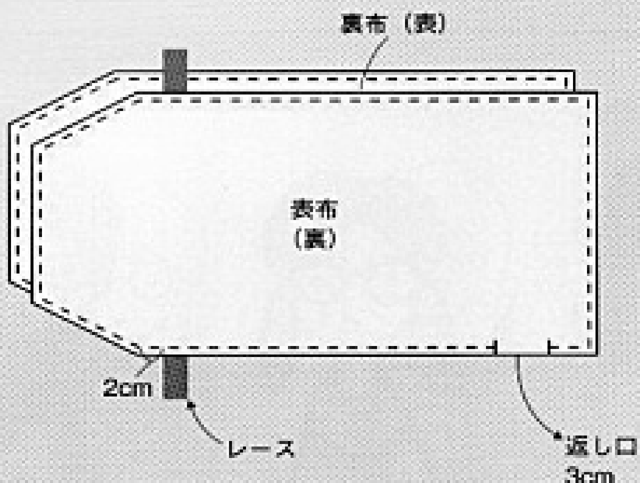




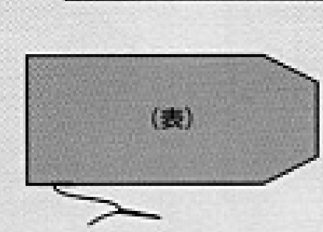
1. 表布と裏布をそれぞれ全体に0.5cmの縫い代を付けて裁断します。表布の裏に接着芯を付けます。

2. 表布の表側、中央部分に刺しゅうをします。「森と女の子」の場合はそのあとに、クロスステッチをした別布を下部に縫い合わせます。

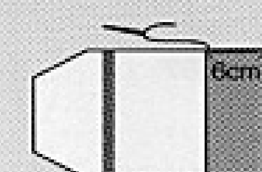




3. 表布と裏布を中表にし、レースの上下を間に挟み込んで縫い合わせます。返し口を3cm残しておきます。



4. 返し口からひっくり返して、まつり縫いで口を閉じます。



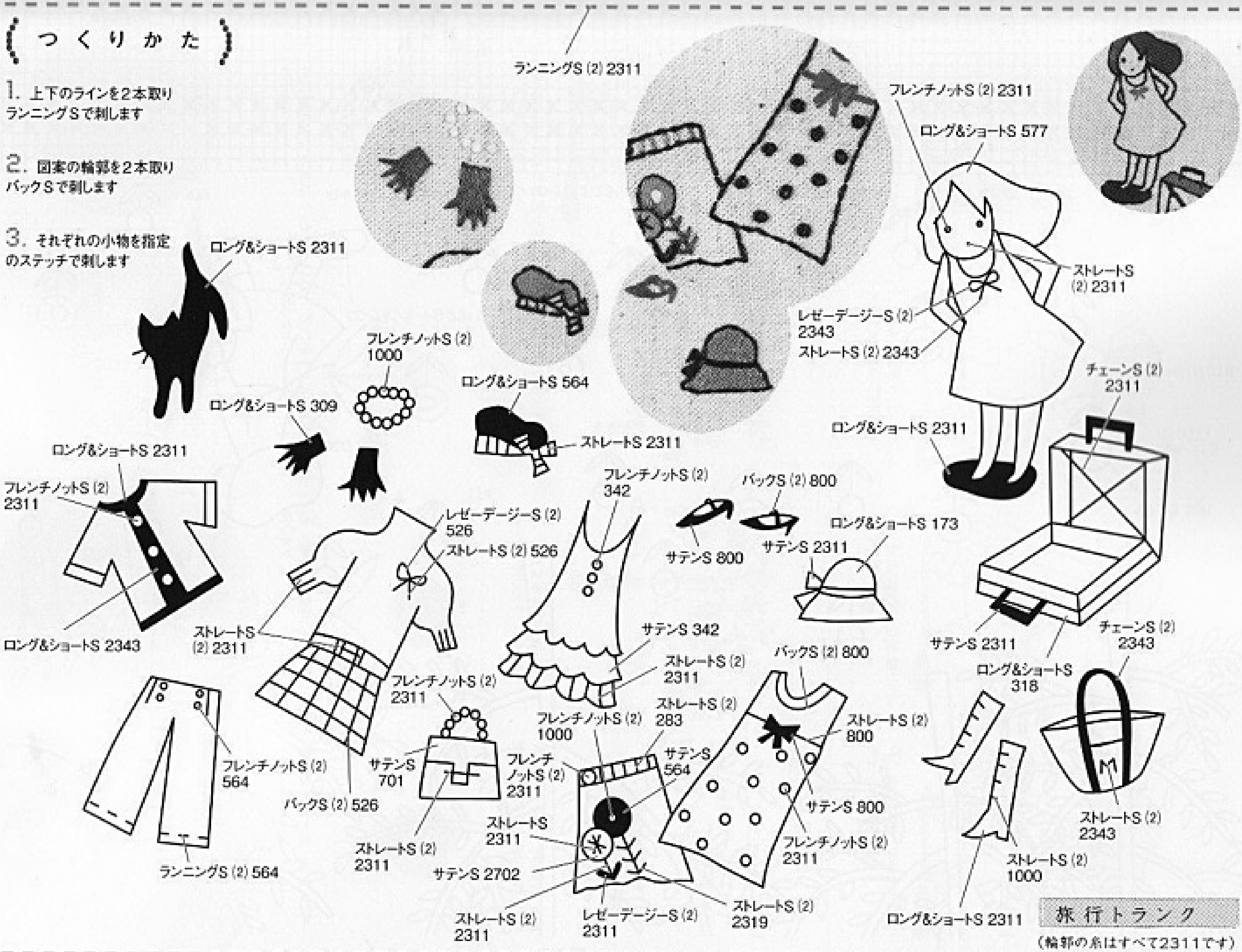
5. 左から6cmのところを内側に折り込み、その上下をまつり縫いします。

つくりかた

1. 上下のラインを2本取り
ランニングSで刺します

2. 図案の輪郭を2本取り
バックSで刺します

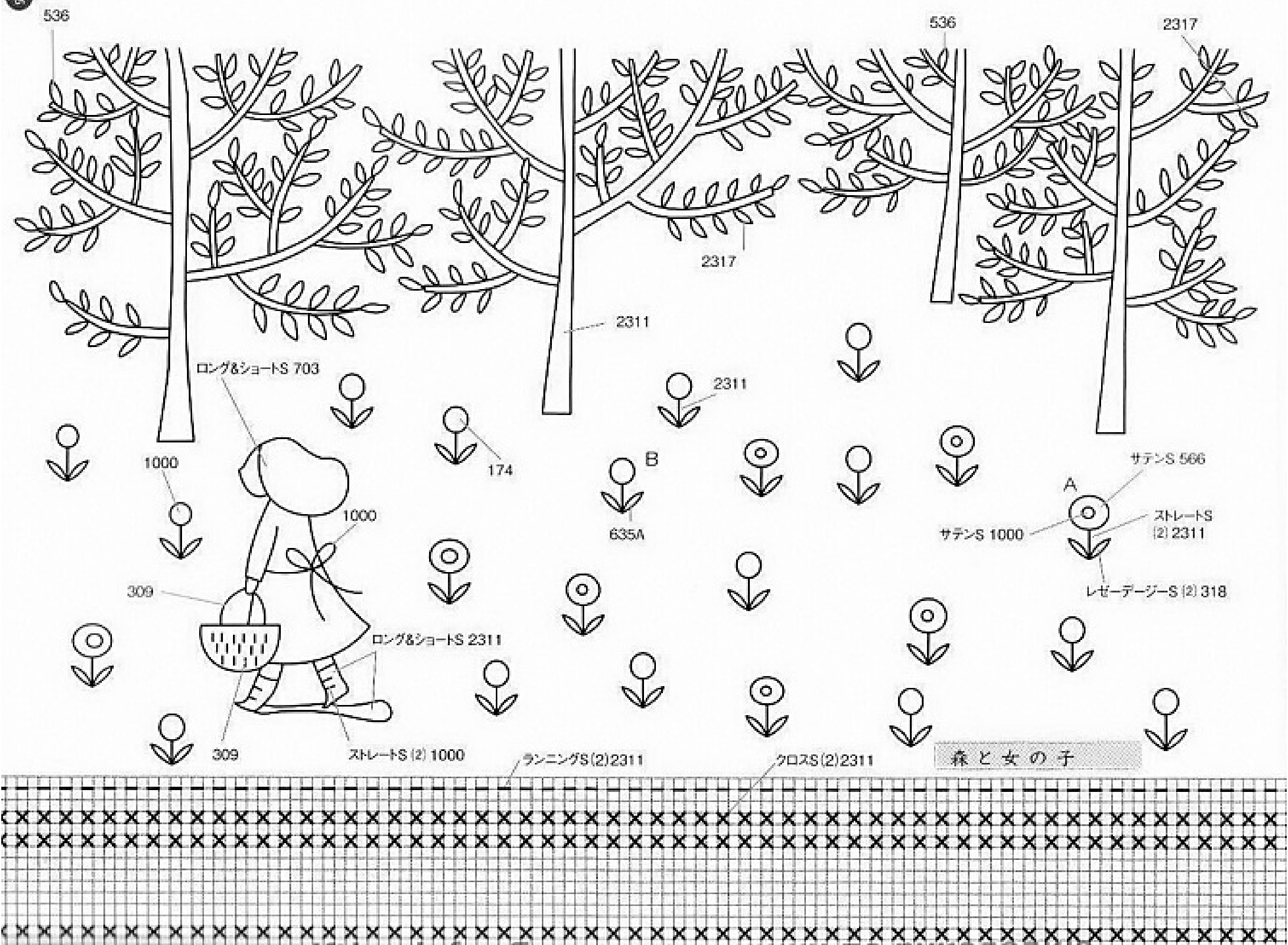
3. それぞれの小物を指定
のステッチで刺します



旅行トランク

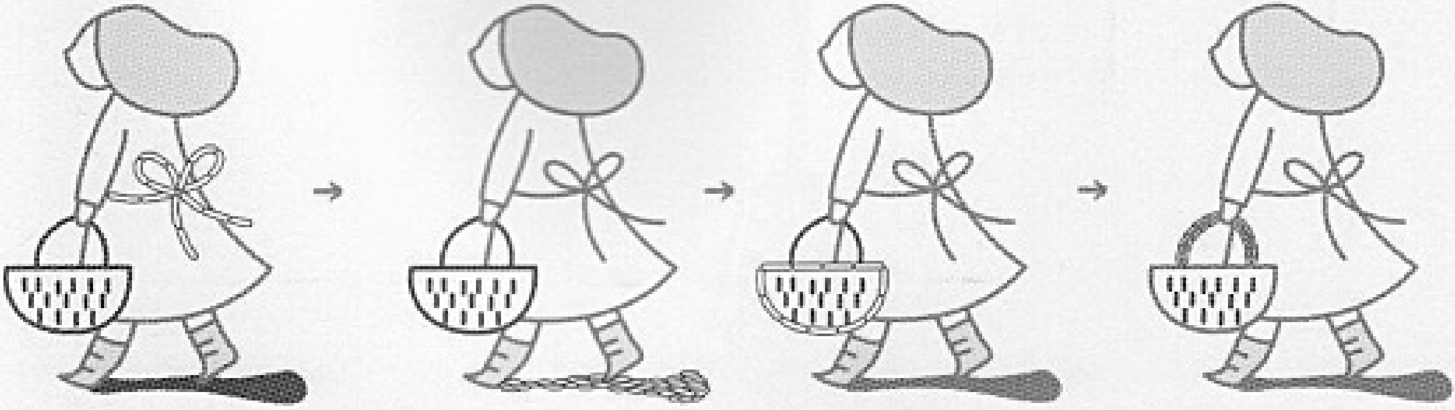
（輪郭の糸はすべて2311です）

森と女の子


536
536
2317
2317
2311
ロング&ショートS 703
2311
1000
174
B
635A
サテンS 566
A
ストレートS
(2) 2311
サテンS 1000
1000
309
レゼーデージーS (2) 318
ロング&ショートS 2311
309
ストレートS (2) 1000
ランニングS (2) 2311
クロスS (2) 2311

つくりかた

女の子

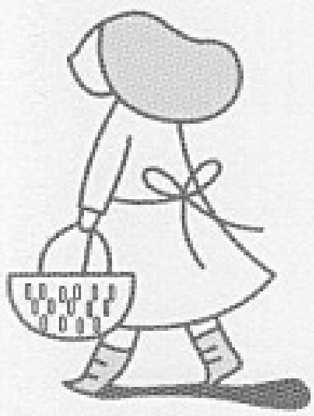


1. 34ページの女の子を参考にして、輪郭、クツ、髪を刺します。次にリボンを２本取りバックSで刺します

2. 影を１本取りロング&ショートSでランダムに刺します

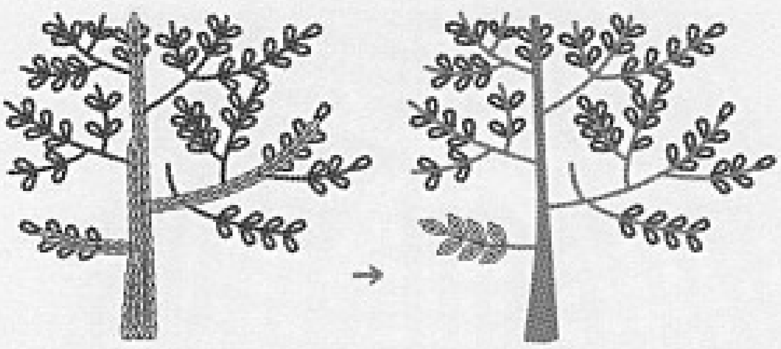
3. カゴの輪郭を２本取りバックSで刺します

4. カゴの取っ手を２本取りチェーンSで刺します



5. カゴの編み目を２本取りストレートSで刺します

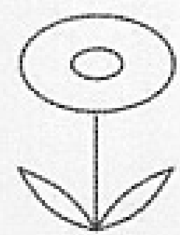
木



1. 幹と枝を２本取りチェーンSで刺します

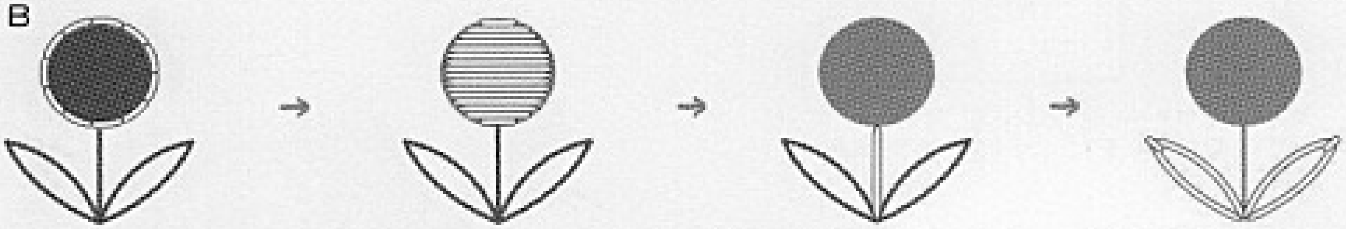
2. 葉を２本取りレゼーデージーSで刺します

花 A



1. 52ページと同様に、茎、葉と花、花芯を刺します

花 B



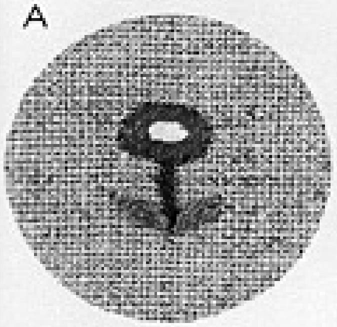
1. 花の輪郭を２本取りバックSで刺します

2. 花の中を１本取りサテンSで刺します

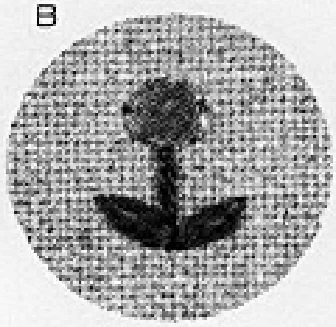
3. 茎を２本取りストレートSで刺します

4. 葉を２本取りレゼーデージーSで刺します

A



B









No.14 Smocked Bag

スモッキングバッグ

布を刺しゅう糸で寄せてヒダをつくり、模様にする技法をスモッキングといいます。ここでは、はじめてでも挑戦しやすいハニコムスモッキングのバッグを紹介します。

TEXT > p.59 - 60

No.14 Smocked Bag

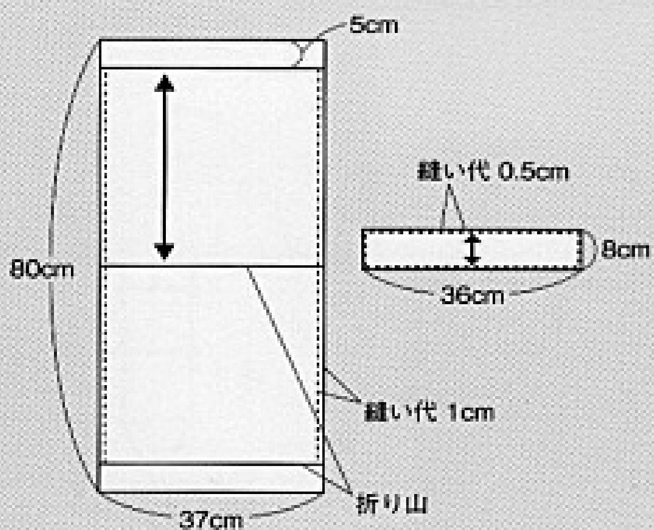
スモッキングバッグ

[材料]
- 96×37cmの麻布
- 綿リボン40cm

[糸]
(1000)

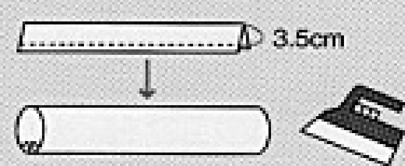
[使用ステッチ]
- ハニコムスモッキング

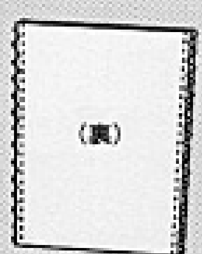
スモッキングバッグのつくりかた



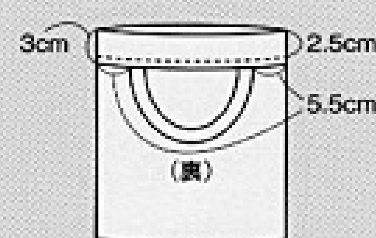
1. 布に縫い代を付けて、袋部分と取っ手部分2本を裁断します。

2. 取っ手を中表にして縦半分に折り、端から0.5cmのところをミシンで縫って筒状にします。2本ともひっくり返してアイロンをかけたら、縫い目の0.2cm内側に端ミシンをかけます。端にミシンをかけることで、布がほつれるのを防ぎます。

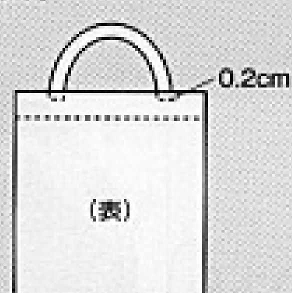




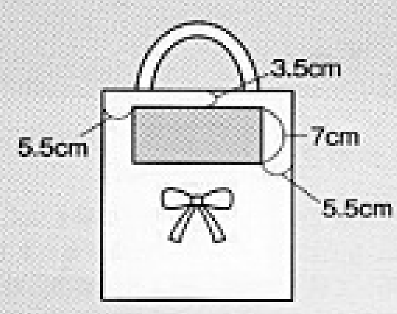
3. 袋部分を中表にして、両端をミシンで縫います。さらに、裁ち目がほつれないように、布の両端にジグザグミシンをかけます。



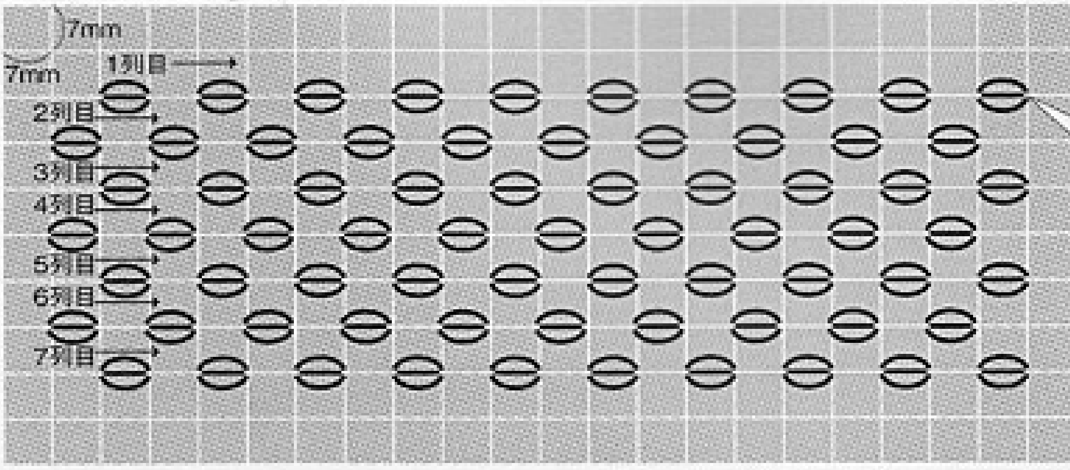
4. 袋の上部を三つ折りにして取っ手を挟み込み、折り山から2.5cm内側をミシンでぐるっと縫います。

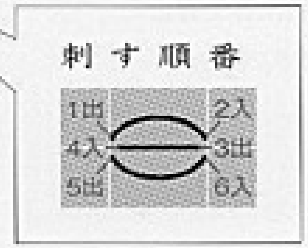


5. 袋全体をひっくり返して、取っ手部分をとめるために袋口から0.2cmほど下側にミシンをかけます。



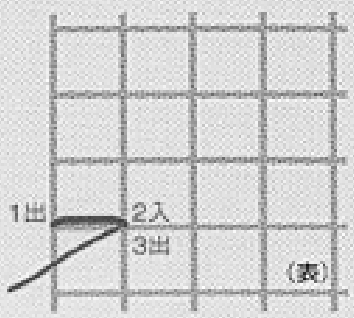
6. 袋の形ができたら、図のピンクの枠内の位置にスモッキングをします（次ページ参照）。布の柄の間隔によって、ヒダの大きさや仕上がりの印象が変わります。布によって適宜寸法を変えましょう。スモッキング部分のすぐ下に綿リボンを縫い付ければ完成です。

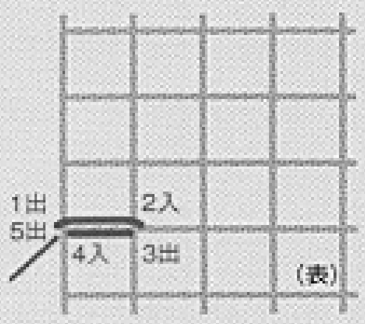


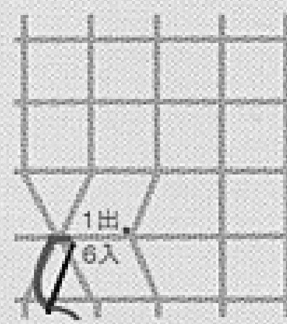


ハニコムスモッキングの図案

ハニコムスモッキングの刺しかた







1. 25番刺しゅう糸を6本取りで使用します。糸の端に玉結びをつくります。1に裏から表に針を出し、2に入れます。布の織り糸を2本ほどすくって3から出します。

2. 柄に沿って1のすぐ横に4を入れ、布の織り糸を2本ほどすくって1のすぐ下に5を出したら、糸を引いて布を引き締めます。

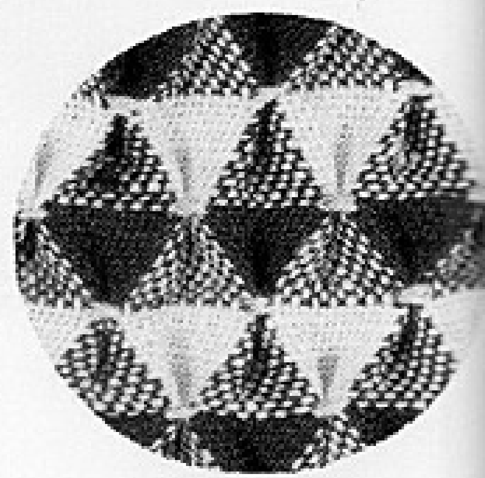
3. 2のすぐ下に6を入れ、横に2ステッチ目の1を出します。手順1～3をくりかえします。1列目が終わったら裏側に玉結びをしてとめます。

Point

スモッキングのコツ

スモッキングは糸で布にヒダを寄せて模様をつくる技法です。刺しかたにはさまざまな種類がありますが、布の柄を利用して刺すとわかりやすく、表情の豊かな作品ができます。チェックや水玉柄などが一般的ですが、格子をチャコで書いておけば、ストライプや無地の布にも刺すことができます。
あまり厚手の布はヒダがきれいに出ないので、薄手のリネンや綿布を使うとよいでしょう。







No.15 Sashiko Pouch

刺し子のきんちゃく

日本の伝統的な模様を直線に刺していく刺し子。もともとは布を強くするために考えられた技法といわれています。ランニングＳの要領で気軽にちくちくしてみましょう。 TEXT > p.62-p.64

No.15 Sashiko Pouch

刺し子のきんちゃく

［材料］
- ✦刺し子針（25番刺しゅう糸を使う場合はフランス刺しゅう針で代用可）
- ✦ダルマ刺し子糸（細）

きんちゃく小
- ✦布—16×42cmの麻布
- ✦バイアステープ—16mm幅のもの84cm
- ✦革ヒモ—50cm　2本

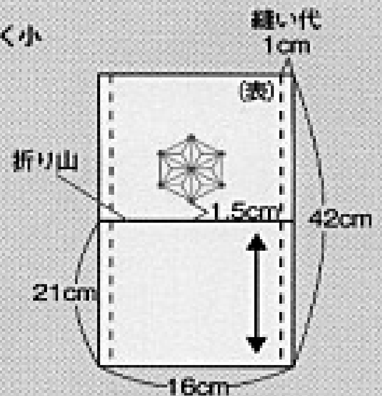
きんちゃく大
- ✦布—20×62cmの麻布
- ✦バイアステープ—16mm幅のもの124cm
- ✦革ヒモ—50cm　2本

［糸］
小—7（COSMO25番刺しゅう糸108で代用可）
大—2（COSMO25番刺しゅう糸1000で代用可）
4（COSMO25番刺しゅう糸2311で代用可）

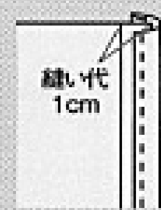
［使用ステッチ］
- ✦ランニングS

きんちゃくのつくりかた

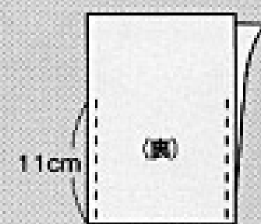
きんちゃく小



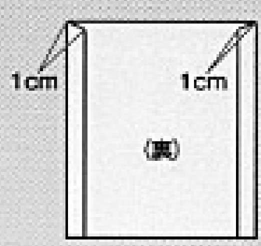
1. 印を付けて布を裁断し、布の前側に刺し子をします。



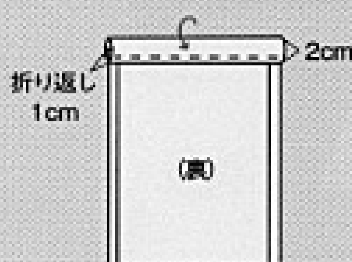
2. 両端の縫い代部分にミシンでバイアステープを縫い付けます。



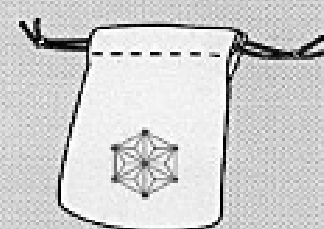
3. 中表にし、両端を中心から11cmのところまでミシンで縫います。



4. 縫い代部分を内側にたおします。

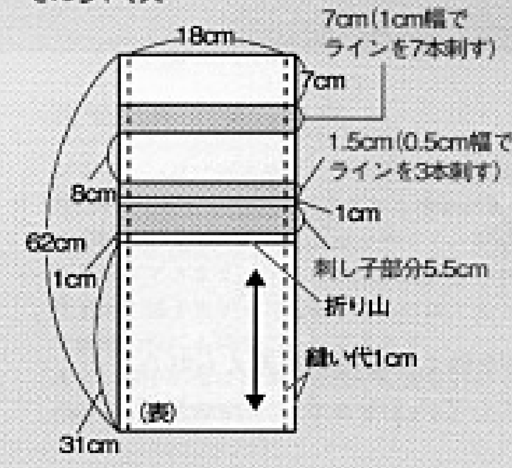


5. 袋口の部分を三つ折りにして、端から2cmの部分をミシンで縫います。

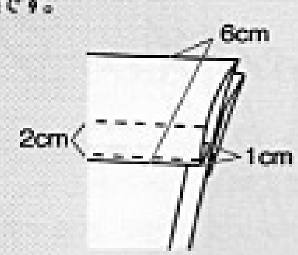


6. 表にひっくり返して、5でつくった口の部分に革ヒモを通して結びます。

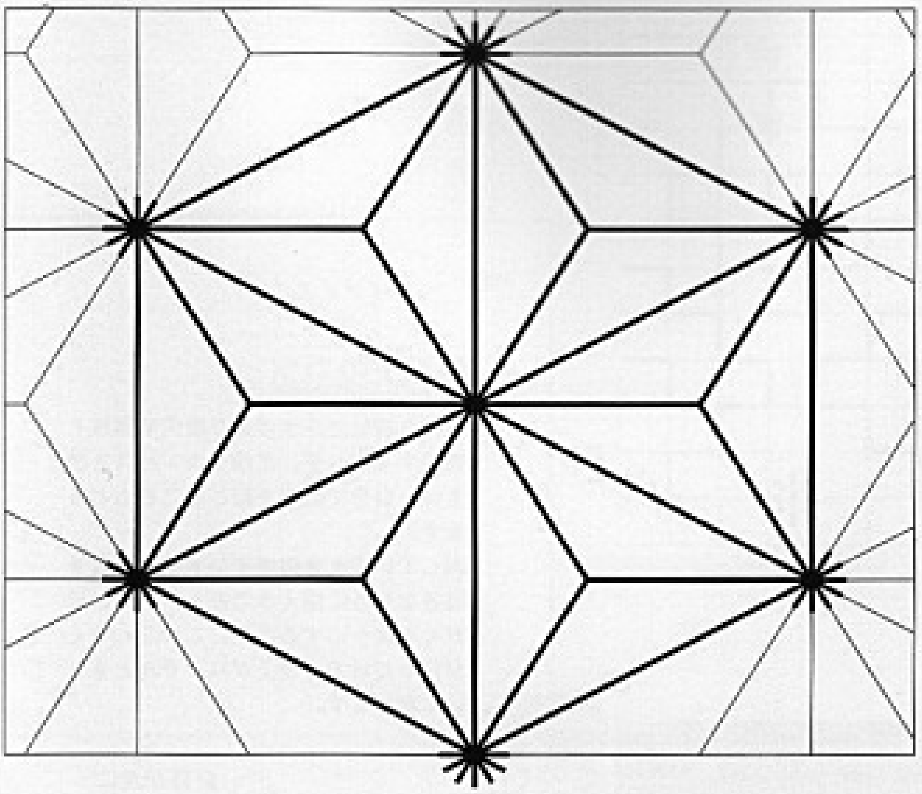
きんちゃく大

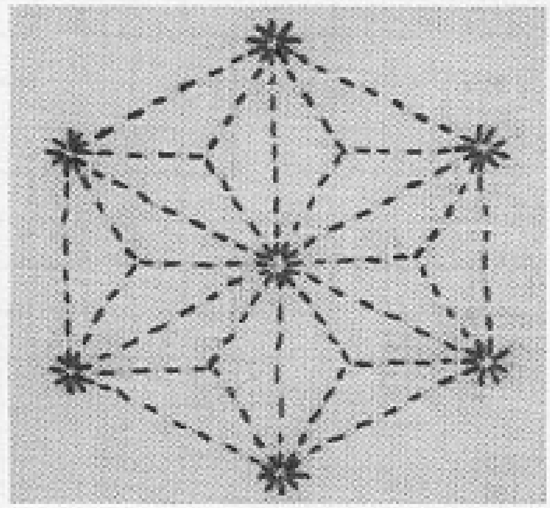


1. 印を付けて布を裁断し、表の前側（オレンジ色の部分）に刺し子をします。2～4はきんちゃく小と同様です。



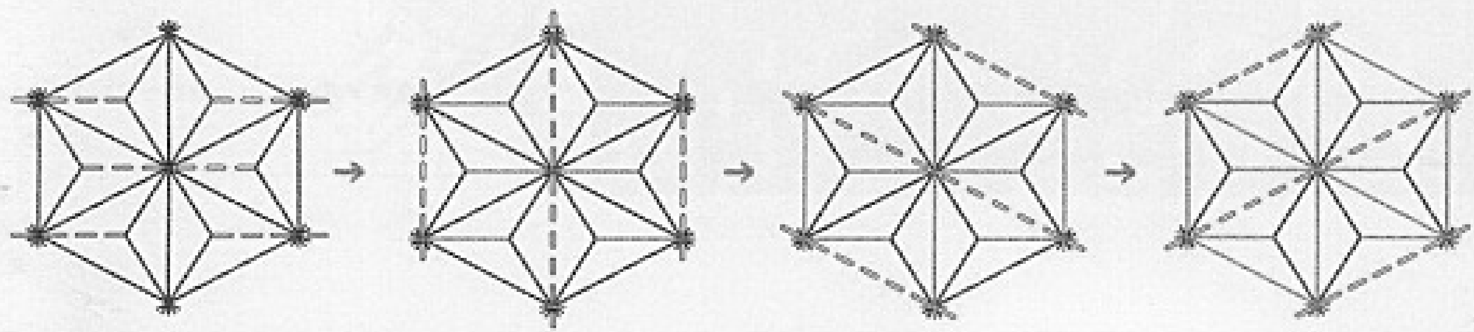
5. 袋口の部分を三つ折りにして、ヒモ通し部分をつくります。端から1cmを折り返し、さらにそこから6cmの部分で折り返します。折り返した部分に2cmの幅でミシンをかけます。その後はきんちゃく小の6と同様です。





きんちゃく小

つくりかた

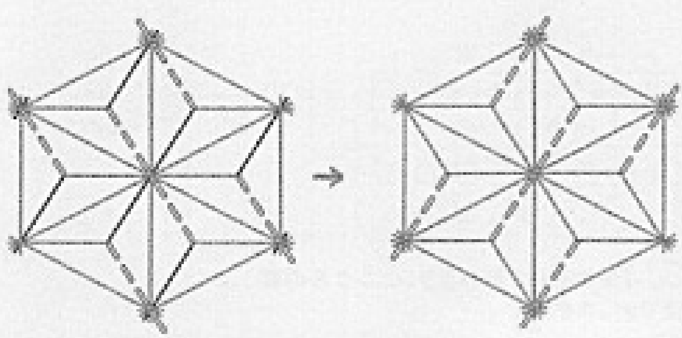


1. すべてランニングSの要領で直線に刺していきます。ヨコを刺します

2. タテを刺します

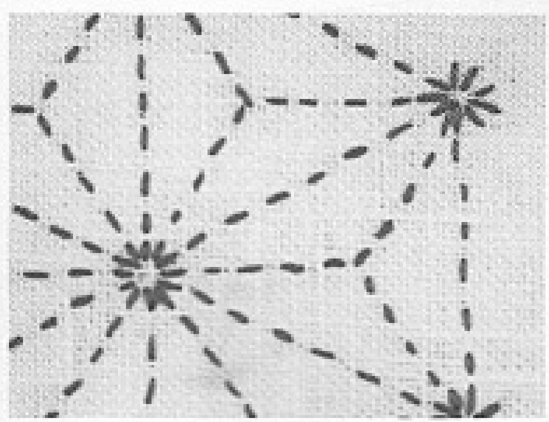
3. 左上がりにナナメを刺します

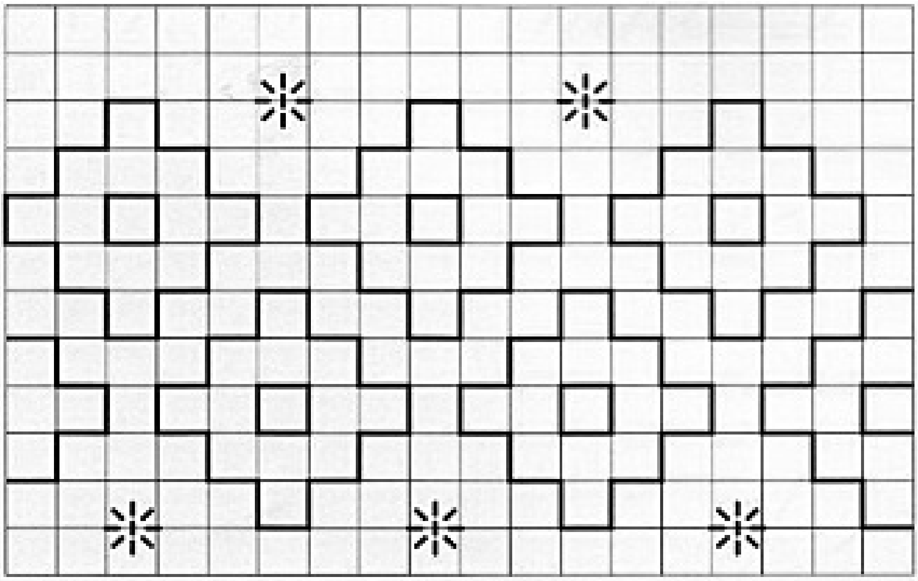
4. 右上がりにナナメを刺します



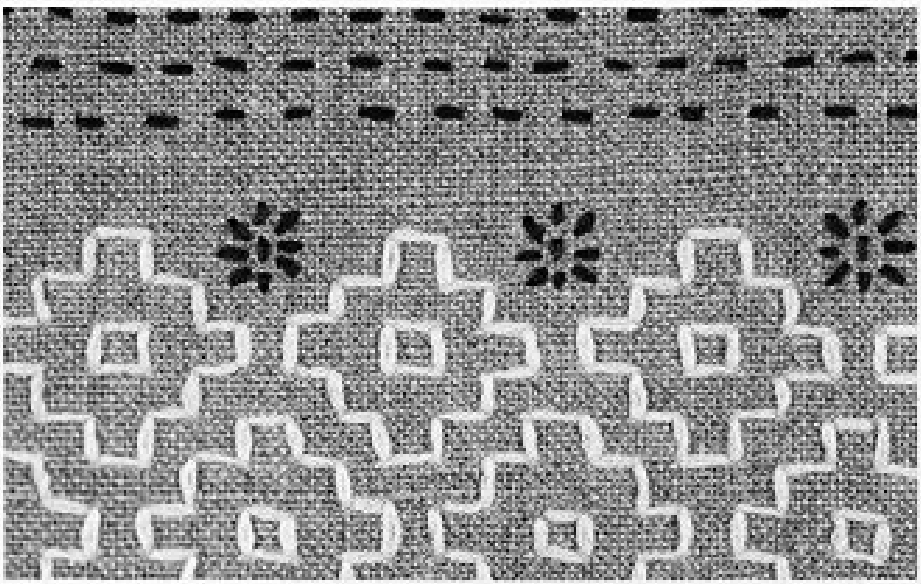
5. 2と3の中心線を刺します

6. 2と4の中心線を刺します





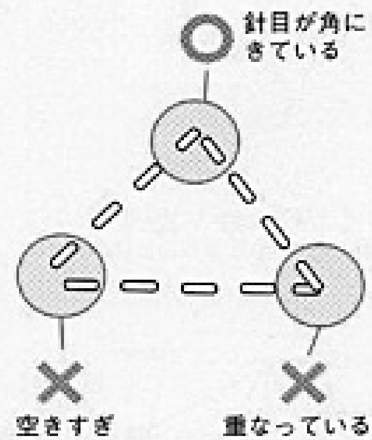
きんちゃく大



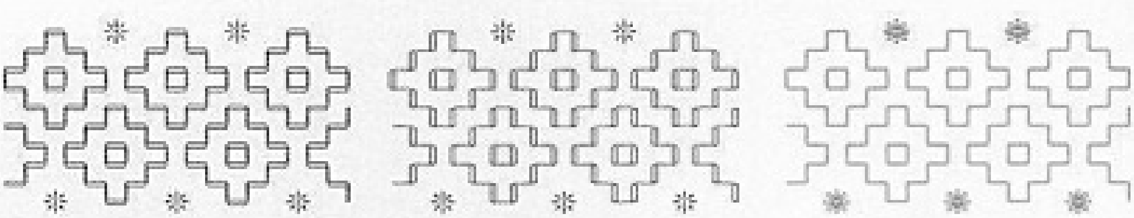
Point

刺し子のコツ

単純な運針でさまざまな幾何学模様を表現する刺し子。定規やコンパスを使えば、自分で図案を起こすこともできます。
刺していくときのポイントは、糸目を均等な長さに揃えることと、角に針目がくるようにすること。この２つを心がけるだけで、仕上がりがぐんときれいになります。



つくりかた



1. ランニングSの要領で直線に刺していきます。まずヨコを刺します → 2. タテを刺します → 3. 「米刺し」の部分をランニングSの要領で刺します



Various designs

People, Animals, Plants, Goods, Borders & etc.

バリエーションいろいろ図案集

人物／動物・植物／小物・雑貨／
ライン／装飾アルファベット／
アルファベット・数字／刺し子

People 人物



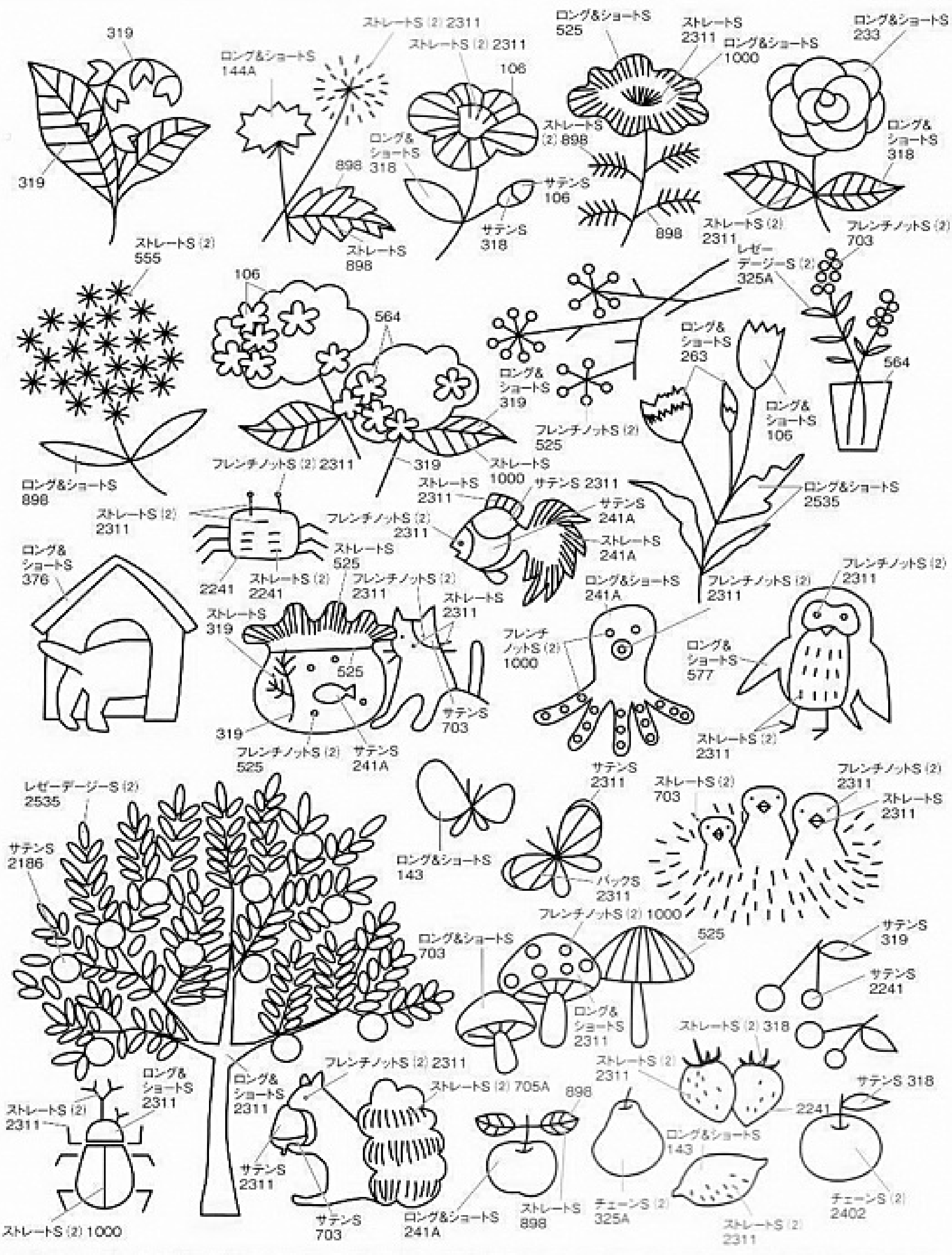
Animals & Plants 動物・植物





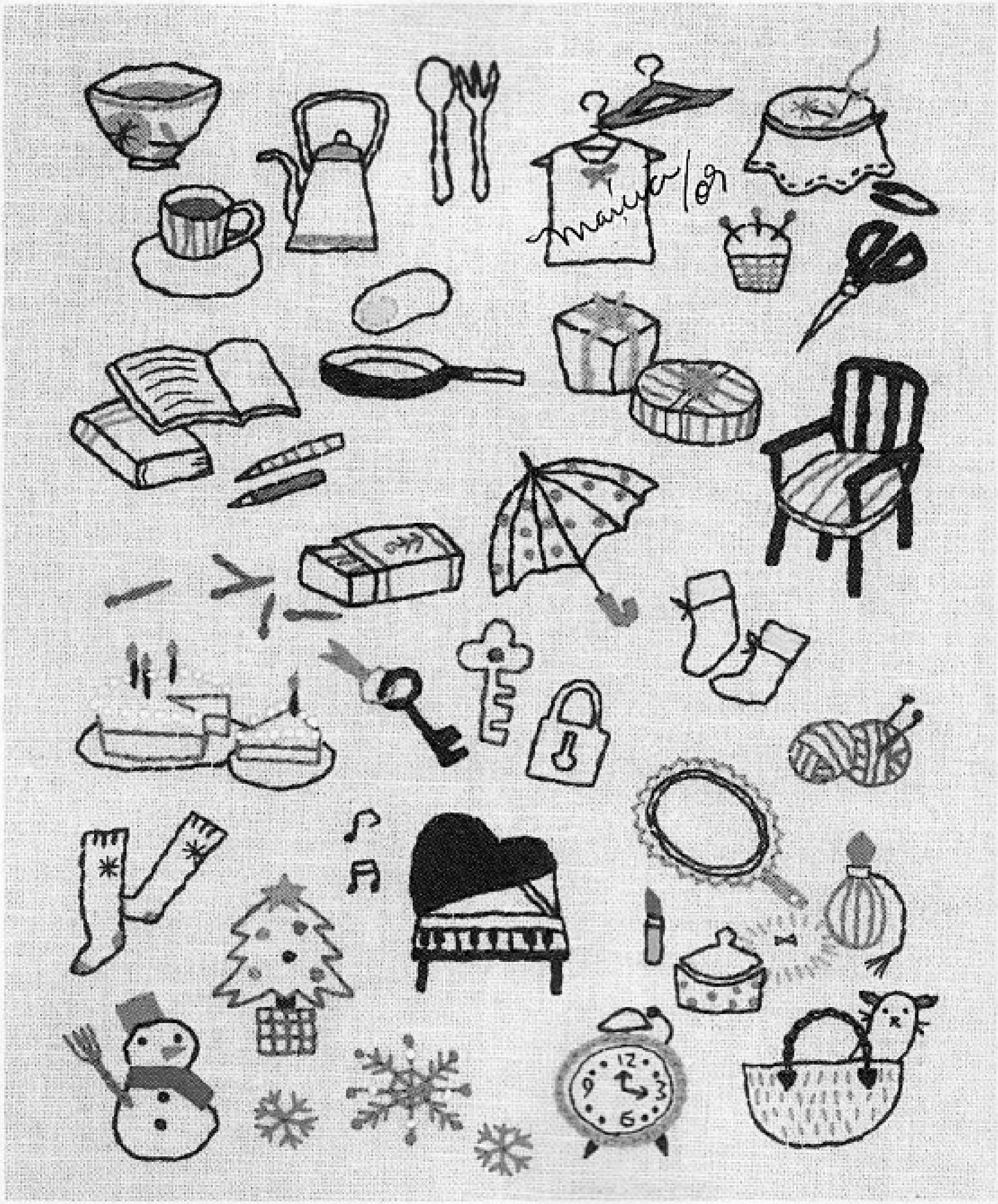
(注) 表記は「ステッチの種類(糸の本数) 色番号」の順番に並んでいます。表記のないものは、目はすべてフレンチノットS、2本取り、2311、鼻と口はストレートS、1本取り、2311、それ以外はすべてバックS、2本取り、2311です。色番号のみのものはバックS、2本取り、( )が省略されているものは1本取りです。

Animals & Plants

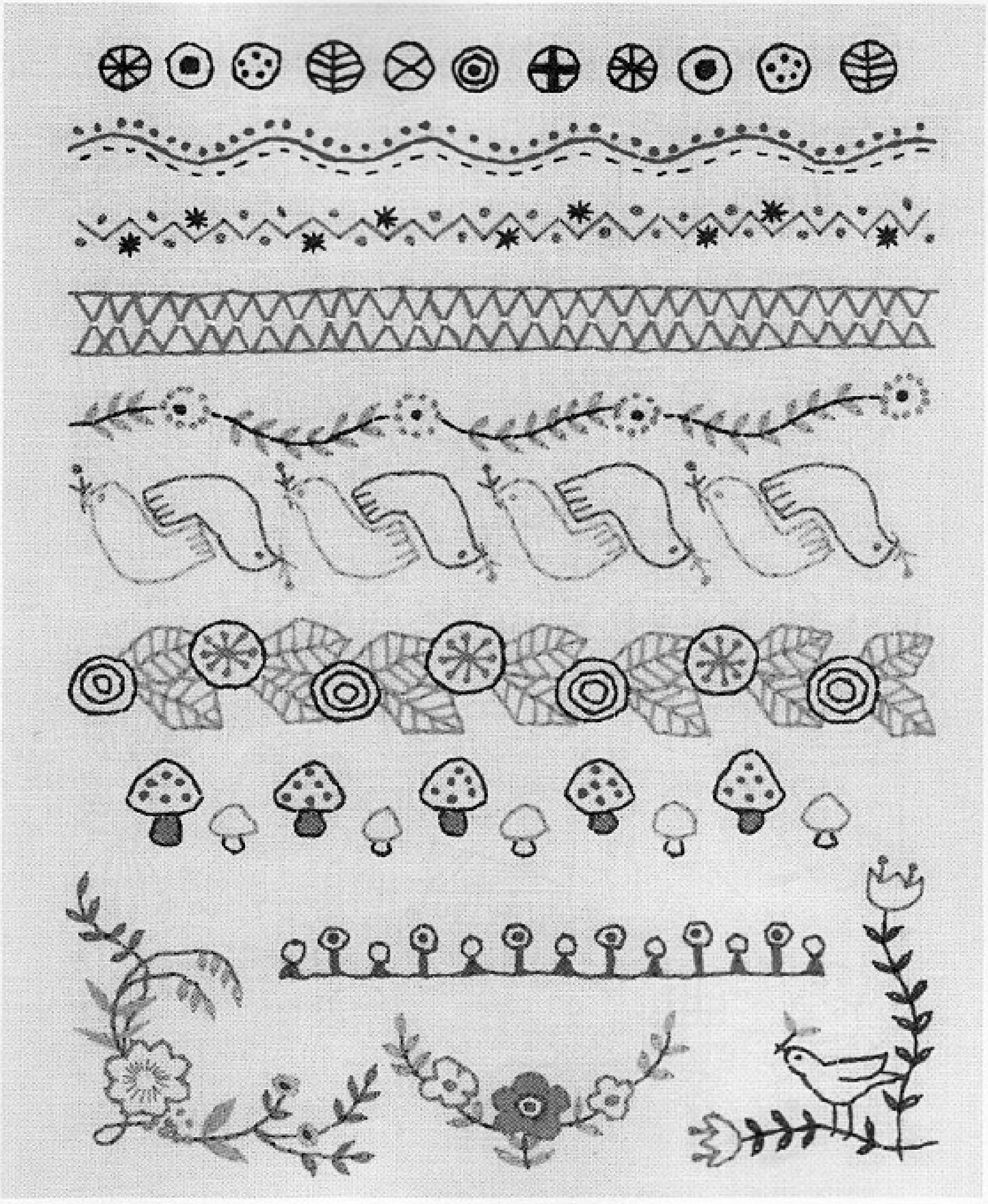


（注）表記は「ステッチの種類（糸の本数）色番号」の順番に並んでいます。表記のないものは、すべてバックS、2本取り、2311です。色番号のみのものはバックS、2本取り、（ ）が省略されているものは1本取りです。

Goods 小物・雑貨

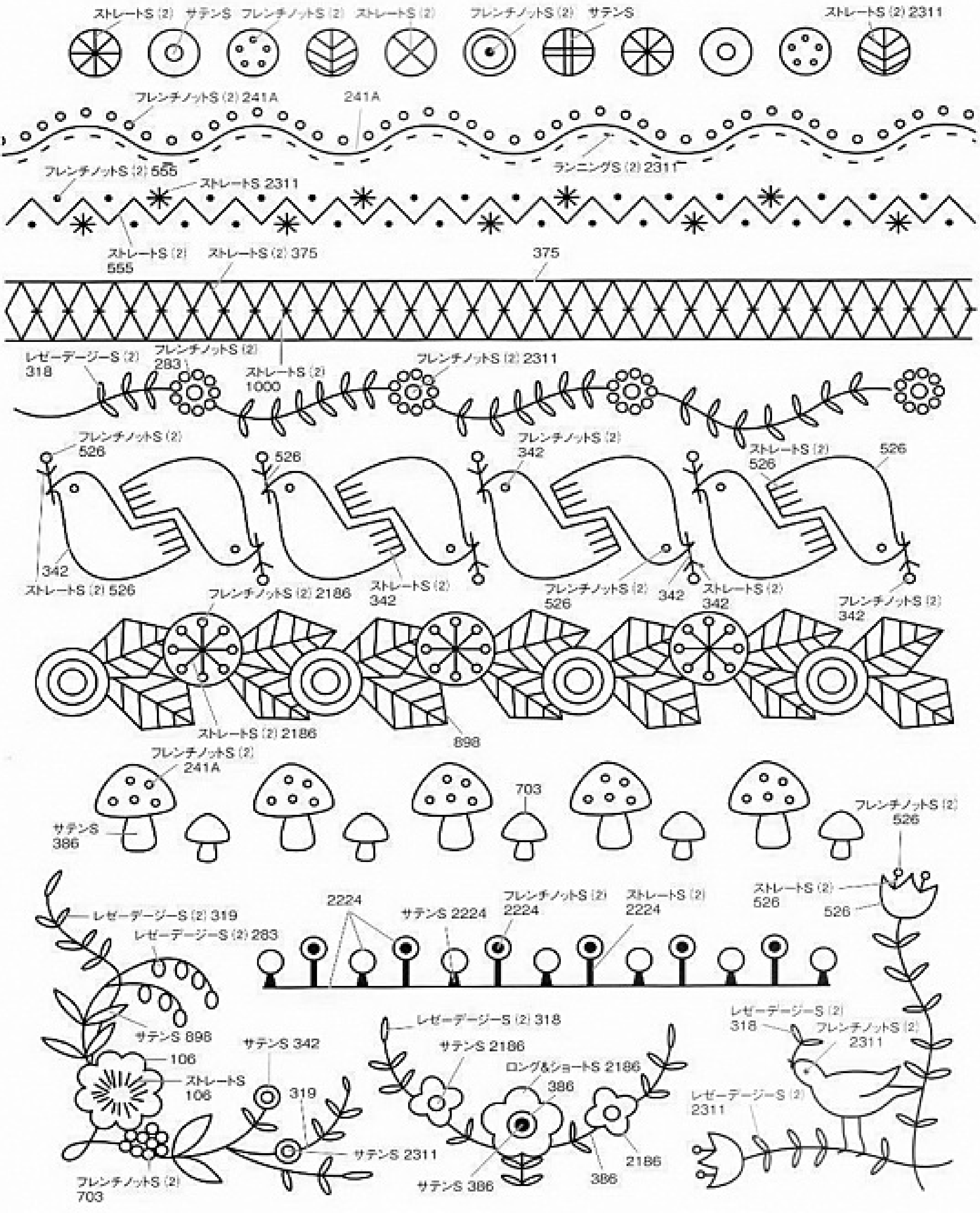


Borders ライン





(注) 表記は「ステッチの種類(糸の本数)色番号」の順番に並んでいます。表記のないものはすべてバックS、2本取り、2311です。
色番号のみのものはバックS、2本取り、( )が省略されているものは1本取りです。

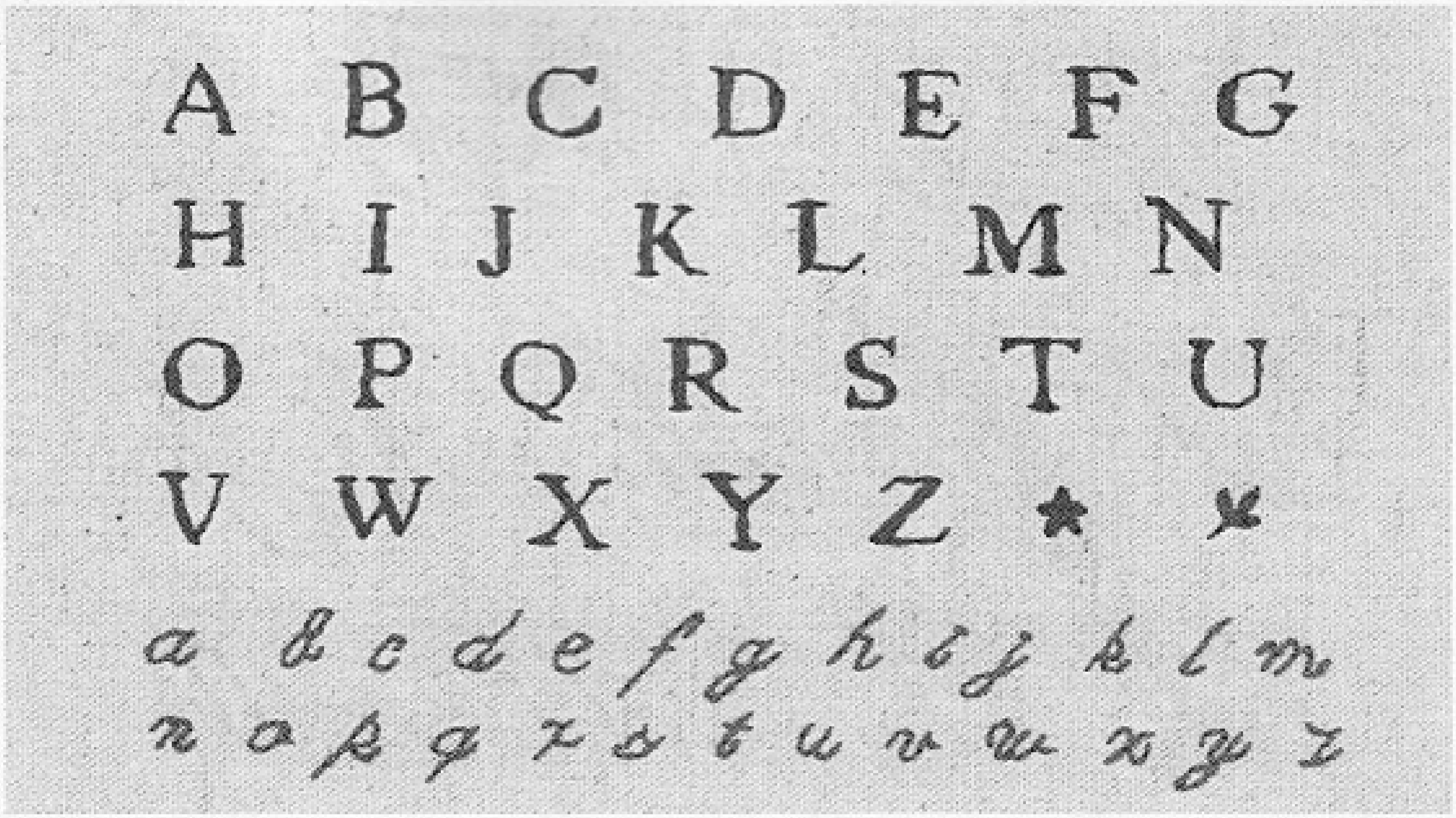


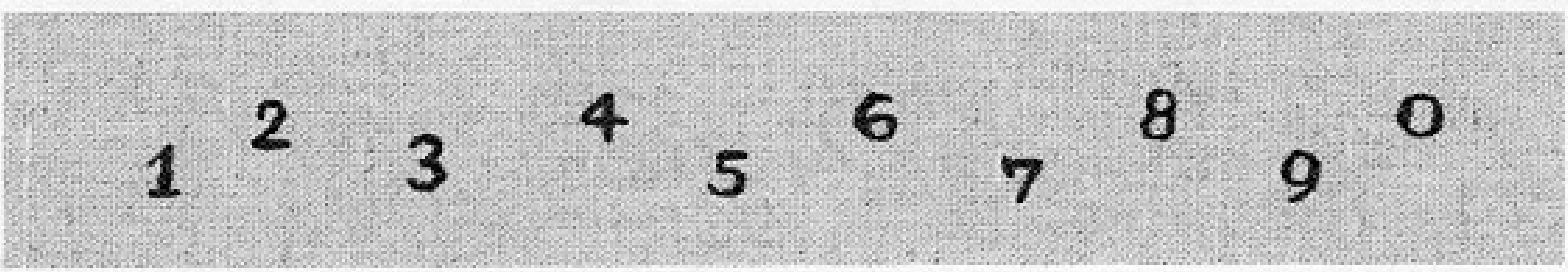
(注) 表記は「ステッチの種類（糸の本数）色番号」の順番に並んでいます。表記のないものはすべてバックS、2本取り、2311です。
色番号のみのものはバックS、2本取り、（　）が省略されているものは1本取りです。

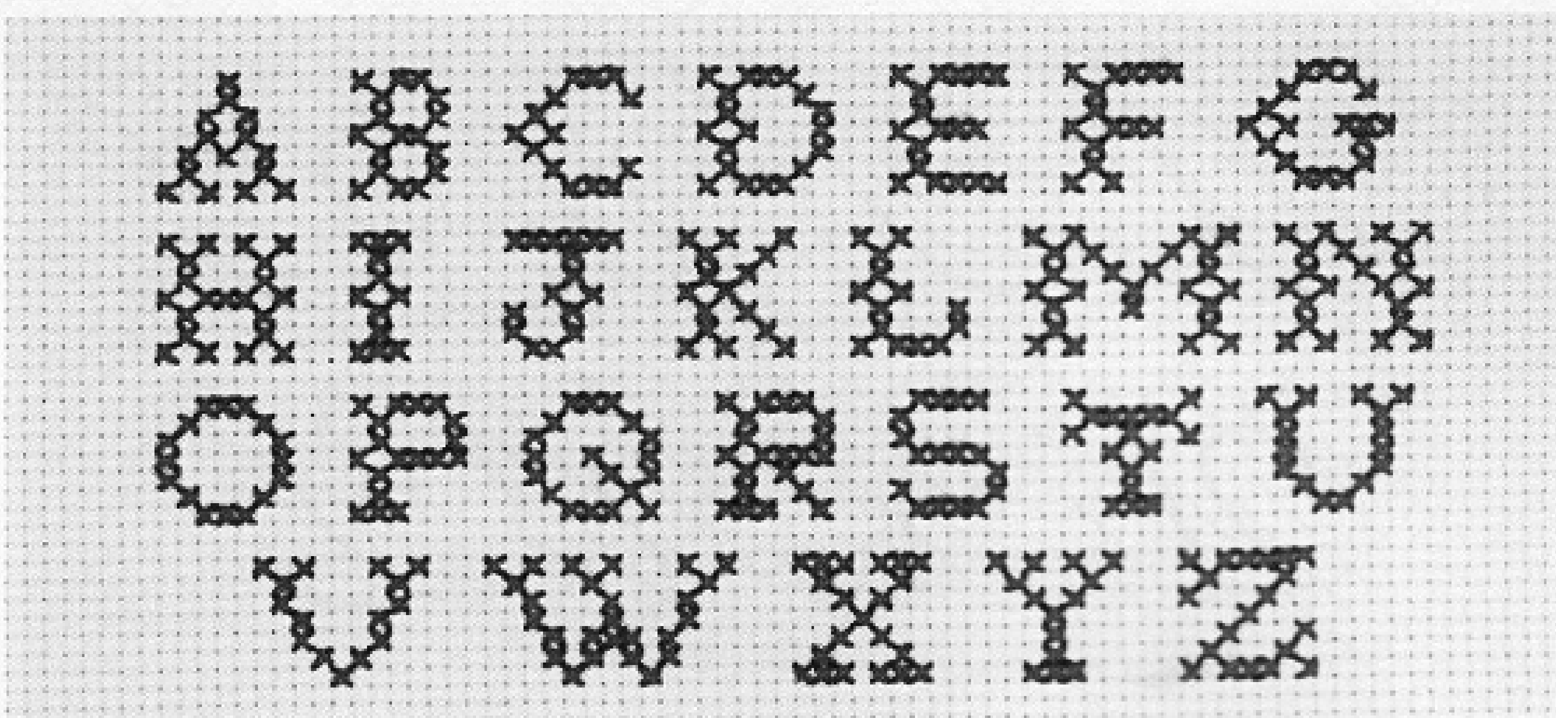
Alphabet designs 装飾アルファベット



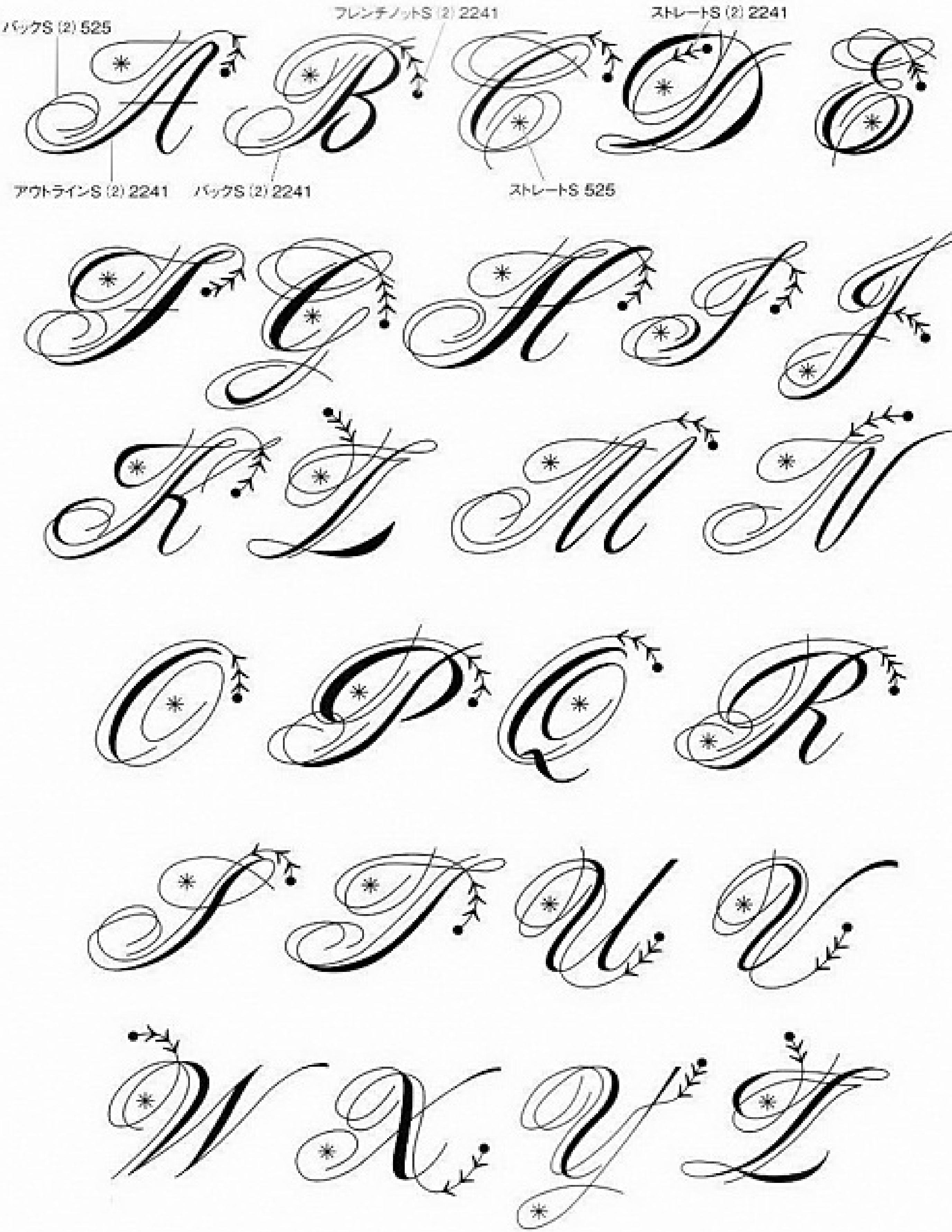
Alphabets & Numbers アルファベット・数字





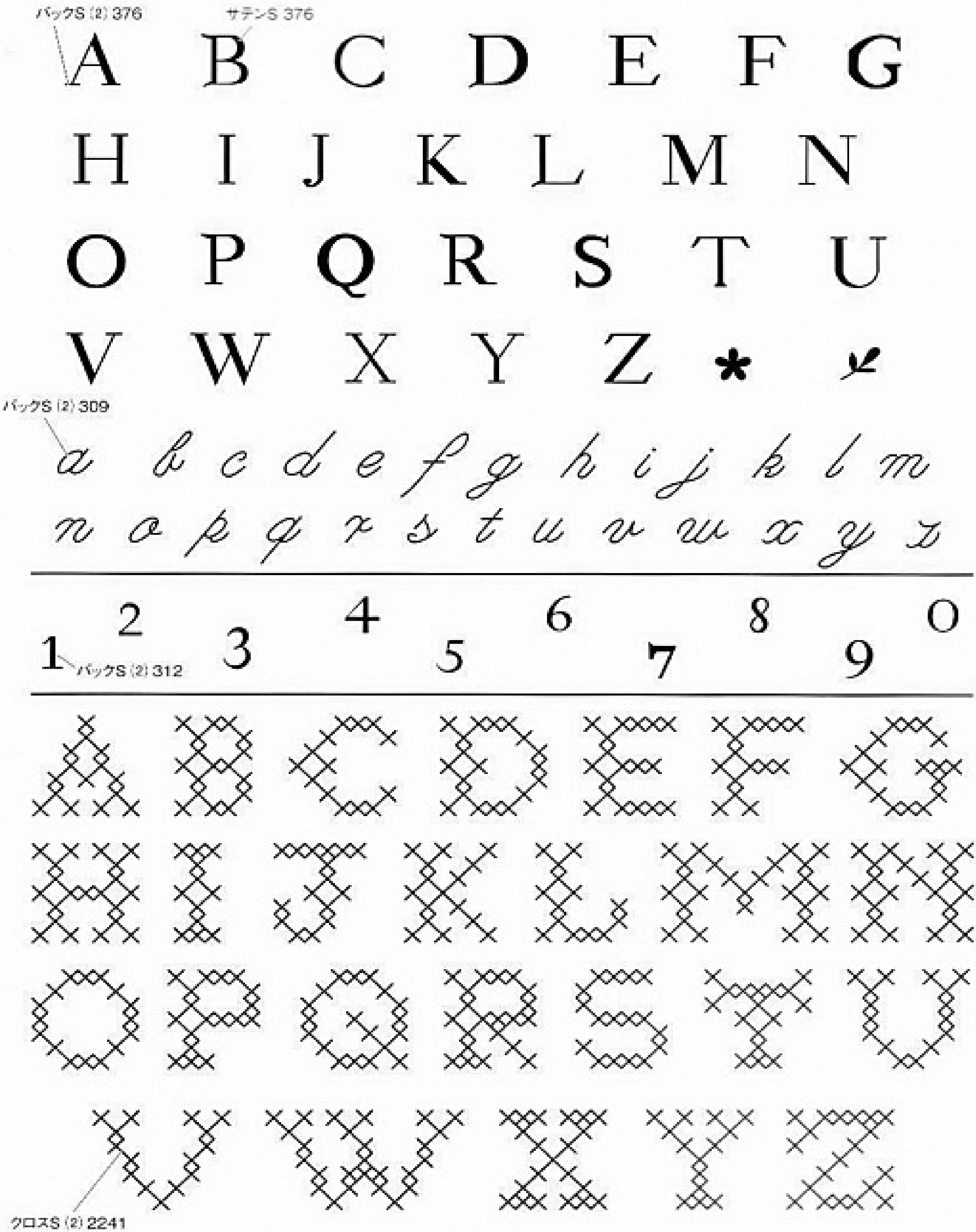


Alphabet designs



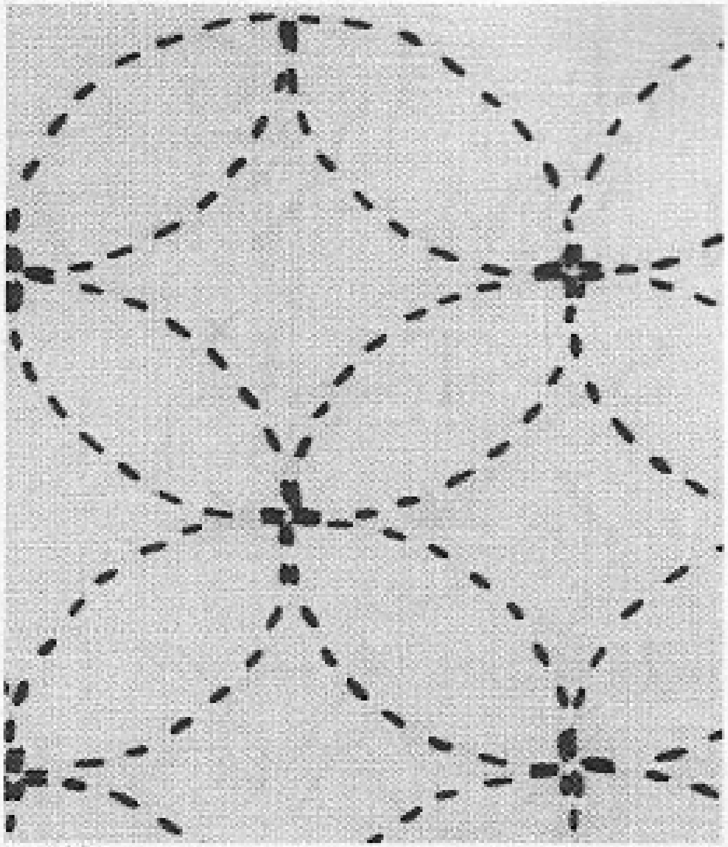
（注）表記は「ステッチの種類（糸の本数）色番号」の順番に並んでいます。

Alphabets & Numbers

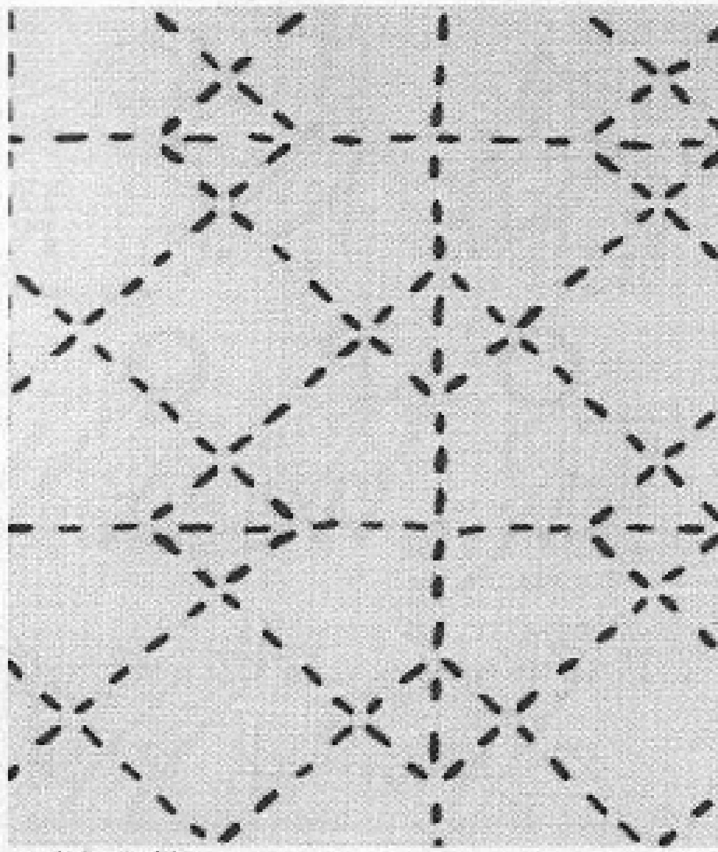


（注）表記は「ステッチの種類（糸の本数）色番号」の順番に並んでいます。

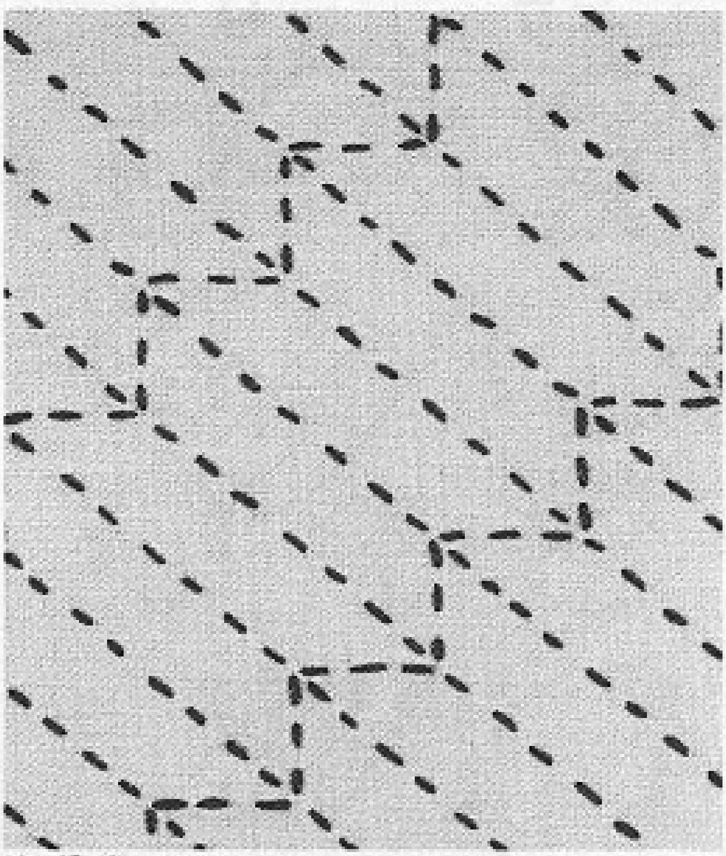
Sashiko 刺し子



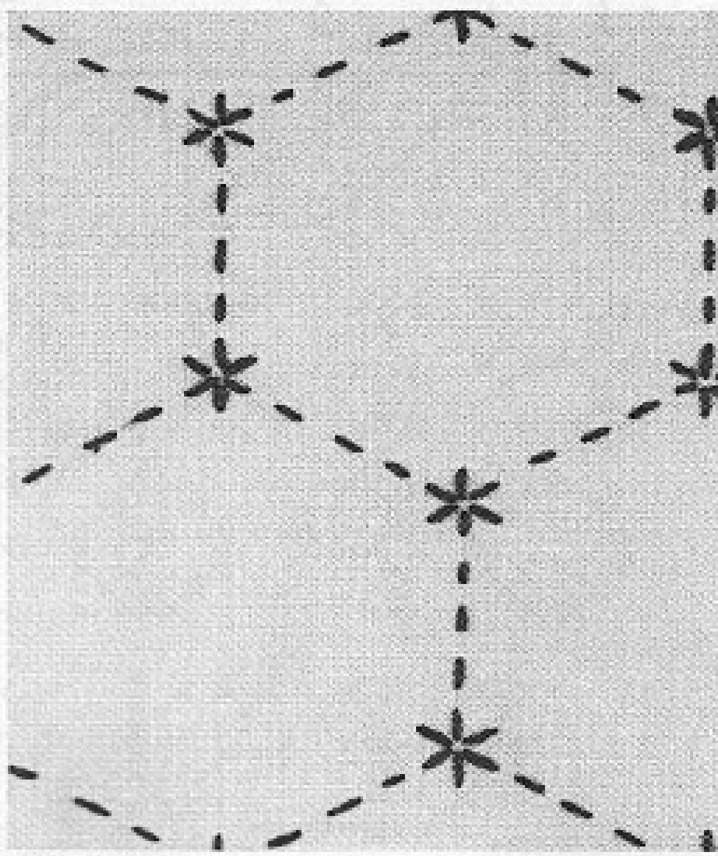
七宝つなぎ



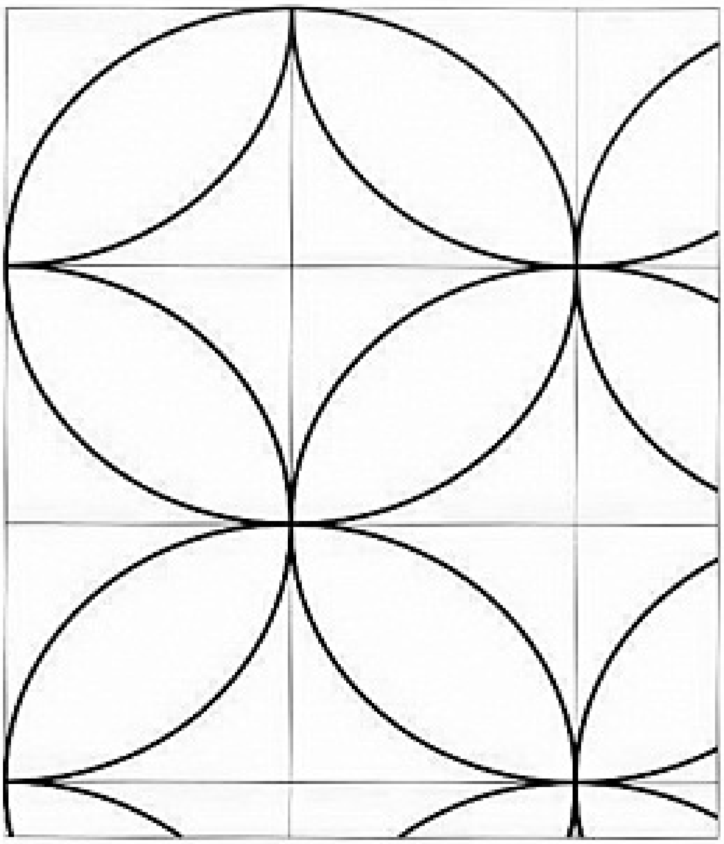
比翼井桁

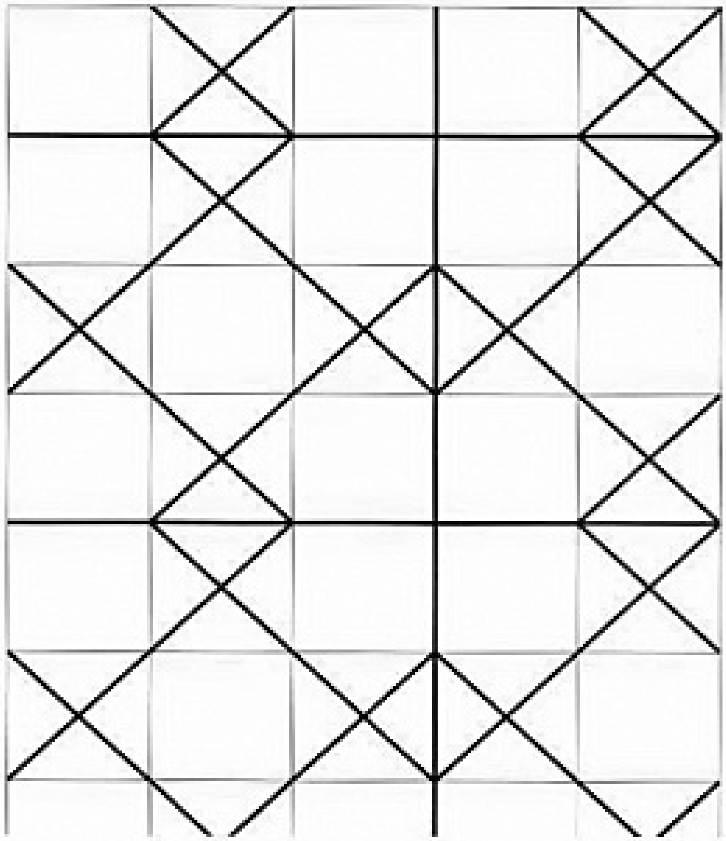


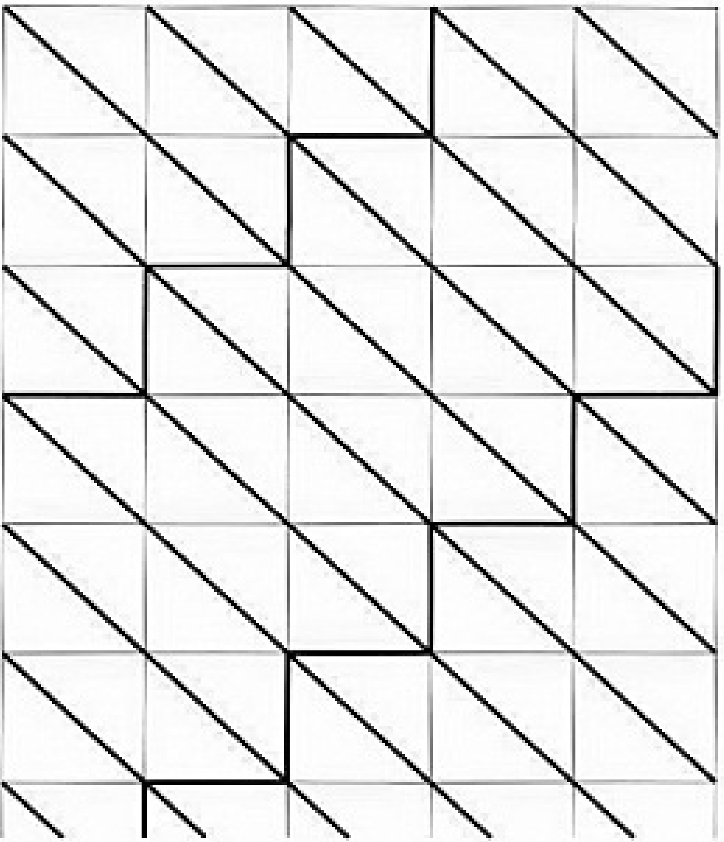
矢羽根

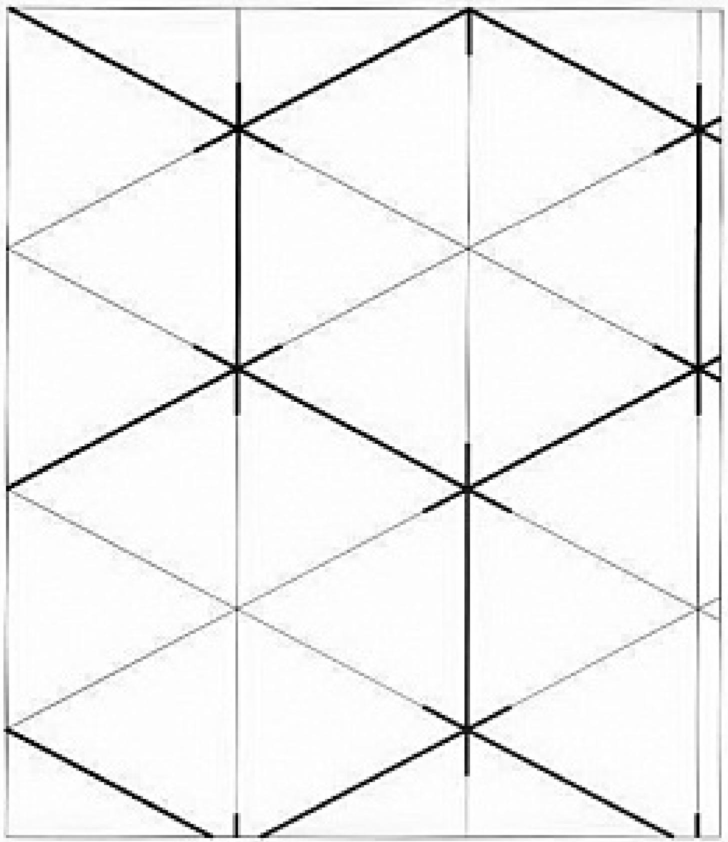


角亀甲







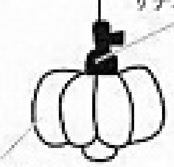


(注) すべてダルマ刺し子糸ワを使用しています。

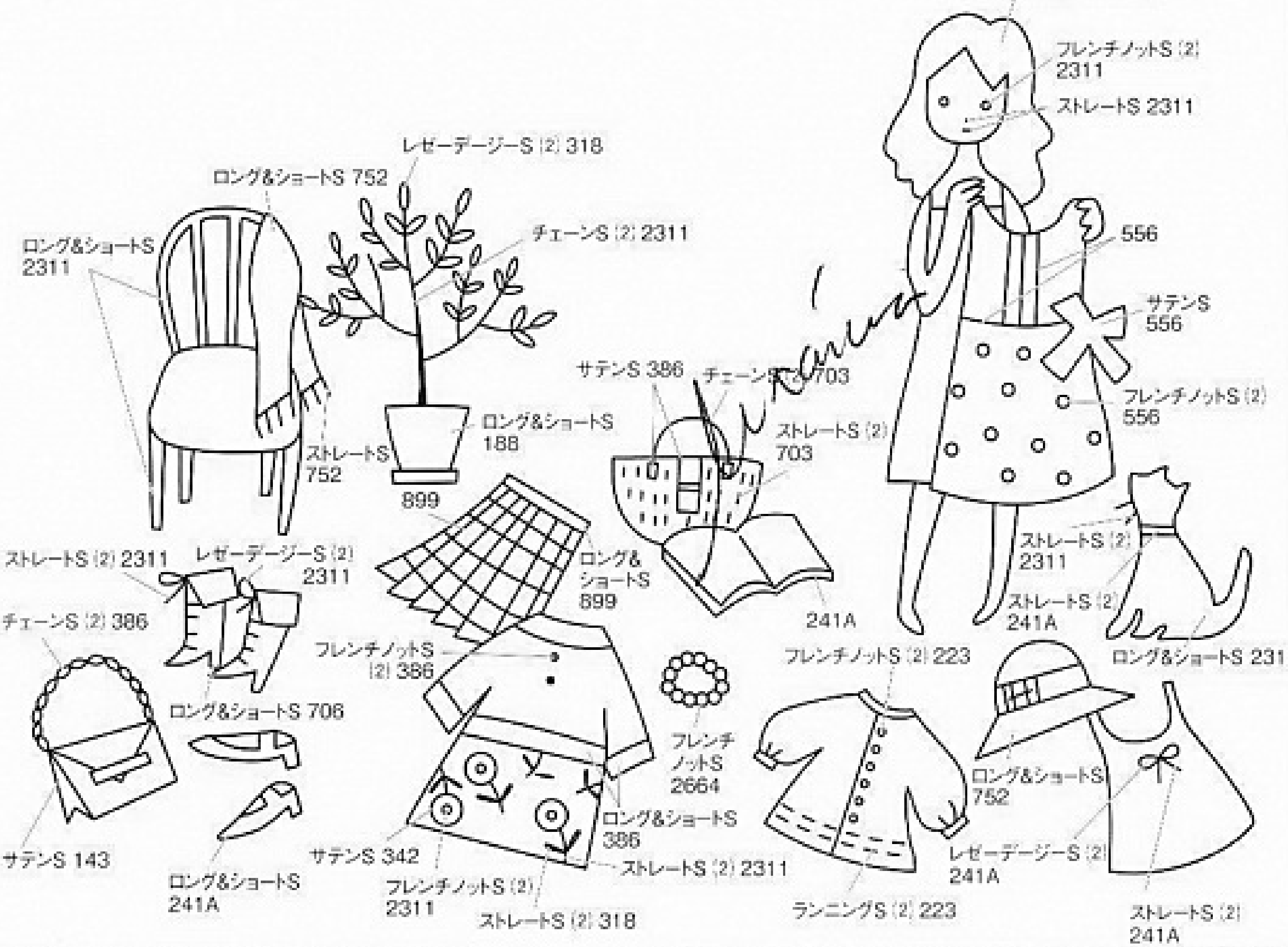
手軽にちくちく

★

はじめての刺しゅうレッスン



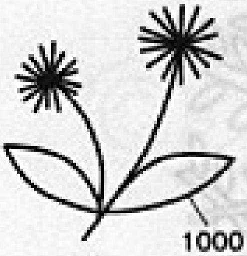
石井寛子 監修



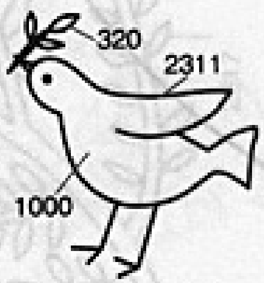
ナツメ社

切って使える
実物大図案

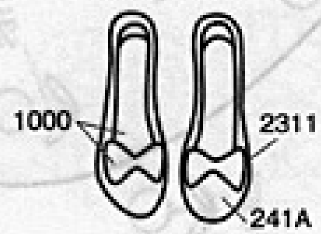
・図案を切り取り、チャコペーパーなどで布に写して使ってください。
・番号はコスモ25番刺しゅう糸の色番号です。
・ステッチや詳しい刺し方は本書の該当ページを参照してください。



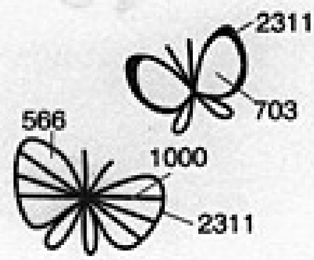
お花 →P18



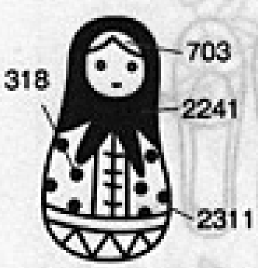
トリ →P19



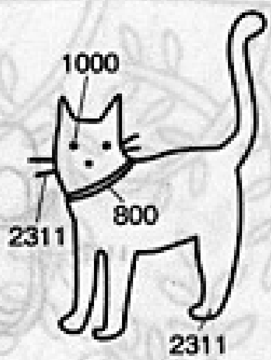
クツ →P19



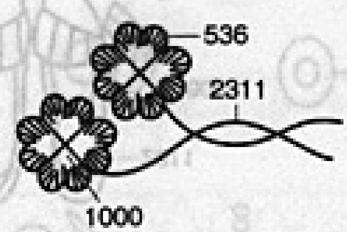
チョウ →P19



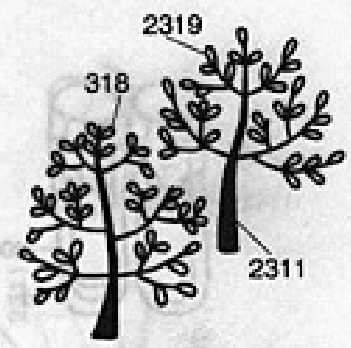
マトリョーシカ →P19



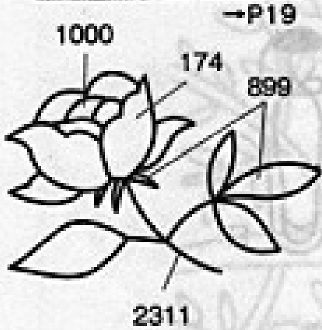
ネコ →P21



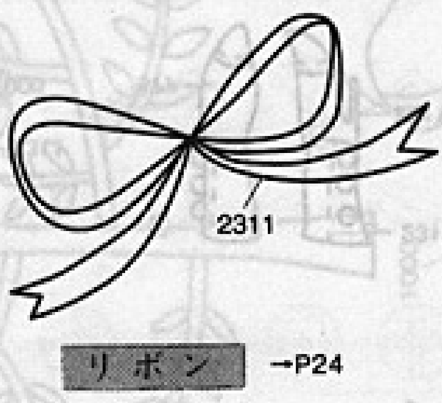
クローバー →P21



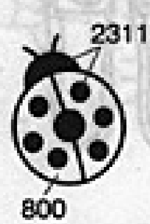
木 →P21



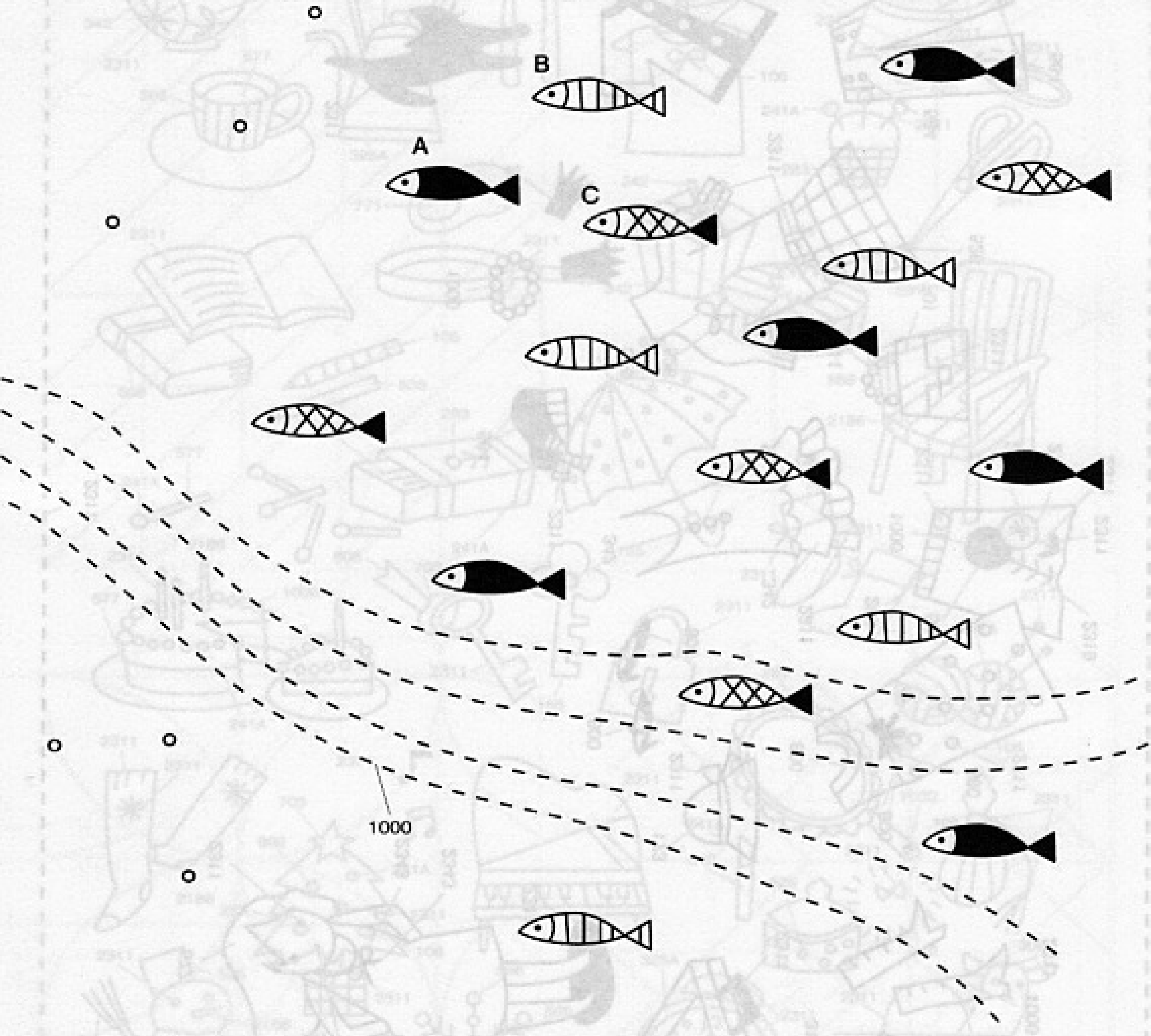
バラ →P24



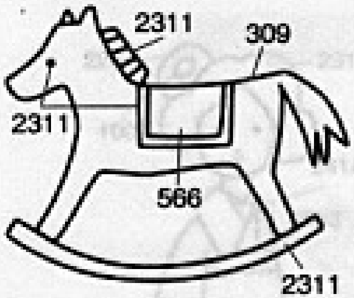
リボン →P24



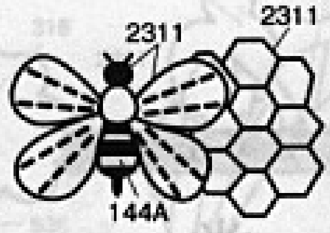
てんとう虫 →P25



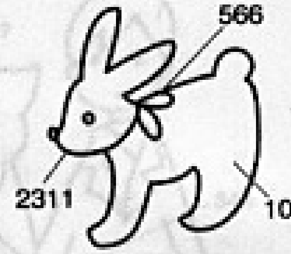
お魚 →P44



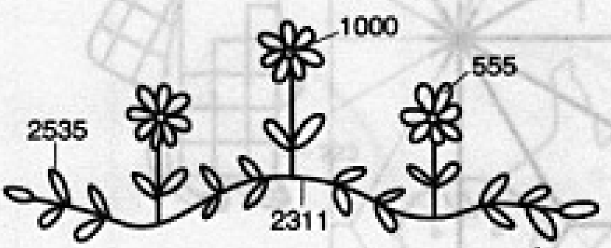
木馬 →P26



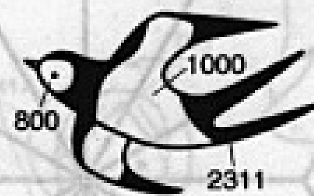
ハチ →P26



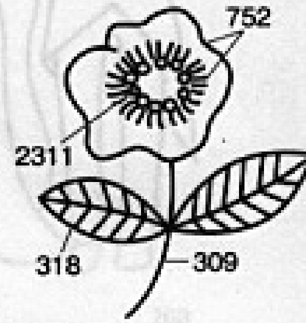
ウサギ →P30



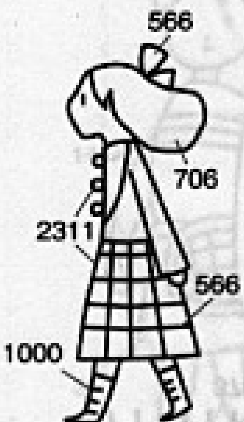
お花 →P30



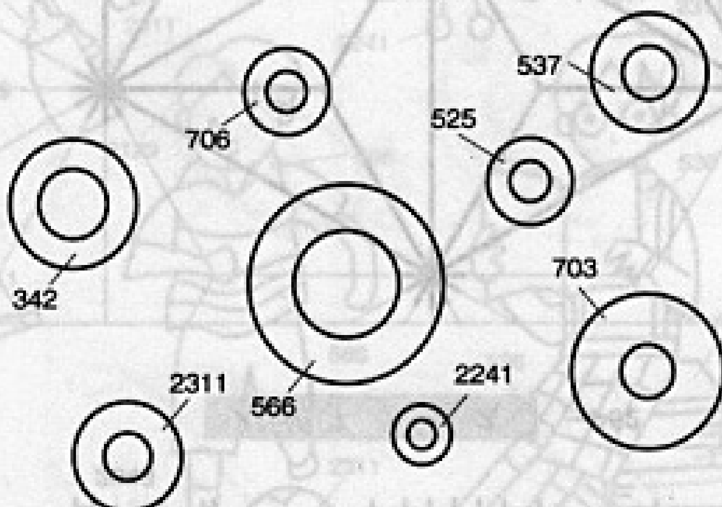
ツバメ →P31



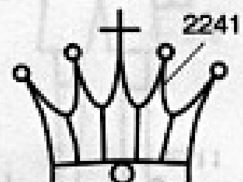
お花 →P31



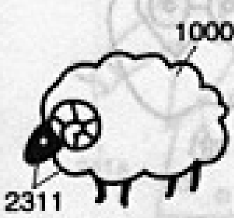
女の子 →P34



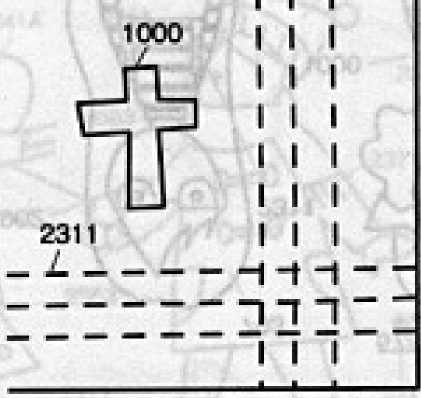
サークル →P35



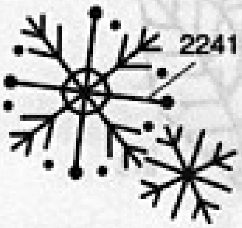
クラウン →P35



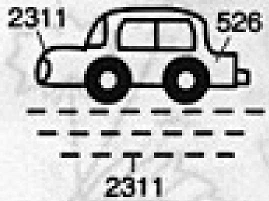
ヒツジ →P35



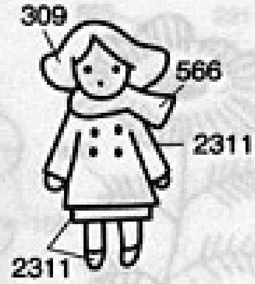
クロス →P36



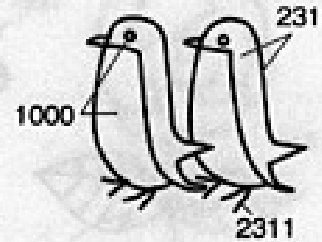
雪の結晶 →P39



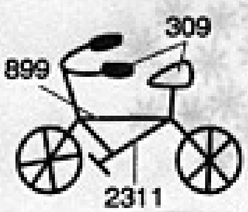
車 →P39



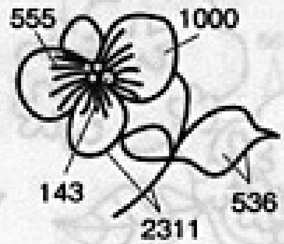
女の子 →P39



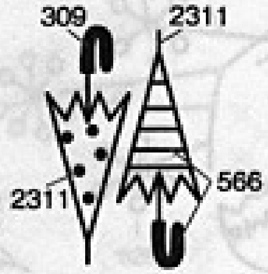
ペンギン →P40



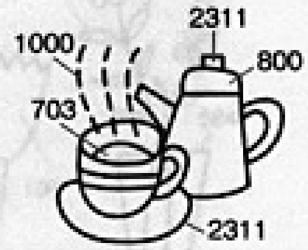
自転車 →P40



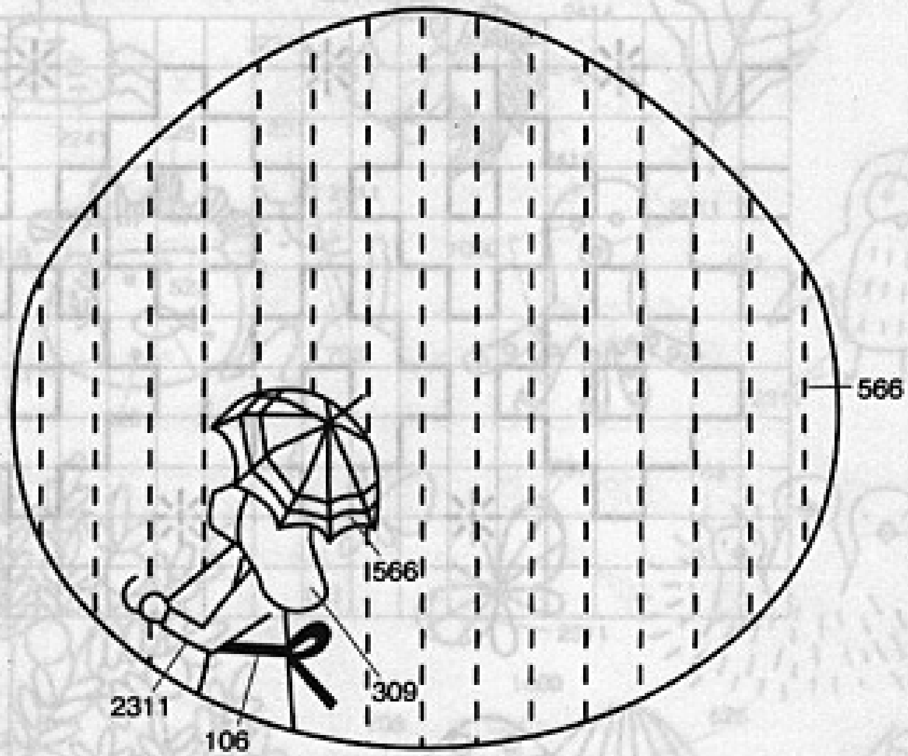
パンジー →P40

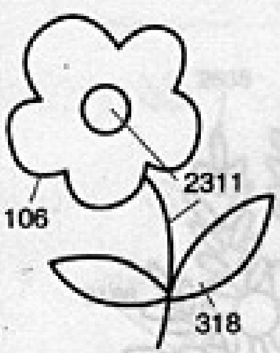


カサ →P41



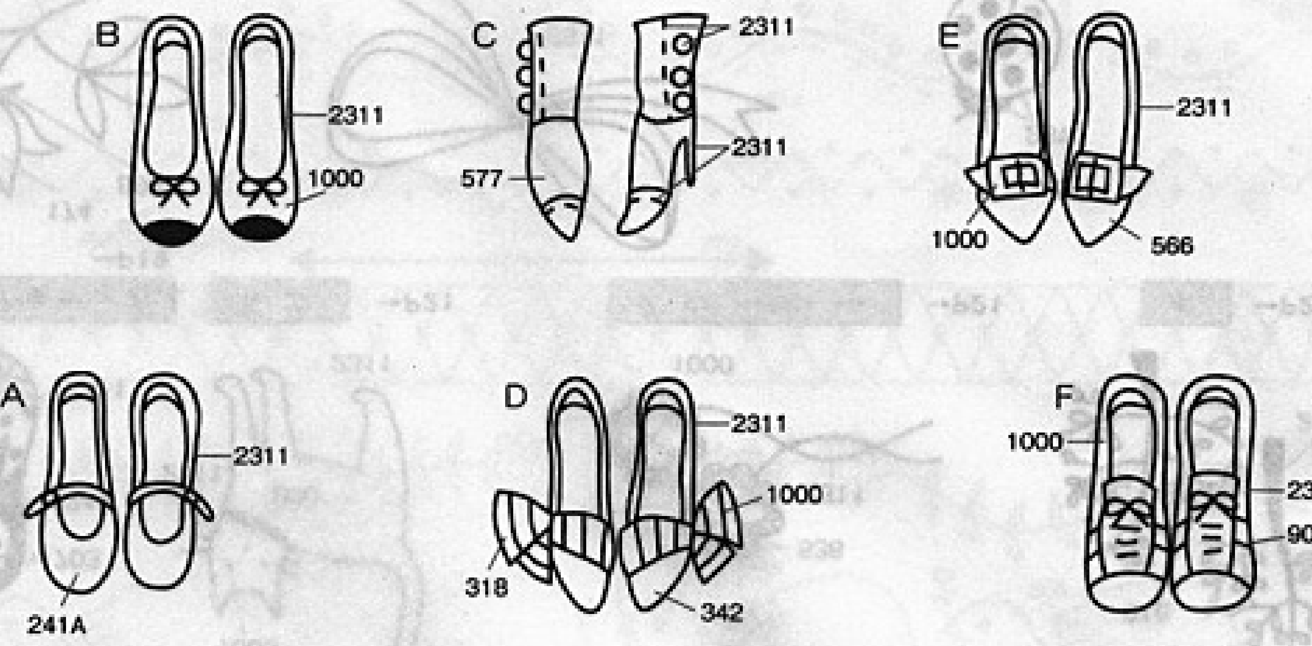
ティーセット →P41



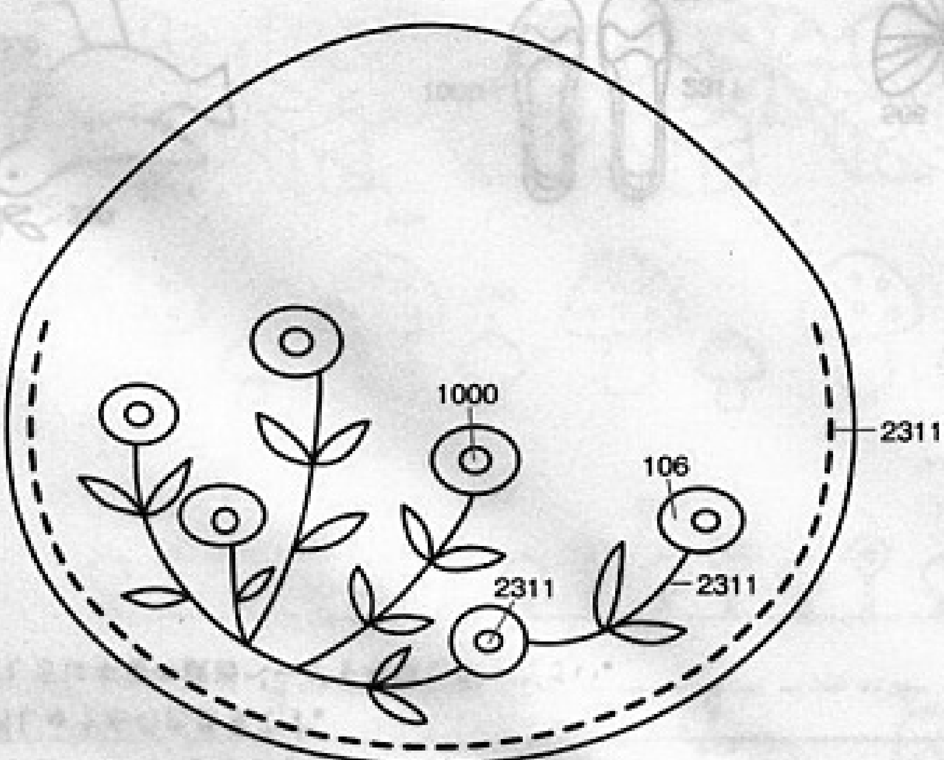


お花 →P45

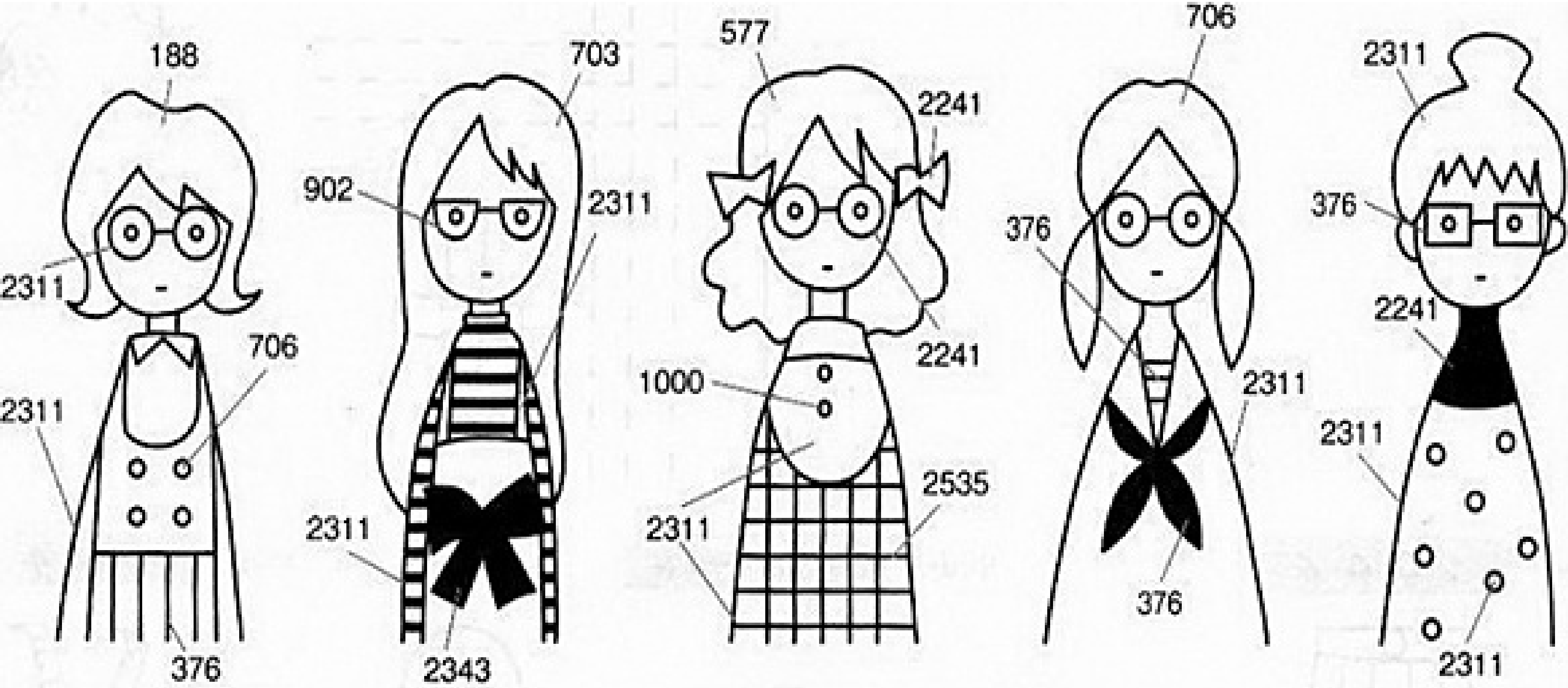
がま口（小・雨） →P49



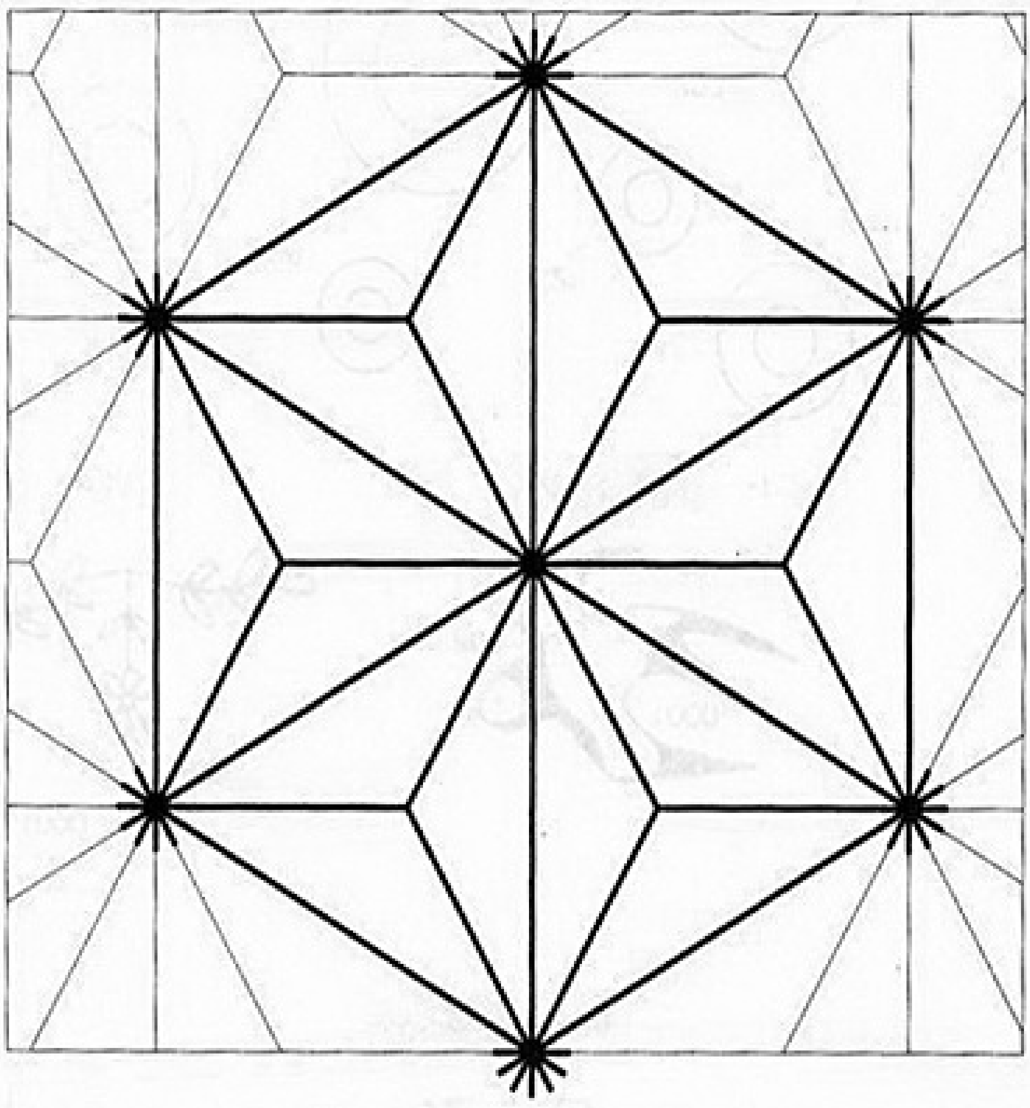
がま口（大） →P50



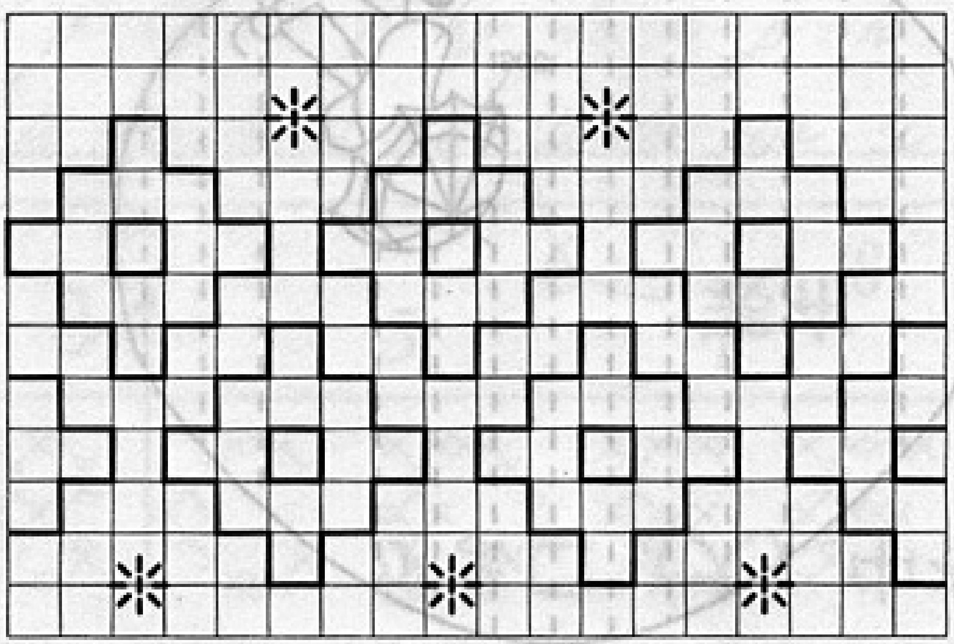
がま口（小・お花） →P52



メガネケース →P52



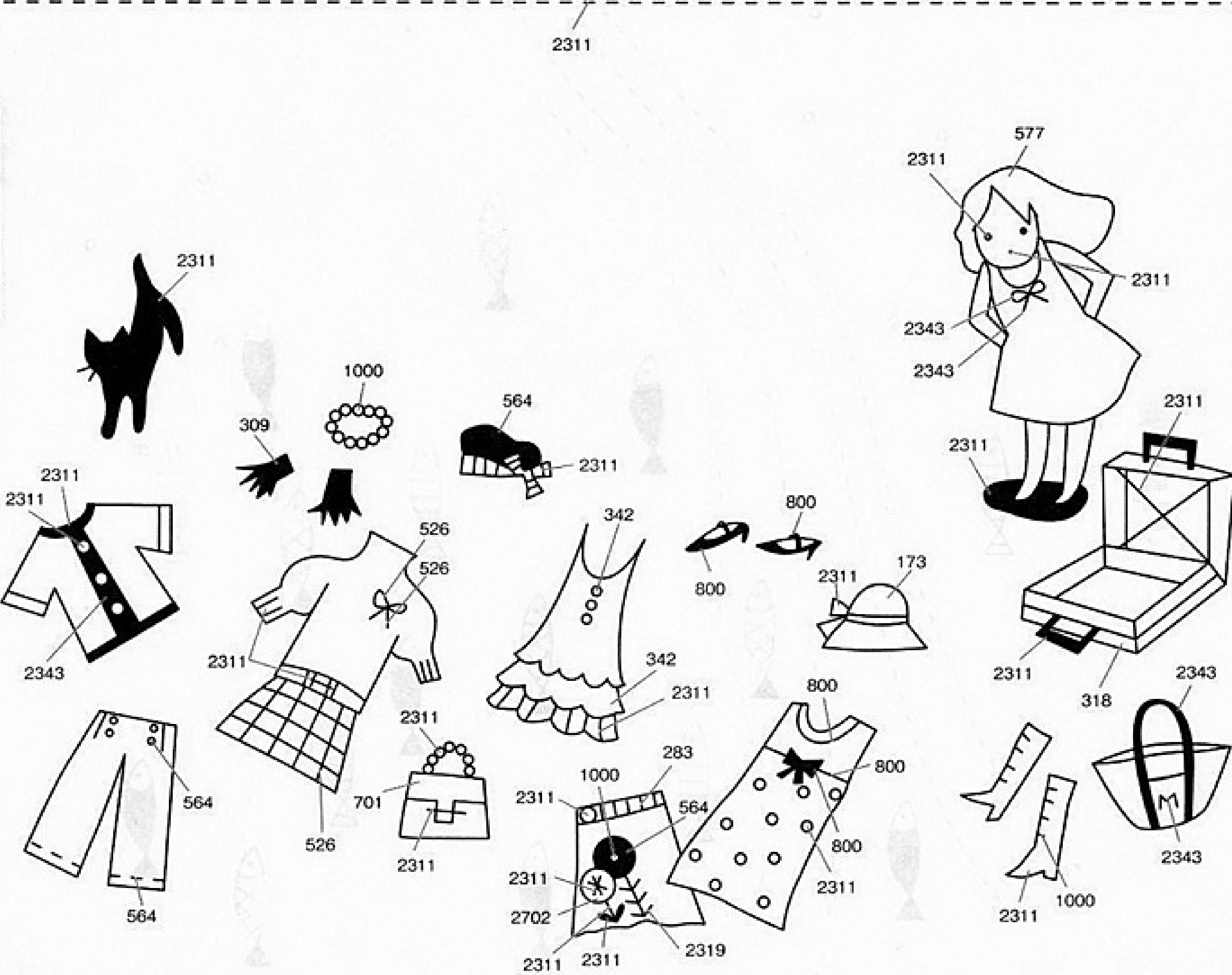
きんちゃく小 →P63



きんちゃく大 →P64

旅行トランク

→P55


2311
577
2311
2311
2343
2343
2311
2311
2311
318
2343
2343
2311
1000
2311
1000
309
564
2311
2311
2311
2343
526
526
2311
526
342
342
2311
800
800
2311
173
2311
701
2311
564
564
1000
283
2311
564
2311
2702
2311
2311
2319
800
800
800
2311



703
898
898
342
2311
577
566
325A
325A
2311
309
106
106
898
106
898
703
2311
2311
2311
525
241A
2311
283
2311
771
2311
342
342
703
2311
898
106
536
566
2311
525
283
536
577
2186
577
241A
241A
525
143
2311
2311
2186
2311
898
703
155
155
1000
577
2311
241A
2311
2311
2311
577
241A
283
2311
2311
2311
703
898
241A
2311
283
106
2186
2311
283
1000
106
2311
241A
342
2311
525
106
342
2311
525
2186
2311
577
566
566
1000
325A
2311
309
2311
309
309
241A
2311
566
566
566
2311
2311
2311
2311
703

小物・雑貨 →P72

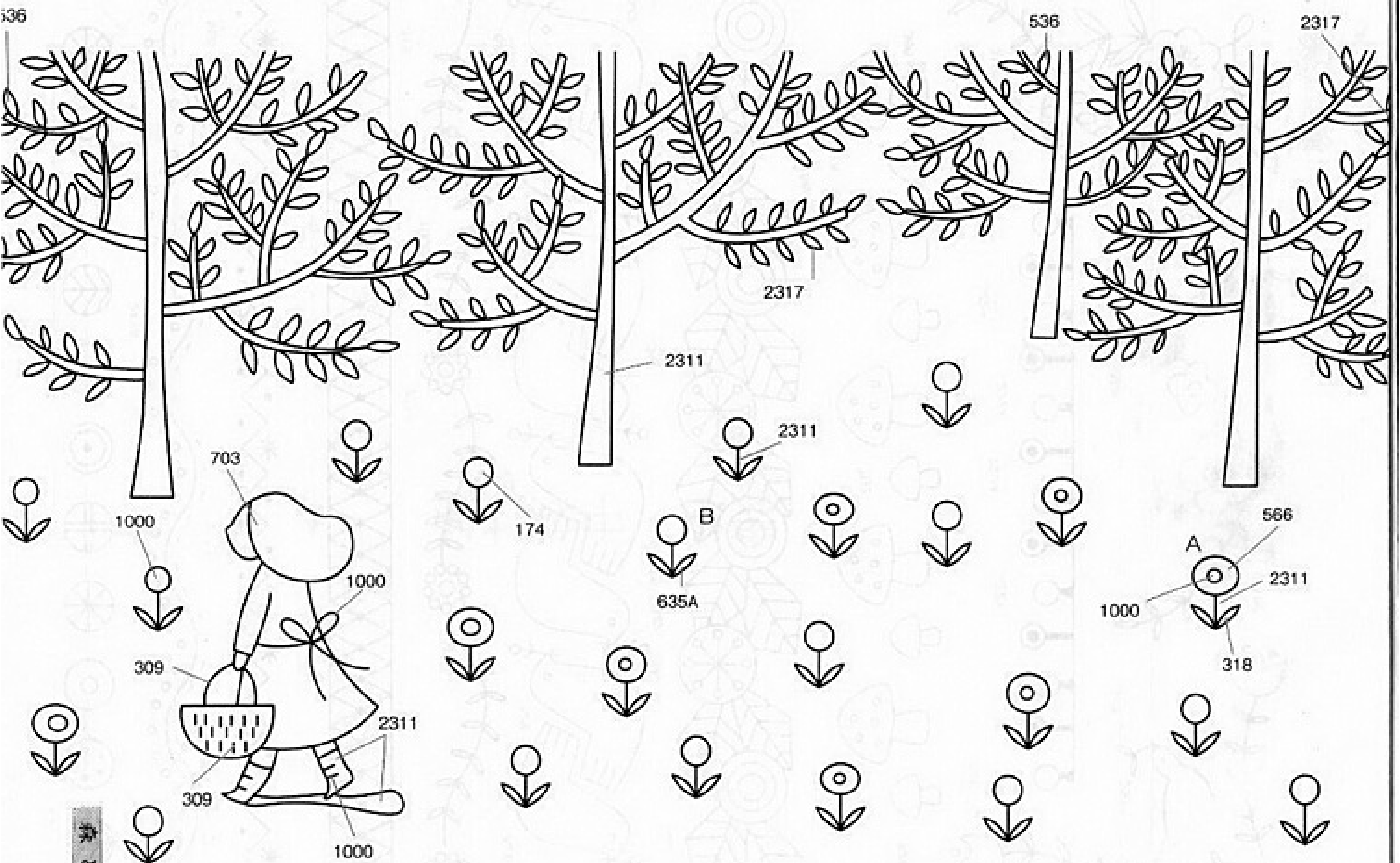

319
319
144A
2311
898
898
2311
318
106
318
525
2311
1000
898
898
233
318
2311
555
898
106
564
319
319
1000
525
263
106
703
325A
564
2535
2311
2311
2241
2241
2311
2311
241A
241A
376
525
319
525
319
525
241A
2311
2311
703
241A
1000
2311
2311
577
2311
2535
2186
2311
143
2311
2311
703
2311
2311
1000
703
525
2311
319
2241
318
2311
2241
318
2311
2311
1000
2311
705A
2311
703
898
898
241A
325A
143
2311
2402

動物・植物

→P69



223
2311
1000
241A
2563
223
705A
318
241A
536
536
283
703
525
2311
525
2129
342
577
342
1000
318
283
536
144A
703
241A
2241
2402
2311
2129
2129
342
144A
2311
342
342
566
566
566
2311
577
2311
536
703
536
525
2311
241A
2311
703
376
386
386
376
376
2311
2563
577
241A
2311
283
2563
2311
2563
241A
2311
283
2311
577
2311
386
386
168
241A
168
241A
2311
2311
705A
2311
2311
898
703
2311
898
2311
1000
2311


536
536
2317
2317
2311
2311
703
174
B
1000
1000
635A
566
A
2311
1000
318
309
2311
309
1000

森と女の子

→P56